

年報

2019

vol.17

～人と自然と文化の調和した丹波の森づくりをめざして～

 (公財) 兵庫丹波の森協会

県立丹波の森公苑
県立丹波年輪の里
県立ささやまの森公園
県立丹波並木道中央公園

もくじ

森トピックス	P1
活動方針	P2
事業報告	P5
兵庫丹波の森協会事務局 丹波の森公苑	
講座一覧	P41
出前講座の状況	P49
活動一覧	P50
施設利用一覧	P55
評議員会・理事会・運営委員会の開催状況及び委員等名簿	P57
機能	P62
沿革	P67
施設の概要	P69
組織と職員	P71
丹波年輪の里	
活動一覧	P74
施設利用一覧	P76
運営協議会委員及び関係者名簿	P77
沿革	P78
施設の概要	P80
組織と職員	P81
ささやまの森公園	
活動・施設利用一覧	P83
運営協議会の開催状況及び委員名簿	P89
機能	P91
沿革	P92
施設の概要	P93
組織と職員	P94
丹波並木道中央公園	
活動一覧	P96
施設利用一覧	P102
森の円卓会議の開催状況及び委員名簿	P110
施設の概要・沿革	P112
組織と職員	P113
利用案内	
利用案内	P115

森トピックス

1. 丹波から届けた国蝶オオムラサキ
ウィーンで次世代に命つなぐ . . . P6

兵庫丹波の森協会

2. シンボルの森里山を整備 . . . P8

丹波の森公苑・ささやまの森公園

3. 丹波の森収穫祭（なみきみちまつり）
過去最高の来園者数を記録 . . . P10

丹波並木道中央公園

4. 「心を届ける たんば絵てがみコンクール」
全国から応募多数 . . . P11

丹波年輪の里

5. 第10回記念国蝶オオムラサキ放蝶会を開催 . . . P20

丹波の森公苑

6. 丹波の森公苑フェノロジーカレンダー作成 . . . P21

兵庫丹波の森協会・丹波の森公苑

7. 「森守（もりもり）の小屋」で
ウッドワークショップをオープン . . . P26

ささやまの森公園

8. 25周年記念
丹波の森国際音楽祭シューベルティアーデたんば開催 . . . P35

丹波の森公苑

活動方針

当協会は、丹波地域（丹波篠山市・丹波市）の地域づくりの指針である「丹波の森構想」の推進母体として昭和63年に設立（平成2年に法人化、平成24年に公益財団法人へ移行）され、丹波の森づくりの意識啓発や人材育成、ふるさと教育の推進、地域づくり活動の支援などに取り組んできたところである。

昨年度は、丹波の森宣言から30周年を迎えたことから、兵庫県、丹波篠山市、丹波市や市民、学識者等と連携した実行委員会を立ち上げ、「丹波の森づくり30周年記念事業」を展開し、丹波の森宣言に基づいたこれまでの取組に環境変化の視点を加え、「丹波の森づくりのこれから」として新たな取組の方向性を示すに至った。

今後、この方向性に基づき、社会的に公益性の高い責任ある法人として、「人と自然と文化の調和した丹波の森づくり」を更に進めるための事業を展開することとし、丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム構想推進事業など恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくりや地域情報の発信、環境学習の推進、木育の推進、芸術文化の振興、多彩な分野の学習、交流、地域づくり事業等を支援、推進していく。

令和元年度の新たな取組として、丹波の森研究所では「小規模集落の活性化に向けた地域づくり」及び「生物多様性保全に向けた丹波の森の環境づくり」の現代的課題研究に取り組み、シンクタンクとして市民活動を支援していく。

また、丹波の森づくりの拠点施設である「県立丹波の森公苑」、「県立丹波年輪の里」、「県立ささやまの森公園」及び「県立丹波並木道中央公園」の4つの施設において、更に連携を深めると共に、生物多様性に向けた環境づくり学習を充実していく。

さらに、芸術文化の取り組みにおいては、「丹波の森国際音楽祭シューベルティアーデたんば25周年記念事業」を展開する。

【公益財団法人兵庫丹波の森協会（公益目的事業）】

1 森林文化（地域づくり）の創造

人と自然が共生する丹波の森づくりを推進するために

- (1) 魅力ある地域づくりの推進
- (2) 生物多様性保全に向けた豊かな地域づくりの推進
- (3) 生物多様性を育む地域とのふれあい事業の推進

2 生活創造活動への支援

多様なライフスタイルの創造を支援するため、地域・団体活動の支援や生涯学習の場の提供、くらしの安全安心の推進、明日を担う丹波っ子の育成など生活創造活動への支援を行う。

3 芸術文化の振興

人と人、人と自然のふれあいの中から生まれた文化を大切にする心を醸成するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供や芸術文化活動の振興、芸術文化団体活動の支援など芸術文化の振興を図る。

【施設ごとの活動方針】

・「県立丹波の森公苑」では、自然と織りなす豊かなライフスタイルを創造するための拠点施設として、丹波らしさを活かした地域づくりを推進する。

1 丹波の森公苑の里山を活用し、里山林の整備や自然体験学習の場を提供することにより森づくりに参画する人材の育成を図るとともに、青少年の環境学習を推進し、人と自然が共生する丹波の森づくりを進める。また、“シンボルの森”として里山を楽しめる施設となるよう里山への入口園路等の整備を行う。

2 豊かなライフスタイルを創造するための県民の主体的な活動を支援するため、丹波地域の団体・グループ等の活動情報を収集・発信するとともに施設利用団体への活動支援を充実させる。また生涯学習の一環として高齢者に学習と交流の機会を提供し、永年培ってきた知識や経験をより磨き、地域づくりの実践者を養成する。

3 音楽・演劇等の優れた芸術に触れる機会と創作活動の発表の場を提供するとともに個性豊かな地域文化を育てる。丹波地域の秋の風物詩となっている丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんばの25周年を記念し、コンサート等を拡充して実施する。

・「県立丹波年輪の里」では、地域の木工クラフトの創造・創作活動の拠点として、木とのふれあいの中で、物づくりの楽しさを伝えると共に、「暮らしの中に木を取り入れる」ことをねらいとして木の普及振興に努める。

特に特別木工教室においては、初心者向けの教室から本格的な木工教室まで幅広い実習課題を工夫すると共に、個人共同利用者には木工キットメニューの見直しを行う。また、林産指導事業においては、県農政環境部林務課及び県木材業協同組合連合会と連携し、木育キャラバンの充実を図る。

・「県立ささやまの森公園」では、自然との共生を体験する施設として、里山保全や多彩な自然体験プログラムを展開し、世代や地域を越えた交流を通じて、豊かな丹波の里山づくりを推進する。

さらに、本年よりコカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社明石工場の森づくり活動の取組に協力する。この取組をとおして、広葉樹を中心とした樹林の造成を推し進め、魅力ある里山づくりに努める。

・「県立丹波並木道中央公園」では、「森づくり・森づかい」を基本に、棚田や森の間伐材の利活用など、森とともに生きてきた人々の営みを取り入れた公園づくりを推進するとともに、都市住民との交流を進め、丹波の森の魅力を内外に発信していく。

また、昨年度は、大雨、猛暑、台風襲来（7月～9月）などにより、倒木等の被害や最大のイベントである「なみきみちまつり」の中止、来園者の減少など、公園管理にとって厳しい環境となった。従って、今年度は、これまで以上の異常気象に見舞われることを前提にした公園管理を模索しながら、特に次の取組を推進する。

- 1 公園の樹木、植栽そして建物などの公園施設の管理については、想定を超えるような猛暑・台風・大雨による被害を最小限に食い止めるための対応を早急に検討する。
- 2 利用促進事業については、公園内の建物を利用した次の屋内イベントを実施する。
 - ① 伝統ある丹波木綿の展示会と機織りワークショップの開催丹波木綿保存会による「新しい丹波木綿の展示」と古くから使われてきた「機織り機」による機織り体験ワークショップを来園者対象に実施する。
 - ② 地元の農家から提供いただいた旧来の農機具類や水車などを再度分類の上、その役割や使用法をきちんと表示し、来園者に分かりやすいように展示する。
- 3 丹波地域の生物多様性の調査について9月に「人と自然の博物館」の全面協力を得て「昆虫大捜査線」を開催する。
《内容》：150名以上の子どもたちの参加を募り、公園内の昆虫など生物を採取・観察・分類の上、データ化する。(生物多様性への取り組み)

【丹波の森構想】

丹波の森づくりの基本理念

- ① 自然と共に生きる地域社会の実現
人間も自然界の一員であることを認識して、自然と共に生きる地域社会の実現をめざします。
- ② 潤いと安らぎのある地域社会の実現
素晴らしいふるさと景観をかけがいのない共有財産とする共通認識にたつて、環境や景観の保全と創造を図り、潤いと安らぎのある豊かな地域社会の実現をめざします。
- ③ 活力のある開かれた地域社会の実現
地域風土を生かし、文化の十字路として、新しい地域文化を創造し活力のある開かれた地域社会の実現をめざします。

事業報告

令和元年度に実施した（公財）兵庫丹波の森協会の主要な事業・取り組み

公1 森林文化（地域づくり）の創造

- (1) 魅力ある地域づくりの推進
 - ・丹波の森大学の開設
 - ・ウィーンの森親善訪問事業
 - ・丹波の森研究所
 - ・地域づくり支援事業
 - ・花づくり活動支援事業
 - ・丹波の森フェスティバルの開催
 - ・丹波の森収穫祭（なみきみちまつり）の開催
 - ・丹波年輪の里事業【丹波年輪の里】
 - ・丹波並木道中央公園事業【丹波並木道中央公園】
- (2) 生物多様性保全に向けた豊かな地域づくりの推進
 - ・丹波の森公苑里山事業
 - ・丹波地域生物多様性保全学習事業
 - ・ささやまの森公園事業【ささやまの森公園】
- (3) 生物多様性を育む地域とのふれあい事業の推進
 - ・丹波の森公苑環境学習推進事業

公2 生活創造活動への支援

- (1) 地域・団体活動の支援
 - ・生活創造活動支援事業（消費生活を含む）
 - ・生活創造活動施設貸し館業務
 - ・スポーツ大会・文化教室の開催【丹波年輪の里】
- (2) 生涯学習の場の提供
 - ・兵庫県地域高齢者大学4年制大学講座（丹波OB大学）の開設
 - ・兵庫県地域高齢者大学地域活動実践講座（丹波OB大学大学院）の開設
 - ・講座「丹波学」の開設
 - ・学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会の開催
- (3) 明日を担う丹波っ子の育成
 - ・トライやる・ウィーク等の受入
 - ・丹波の森子どもミュージカル体験塾の開設
 - ・丹波（丹波篠山市・丹波市）のむかしばなし語りペクラブの活動支援

公3 芸術文化の振興

- (1) 舞台芸術鑑賞機会の提供
 - ・丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんばの開催
 - ・丹波の森公苑ホール等自主事業
- (2) 芸術文化活動の振興
 - ・アート・クラフトフェスティバル in たんばの開催【丹波年輪の里】
 - ・丹波の森ウッドクラフト展(木のおもちゃ展)の開催【丹波年輪の里】
 - ・丹波の森アートフェスティバルの開催
 - ・展示ギャラリーの開設
 - ・伝統文化活性化支援事業
 - ・座っ展—丹波で坐る木の椅子—の開催【丹波年輪の里】

公共 丹波地域情報の発信等

- (1) 丹波地域情報の発信等
 - ・年報の発行、ホームページ等による情報発信
 - ・丹波の森づくり30周年記念事業これからの展開

他1 芸術文化団体等活動支援事業

- (1) 芸術文化団体等活動支援
 - ・芸術文化団体への活動支援

※【 】書きは実施している施設名を記載。記載がないものは丹波の森公苑で実施。

丹波の森大学の開設

◇実施内容

学習の基本テーマを「多世代の森」とし、若者から高齢者まで様々な世代の方の暮らしと丹波の森との関わり方を学ぶ講座を開催しました。あかりを使ったまちづくりや、農村の生物多様性、避難生活の課題や対応など各回専門の講師からそれぞれのテーマで学習しました。

現地学習は、百年の森構想を立ち上げ森林関係のチャレンジをしている西粟倉村へ出向き、閉校になった小学校でうなぎを養殖している企業の取り組みを聞き、うなぎの養殖場を見学しました。

開催期間：5月18日（土）～令和2年1月18日（土）
全9回（うち1回現地学習（岡山県英田郡西粟倉村他））

受講生：43人（延べ 294人）
（詳細は講座一覧表に掲載）



講義

◇成果（自己評価等）

若者から高齢者まで幅広い世代の方に受講していただきやすいように、土曜日の午前中を開講日にしました。講師には地域実践で活躍中の実務家を招へいし、実践的な学習の場を設けたことで地域での活動を始めるきっかけとなりました。受講生が当大学で学んだ知識を活かして、地域で活躍している事例も多くなっています。

ウィーンの森親善訪問事業

◇実施内容

ウィーンの森を「丹波の森構想」の手本にしようと、丹波地域旧10町の町長が現地に視察訪問したことがきっかけとなり、丹波の森協会とオーストリアの首都ウィーン第13区は1993年に友好親善協定を結んでいます。

2016年からは、兵庫丹波の森協会と市民団体「兵庫丹波オオムラサキの会」は日本の国蝶オオムラサキを交流のシンボルにすべく、丹波の森公苑で飼育した幼虫や卵をウィーン第13区に贈っています。成虫への羽化を目指し、情報を密に取り合い、飼育環境の助言と情報交換を行いました。



羽化したばかりのオオムラサキ
（国立シェーンブルン動物園にて）

◇成果（自己評価等）

飼育に取り組んでいる世界最古の動物園とされるウィーン第13区内の国立シェーンブルン動物園では、昨年、表敬訪問した際に贈ったオオムラサキの幼虫60頭のうち20頭が孵化しました。このことは現地メディアでも取り上げられたほか、同園では日壊修好150周年を記念してオオムラサキの専用展示ケースを設置してウィーン市民への公開が始まっています。

その後も約200頭の卵を確認し、幼虫も孵化し新たな命の誕生までに繋げました。今後も、同動物園と連絡を密に取り合いながら支援していきます。

丹波の森研究所の活動

◇実施内容

地域づくり支援事業

①地域づくりアドバイザー派遣事業

活力と魅力ある丹波の森（地域）づくり推進に向けて、地域のまちづくり活動団体のほか、行政や大学等と連携しながら地域づくり活動を支援しました。

・アドバイザー派遣地区 丹波市山南町太田地区

地域の高齢化に伴い国登録文化財の慧日寺庫裏の茅葺屋根の葺き替えをボランティアによる市民参加型で実施するためのサポートを行いました。



丹波新聞（令和元年9月26日）

丹波市遠阪地区（企業の森づくり支援）

住友ゴムグループのCSR事業と連携した地域の森づくり活動をサポートしました。

②かいばら雑めぐり事業のコーディネート業務

かいばら雑めぐり実行委員会に対し、丹波の森研究所の研究員がコーディネーターを務め、企画・立案、事業アドバイスをを行いました。

また、丹波地域の2市に加え、亀岡市を加えた3市で連携して雑まつりを企画する「たんば雑めぐり交流会」での企画コーディネートをを行いました。



※コロナウイルス感染拡大防止のためイベント等は中止となりました。

丹波の森研究所の調査研究

①集落の再生・活性化に向けた調査研究

まちづくり協議会等へのアンケートやヒアリングを実施。調査項目間の関係性や活力ある地域における検証から「移住者による影響（効果）」が注目されました。

来年度は「移住者」をキーワードとして調査研究を続けます。

調査項目関係図



②地域再生プロジェクトチーム会議

本会議は、丹波県民局、両市のまちづくり担当者及び丹波の森研究所で構成されています。県の地域再生大作戦の事業解説とともに、今年度は「集落再生」をテーマに丹波の森研究所と連携した会議とし、事業実施に向けた意見交換を行いました。

受託事業

①フィールドミュージアム推進総合プロデューサー

（丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会委託事業）

事業が多岐にわたり、実施者や関係者も多く、かつ新たな企画事業もあるため、全体進行、企画、事業調整業務を行う総合プロデューサーとして業務を行いました。また来年度の重点取組として阪神間都市部での「出張化石発掘体験」実施に向けた調整をサポートしました。



②交流実践スキルアップ事業（丹波県民局委託事業）

本事業は、丹波地域の住民が主体的・計画的・継続的に①地域資源の発掘・活用・発信、②都市等との交流などを実施できるようなノウハウの醸成を進め、地域の元気づくりを図ることを目指しています。

今年度は地域団体の担い手である住民のうち、ほとんどの人が所持しているスマートフォンに着目し、これを情報発信・交流のためのツールとして活用できるように講習会等を実施しました。

③丹波地域のモデルとなる里山づくり活動団体支援（丹波の里山づくり促進事業実行委員会）

本事業は、丹波地域の美しい里山を次代に繋ぐため、里山づくり活動を計画的に継続していくための調査、計画策定を行うものです。対象地は丹波地域で10地区です。



里山づくり30年計画例

④丹波の森ミニガーデン&オープンガーデン

4、5月に開催される「たんばオープンガーデン」とともに秋のオープンガーデンと位置付けた「丹波の森ミニガーデン展」を開催しました。

ミニガーデンづくりは公募し、グループでの参加・花壇づくりを実施しました。



丹波の森ミニガーデン展

丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進事業 出張化石発掘体験会

◇実施内容

人と自然の博物館が認定した化石専門指導員等の人材を活用して、丹波地域内の施設、イベントで出張化石発掘体験会を実施しました。

(みんなのチャレンジトライアスロン in 丹波青垣 2019)

開催日：5月26日(日)

開催場所：青垣総合運動公園 参加者：36人

(化石発掘！石割体験)

開催日：8月17日(土)

開催場所：篠山フィールドミュージアム 参加者：26人

(丹波の森フェスティバル チャレンジ化石発掘体験)

開催日：10月27日(日)

開催場所：丹波の森公園 参加者：32人

◇成果(自己評価等)

丹波地域恐竜化石フィールドミュージアムのコア施設以外のイベント等に参加し、化石発掘体験会を行うことにより、県内外からイベントに来られた参加者に恐竜化石等の化石発見地である丹波地域を広く周知し、興味を持って頂くことができました。



みんなのチャレンジトライアスロンで実施



丹波の森公園フェスティバルで実施

シンボルの森整備事業

◇実施内容

シンボルの森整備事業(「丹波の森公園散策道等整備」及び「ささやまの森公園森のステージ設置」)により、丹波の森公園では、散策道の西入口及び散策道を整備し、また、ささやまの森公園においては、老朽化が目立ち使えなくなっていたステージを一新しました。

◇成果(自己評価等)

- ・丹波の森公園
散策道の西入口がキレイになり、「ココ」が散策道の入口だと、ハッキリと分かるようになりました。
- ・ささやまの森公園
ステージの床面積は、3倍ほどになり使い勝手の良いものになったことで、今後の活用が期待されます。



丹波の森公園散策道(西入口)



ささもりのステージ

花づくり活動支援事業

◇実施内容

美しい丹波づくりを推進するため、花、緑、園芸に関する知識の習得並びに地域での普及活動のリーダーを育成する教室を開催しました。

(花と緑の教室)

開催日：5、7、9、11、12、3月の年6回

受講者：午前・午後の部 計45人

(花と緑の教室 自主活動グループ)

開催日：5、7、9、11、12、3月の年6回

受講者：3グループ・10人

(園芸教室)

開催日：5、6、7、10、12、3月の年6回

受講者：34人



園芸教室

◇成果（自己評価等）

丹波地域住民を中心に、花づくりを通じた交流が深まりました。また、平成30年度からは、過去の受講生をリーダーとし、花の魅力を伝える「自主活動グループ制度」を創設したことにより、地域における普及活動に弾みがつきました。

2019丹波の森フェスティバル開催

◇実施内容

真の豊かさの実現をめざす生活創造活動を通じて丹波の森づくりが幅広く展開されるよう、住民主役の活動と交流を図る様々な事業を進めており、活動成果の発表や交流の場として、2019丹波の森フェスティバルを開催しました。

開催日：10月27日（日）

ワークショップ：9ブース

活動団体の作品展示：5団体

特設ステージ：4団体

丹波GOGOフェスタ出店：8団体

スイーツ等出店：15団体

来場者：19,000人



丹波 GOGO フェスタ、丹波市産業交流市エリア

◇成果（自己評価等）

昨年度から引き続き丹波GOGOフェスタ、丹波市産業交流市と同時に開催し、「カワイイ。おいしい。ハロウィンの森」をテーマに実施したところ、19,000人の来場者がありました。秋の好天のもと、ハロウィンに模様替えした芝生広場では、特設ステージで披露される音楽が流れる中、ワークショップ体験やスイーツめぐりを楽しむなど、みんなが笑顔で過ごせる1日となりました。



丹波の森フェスティバルエリア

丹波の森収穫祭（なみきみちまつり）の開催

◇実施内容

公園周辺地域や公園で活動をしているグループと連携し、丹波地域の数多い特産物の収穫を祝うとともに、大人も子どもも楽しめるプログラムを実施しました。都市部からの来場を図り、地域住民と都市住民との交流を深める場となりました。また、丹波地域において取り組まれている「フィールドミュージアム構想の推進」や「森づくり活動」「里山再生」など、公園の特性を生かした活動も広くPRしました。

開催日：10月6日（日）

入園者：7,410人



丹波の森収穫祭（なみきみちまつり）

◇成果（自己評価等）

昨年は台風接近で中止となったため、2年ぶりの実施でした。目標入園者数6,300人を大幅に超え、来園者は過去最高を記録し、多世代が楽しむイベントとなりました。また、実行委員会形式で、農業、観光及び恐竜化石など地域資源の創造と保全を担う各団体や県民局、丹波篠山市・丹波市にも実行委員会の構成団体として参加いただき、県民参画の催しとなりました。

丹波年輪の里事業【丹波年輪の里】

① 特別工作教室

◇実施内容

想像力や創造力を高め、創作の楽しさや完成の喜びを体験するため、年輪の里の木工指導員等による木工教室、絵本の読み聞かせなど、子ども・親子・成人を対象に特別教室を開催しました。

【開催した各種教室】

・木彫り教室（自由・課題）Ⅰ	月2回	263人
・木彫り教室（自由・課題）Ⅱ	月2回	254人
・刃研ぎ塾	5回	57人
・木工基礎講座 第17期		56人
第18期		59人
・木工講座（中級）第8期		66人
・大工道具仕込み塾	3回	29人
・木工クラブ	22回	172人
・GUGU木工教室（フットレーム）	3回	30人
・GUGU木工教室（我谷盆）	2回	20人
・GUGU木工教室（テーブル）	5回	48人
・GUGU木工教室（皿）	2回	20人
・木工教室（マイスプーン）	1回	10人
・木彫サークル工作指導	11回	104人
・夏休み親子工作教室	2回	56人
・GW親子教室	1回	20人
・糸のこ教室	3回	30人
・クリスマスリースづくり	1回	33人
・絵てがみ教室	2回	17人



夏休み親子工作教室

◇成果（自己評価等）

木工技術の習得にこられる方が多くなりました。特に木工講座や教室には、多くの希望者があり、好評を得ています。

② 第3回 たんば絵てがみコンクール

◇実施内容

第3回のテーマは「夢」。家族や友人、親しい人の顔を思い浮かべながら、暮らしのひとコマ、風景、身近にあるものを描いた「絵てがみ」を募集し、展示しました。

募集期間：9月1日（日）～12月28日（土）

応募者数：425人

応募総数：502点

展示期間：令和2年2月1日（土）～16日（日）

場 所：丹波年輪の里木の館

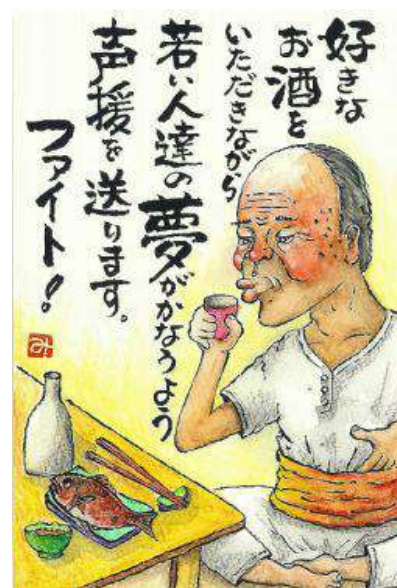
入 場 者：765人（休館日を除く14日間）

巡 回 展：兵庫県中央労働センター

（令和2年2月21日（金）～26日（水））

◇成果（自己評価等）

13年続いた「たんばはがき絵展」から、「心を届けるたんば絵てがみコンクール」と名称変更し、3回目となりました。北海道から沖縄まで全国各地の子供や大人から多数の応募がありました。



金賞「若者よ夢に向かって頑張れ！」

③ ギャラリーアトリエとゴールデンウィークフェスタ

◇実施内容

- アトリエを拠点に活動するサークル活動
 - ・スーパー竹とんぼ教室・木彫教室・絵画サークル
 - ・バードカービング教室・日本画教室(研修室)

○ゴールデンウィークフェスタ

- ・アトリエ作品展
開催日：4月27日(土)～5月6日(月)
出展者：サークル、友の会、木工指導員 計43人
点数：149点
入場者：2,729人
- ・フリーマーケット
開催日：5月1日(水) 出店数：36店
- ・竹とんぼ教室
開催日：5月1日(水) 参加者：54人
- ・ツリーイング教室
開催日：5月2日(木) 参加者：27人
- ・親子工作教室
開催日：5月5日(日) 参加者：40人

○丹波ウッドワーカーズクラフト

※詳細は④に記載

◇成果(自己評価等)

ゴールデンウィーク中、アトリエの有効活用を図るため、教室参加者の作品の展示や発表の場を提供しました。期間中は8,000人の来場者があり盛り上がりました。



アトリエ内作品展示



フリーマーケット

④ 丹波ウッドワーカーズクラフト

◇実施内容

木工のみのクラフトイベントで、40人の木工作家の展示販売会とこだわりの食ブースが緑いっぱいの芝生広場にて開催されました。

開催日時：4月28日(日) 10時～17時
4月29日(月) 9時～16時
会場：丹波年輪の里芝生広場



丹波ウッドワーカーズクラフト

◇成果(自己評価等)

兵庫丹波・京都丹波地域では、木工作家や陶芸など手づくり作家として自立・独立した作家たちが育っています。年輪の里では、こうした作家を応援するとともに、「木工の里丹波」を広く周知するため、作品展示と販売を実施しました。「逸品オークション」という人気企画を実施し、来場者も増加傾向にあります。

⑤ 木育セミナーなど木材研修会の開催

◇実施内容

- 開催日：7月24日（金）
会 場：県立こばと聴覚特別支援学校
テーマ：「木製玩具（切り株からいもむし）製作」
参加者：教職員 12人
- 開催日：10月18日（土）
会 場：猪名川町立六瀬幼稚園
テーマ：「木製玩具（魚釣り遊び）製作」
参加者：園児 16人
- 開催日：10月23日（水）
会 場：芦屋市立朝日ヶ丘幼稚園
テーマ：「木製玩具（音の出る玩具）製作」
参加者：園児 12人
- 開催日：12月26日（木）
会 場：尼崎市立近松保育園
テーマ：「木製玩具（木のペンダント）製作」
参加者：園児 11人
- 開催日：令和2年1月11日（土）
会 場：丹波年輪の里
テーマ：「木・風・音 木の心地よさを感じる研修会」パート5
参加者：48人



木材研修会の様子

- 開催日：令和2年1月24日（金）
会 場：神戸市立西野幼稚園
テーマ：「木製玩具（木のキーホルダー）製作」
参加者：園児、保護者 38人
- 開催日：令和2年2月16日（日）
会 場：川西市立中央保育所
テーマ：「木製玩具（切り株からいもむし）製作」
参加者：保育士 11人

◇成果（自己評価等）

木に関し直面する課題、将来発生が予測される課題等、時代に応じたテーマを選び、行政や木材関係者・関係機関・工務店・一般県民等を対象に研修会を開催し好評を得ました。

⑥ 特別工作教室（大工道具仕込み塾）

◇実施内容

使うことが有っても市販品を購入し、長い間使い続ける事になる金槌類の道具ですが、今回はそこに注目し市販品に無い柄を自作することとしました。木工や大工仕事で使用される玄翁は職人が自作することが当たり前でしたが、昨今では道具を自作する職人すら少なくなりました。本物の木工に触れる一つの入り口として道具の本物の仕込みを行いました。

- 開催日：7月19日（金）
- 会 場：丹波年輪の里
- 参加者：10人



大工道具仕込み塾

◇成果

一般的に手に取ることが多い玄翁の重さは200～250グラム程度です。ピンや短い釘打ちなどのちょっと使いには取り回しの良いサイズですがそれ以上の作業には重みが足りず、少し無理があります。その為今回は300グラムの少し重めの玄翁を提案しました。結果的に参加者の大半の方が「重い」という感想になりましたが、柄を削る過程において自分の手のサイズや腕の長さに合わせて「重い」＝「使いづらい」ではないと伝えることと、軽い道具が必要などころには軽い道具。重い道具が必要などときは重い物を選ぶ、適材適所の道具使いを覚えてもらうきっかけになりました。

丹波並木道中央公園の企画運営【丹波並木道中央公園】

① 地産地消・丹波の食をまるごと楽しむプロジェクト

◇実施内容

公園内の棚田では赤米、公園周辺では丹波篠山茶、大山スイカ、丹波ブランドの黒豆などの食資源が多く存在します。その味覚を公園で味わい、または作る場所から楽しめる「地産地消」型の公園×食プログラムを展開しました。



稲刈り体験

○棚田で赤米の栽培と収穫体験

- 5月田植え 参加者：106人
- 9月かかし立て・草引き 参加者：81人
- 10月収穫体験 参加者：105人
- 12月しめ縄づくり体験 参加者：14人

○黒枝豆収穫体験

- 10月 参加者：70人

○丹波篠山茶プロジェクト

- 6月新茶の試飲・きき茶体験 参加者：119人
- 2月寒茶づくり体験 参加者：5人

◇成果（自己評価等）

公園内の棚田で行う赤米の栽培は、地域の協力を得て、古代米・赤米を育てています。田植えから稲刈り、収穫後には食文化体験としてもちつき、しめ縄づくり等までを体験していただいています。毎年、市内外のこども園の幼児や小学生をはじめ、都市部からの親子参加があります。

また、丹波篠山茶プロジェクトは、日本茶インストラクターとともに企画実施しました。参加者からは、また来年もぜひ参加したいと好評でした。

② 地域と共に「まるごと間伐材利活用」事業

◇実施内容

多様な周辺施設やグループと連携しながら、公園内の間伐材を使うプログラムの提供や木工商品の開発に取り組み、周辺地域の人工林や里山について関心を持つ機会を提供しました。

- 大人の木工教室 計24回 参加者：40人
(毎月第1、第3土曜日)
- こどもクラフト 計11回 参加者：151人
(定期的開催+団体受入れ+出前体験)
- 木の輪切り体験 計4回 参加者：21人



大人の木工教室

◇成果（自己評価等）

木工教室は、スギやヒノキの間伐材で切りたての香りを楽しみながら、初心者でも椅子やテーブルを製作できるプログラムで、参加者の満足度が高くリピーターもありました。

③ 地域団体主催 大規模イベント支援

◇実施内容

地域の貴重な「屋外イベントスペース」としての価値を活かし、「公園を使ってもらう」ことを積極的にPRし、地域団体が企画する自主イベントを積極的に誘致しました。

○秋のなみきみちマルシェ

開催日：9月1日（日） 入園者：4,105人

○丹波篠山市・丹波市中学生駅伝大会

開催日：10月16日（水）参加者：270人

○丹有地区中学校駅伝大会

開催日：10月23日（水）参加者：273人

○丹波篠山市ミニ駅伝大会

開催日：11月2日（土）参加者：100人

○オーガニックフェス

開催日：11月4日（月・祝）入園者：2,539人

○丹波篠山市駅伝・小学生駅伝大会

開催日：12月21日（土）入園者：250人

○冬の味覚市&パンとお菓子のフェスティバル

開催日：令和2年2月23日（日）入園者：4,276人

○春のなみきみちマルシェ

予定日：令和2年3月15日（日）※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止



秋のなみきみちマルシェ

◇成果（自己評価等）

「秋のなみきみちマルシェ」は好天に恵まれ、多くの来園者（4,105人）がありました。「春のなみきみちマルシェ」は新型コロナウイルス感染対策のため中止となりました。

④ 「世界有数の恐竜・化石発掘現場なみきみち」恐竜パーク拠点事業

◇実施内容

公園を含めた周辺地域にある「篠山層群」から恐竜類や哺乳類等の化石が多く発見されています。この地域地蔵を積極的に活用し、周辺団体と連携をはかりながら恐竜化石を活用するプログラムやイベントを実施しました。

○化石発掘体験会 計9回 参加者：282人

○岩砕研修 計11回 参加者：71人



化石発掘体験

◇成果（自己評価等）

丹波篠山市教育委員会・太古の生きもの館と連携し、化石発掘体験会を実施しました。一般向けおよび小学校の遠足・校外学習としての受入れ実施です。一般向けの化石発掘体験会には、丹波地域外からも多くの申し込みがありました。

⑤ かやぶき民家で昔あそび会

◇実施内容

公園内の貴重な屋内施設の茅葺民家の魅力をさらに生かし、地域の伝統文化を伝えるようなプログラムを実施しました。

○こいのぼりの設置（4月下旬～5月中旬）

○赤米の餅つき体験

開催日：10月6日（日）

参加者：240人

開催日：令和2年1月18日（土）

参加者：37人



凧づくり

○凧づくりイベント&赤米入りぜんざいのふるまい

開催日：令和2年1月13日（月・祝）

凧作り 参加者：29人

ぜんざいのふるまい 参加者：211人

◇成果（自己評価等）

毎年、新年に開催している凧づくりイベントでは、子どもたちが自分で描いたイラストの凧をあげ、冬の寒い中、公園で楽しく遊ぶ様子が見られました。また凧づくりと同時に公園の赤米が入ったお餅入りのぜんざいのふるまいも行っており、そちらも大変好評です。

⑥ 「新たな里山文化」創造事業

◇実施内容

「里山」を守りながら自由な発想で使う「新たな里山文化」を公園が発信し、プログラムを実施しました。

○ツリーイング体験 計2回 参加者：50人

開催日：5月5日（日）

なみきみち里山の日にて実施

開催日：10月6日（日）

丹波の森収穫祭（なみきみちまつり）にて実施



ツリーイング体験

◇成果（自己評価等）

公園内の里山を会場に、安全な道具を使って木登りが出来るツリーイング体験を実施した。

⑦ 地域連携イベントの実施

◇実施内容

公園施設を利用し、自主的に活動する団体と協力し、一般来園者に対するプログラムを実施しました。

次年度はこれらの活動団体を支援し、団体間の交流を図る登録制の会員制度「なみきみちクラブ」の設立を予定しています。



桜舞うおさらい会

○桜舞うおさらい会

開催日：4月7日（土）参加者：40人

○石ころアート

開催日：5月5日（日）参加者：39人

○おさんぽマルシェ 計5回 参加者：246人

○お茶のイベント

日本茶を楽しむ会	開催日：4月7日（日）	参加者：4人
新茶の試飲	開催日：6月2日（日）	参加者：98人
茶かぶき体験	開催日：6月2日（日）	参加者：21人
七夕茶会	開催日：7月7日（日）	参加者：19人
きき茶体験	開催日：10月6日（日）	参加者：72人

○英語イベント 開催日：5月19日（日） 参加者：50人

○遊山箱づくり 開催日：5月19日（日） 参加者：6人

○田んぼアート・田植え 開催日：6月8日（土） 参加者：153人

○カラー診断イベント 開催日：6月8日（日） 参加者：1人

○狂言の会発表会 開催日：7月6日（土） 参加者：68人

○人形劇フェスタ 開催日：11月17日（日） 参加者：155人

○グラウンドゴルフ大会 開催日：12月3日（火） 参加者：13人

○花くらぶ・花木販売と寄せ植え講座 開催日：12月5日（木） 参加者：30人

○歯科衛生士イベント 開催日：12月8日（日） 参加者：38人

◇成果（自己評価等）

丹波地域で活動している地域団体や個人と協力をし、来園者が参加できるイベントを開催しました。

⑧ 地域の自然環境づくりを先導する人材「モリビト」育成拠点事業

◇実施内容

行政、学校、周辺施設、企業等と連携し、地域の自然環境づくりを先導する人材「モリビト」を育てる事業を展開しました。

里山スクールでは、里山や森林の整備に必要な基礎的な知識を習得するための講座を開催しました。



里山スクール

○なみきみち里山の日イベント

(丹波篠山市連携事業)

開催日：5月5日(日) 入園者：1,995人

○住友ゴム工業(株)による植樹活動

計3回 参加者：337人

○里山スクール

開催日：11月16日(土)～17日(日) 計4回 参加者：36人

○トライやるウィーク受入

受入期間：6月3日(月)～7日(金) 受入人数：2名

◇成果(自己評価等)

「なみきみち里山の日イベント」は、丹波篠山市の定めた「里山の日」(5月5日)に協賛し実施した。ツリーイング体験、化石発掘体験(石割調査)、石ころアート、丸太切体験、木工クラブ等、7つの自然体験コーナーを実施し、1,995人と多くの来場者に恵まれました。

住友ゴム工業(株)による植栽活動は開園以来、毎年3回お世話になっています。活動日には、農業体験でジャガイモ掘りやかやぶき民家で地域住民の調理した昼食を味わうなど、都市と農村の交流もしてくださっています。

⑨ あそび・まなびステーション事業

◇実施内容

平日の主な来園者である未就学児と保護者を対象にしたプログラム・サービスを実施しました。

○そうめん流し体験(6月～9月) 計23団体

○プール遊び体験(6月～8月) 参加者：120人

○ピカピカ泥団子づくり

開催日：10月6日(日) 参加者：110人

○焼き芋体験

開催日：11月8日(金) 参加者：4人

○餅つき体験

開催日：令和2年1月18日(金) 参加者：37人

○ぬり絵の設置(随時)



そうめん流し

◇成果(自己評価等)

ぬり絵の設置については、大好評で毎日のように多くの子どもたちが楽しんでます。

「そうめん流し」の木製キットは、当公園の間伐材を利用して製作したもので、根強い需要があり、夏の「プール遊び」は、乳幼児連れのグループに人気があります。

⑩ ひょうごヘルシーパークプロジェクト

◇実施内容

乳幼児から高齢者まで多様な世代に健康づくりの「場」「機会」を提供しました。

公園の長い芝生園路を活かし、2本のポールを使ったノルディックウォーキングを毎月1回実施しました。

- ノルディックウォーキング（月1回開催）
計12回 参加者：81人



ノルディックウォーキング

◇成果（自己評価等）

ノルディックウォーキングは、リピーターでの参加者が多く、手入れの行き届いた公園を歩くのは気持ちいいなどと好評をいただいています。毎月1回の実施で、園内の花や樹木の四季の移り変わりを楽しみながら、気軽に健康づくりができる機会を提供しています。

⑪ 花と緑を活かしたイベントの実施

◇実施内容

季節ごとにテーマを設定し、実習形式で行う寄席上教室や、プリザーブドフラワーを使用したアレンジメント教室などを実施しました。

- 花と緑の教室
計7回 参加者：106人

- プリザーブドフラワー教室
計5回 参加者：41人



花と緑の教室

◇成果（自己評価等）

花と緑の教室は実習形式の講座で、寄せ植えのポイントをはじめ、植物の豆知識なども合わせて学ぶことができ、毎回参加される生徒さんが非常に多く、講師からは持ち帰った後の花の管理方法なども伝授され、参加者に大変好評です。

里山ボランティア（森づくりスタッフ）養成事業

◇実施内容

里山の魅力や大切さをともに考え、身近な里山づくりを促進していくため、里山整備・管理活動などの森を守り育てる人材養成に取り組みました。

- ・森づくり活動アドバイザー2人設置
- ・里山倶楽部等の協力による里山林の保全整備

◇成果（自己評価等）

これまで里山の整備・管理に関するノウハウを伝授した森づくり講座受講者等が、本苑の里山を拠点としたボランティア活動へ参加するなど、森づくりに参画する人材の育成につながっています。



丹波ビツ栗の森剪定

国蝶オオムラサキの舞う里山づくり

◇実施内容

生物多様性保全に向けた豊かな里山づくりを進めるため、里山のシンボルである国蝶オオムラサキを飼育展示するとともに、小学校等を中心とした地域での飼育指導等、関係機関との連携を推進しました。

啓発事業としては、第10回となる「放蝶会」を実施したところ625名の参加をいただきました。

また、地域の小学生を対象に「オオムラサキイメージ画コンテスト」を開催しました。

- ・小学校等への飼育指導
20小学校、1高校、10施設
- ・イメージ画コンテスト
対象：小学生 応募点数：65点

◇成果（自己評価等）

小学校等での飼育指導や出前講座等を通じ、良好な里山環境を次世代が学ぶ機会を提供することができました。また、事業推進に当たり、兵庫丹波オオムラサキの会の全面的な協力を得る等、効果的な運営ができました。



第10回放蝶会講演



イメージ画コンテスト展覧会

丹波地域生物多様性保全学習事業

－丹波の森公苑まるごと季節暦「フェノロジーカレンダー」

◇実施内容

フェノロジーとは、生物季節学または花暦学という意味で、自然を中心とする年間暦のことです。一年間の自然と生活・活動の流れをつかむことは、時間軸を考慮して地域や施設を立体的に理解し、資源の利活用のあり方を検討していく上で重要な手がかりとなります。

丹波の森公苑では、フェノロジーカレンダー作成のためのプロジェクトチームを立ち上げ、関係者によるワークショップを通して情報や写真を収集し、月ごとにカテゴリー（行事、学び、芸術、自然など）に分け、整理をしました。

◇成果（自己評価等）

生活創造センターとしての行事やプログラムだけでなく、豊かな自然、生物の生息する公苑であると再認識できました。また来苑者にとっても優れたガイドブックとして利用していただけるものと期待しています。



フェノロジーカレンダー

ささやまの森公園事業【ささやまの森公園】

1 体験プログラムの展開

(1) 基本プログラム

① 里山体験班のプログラム

◇実施内容

草木で染めよう、布ぞうりを作ろう、九猿(苦去る)を作ろう、ワラを使ったクリスマスリースを作ろうなど、里山文化にかかる体験プログラムを実施しました。

実施回数：13回

参加者：延べ165人



ランチバックの柿渋染め

◇成果（自己評価等）

伝統技術を体験することによって、伝統を守る苦労や里山のすばらしさを広めることができました。

② 里山伝承班のプログラム

◇実施内容

里山伝承(ちまきを作ろう、黒豆を栽培しよう)、そば道場シリーズ、四季の和菓子を作ろう、レンガ窯でパンを焼こう、梅味噌と梅ジュースを作ろう、こんにやくを作ろう、ショウガを味わおうなど、里山の恵みを活かし伝承する料理や特産物の栽培・活用にかかるプログラムを実施しました。

実施回数：21回

参加者：延べ207人



里山伝承 ちまきを作ろう

◇成果（自己評価等）

丹波篠山に残る食文化や伝統作物の栽培を実際に体験することによって、伝統を守る苦労や里山のすばらしさを広めることができました。

③ 自然学習班のプログラム

◇実施内容

バードウォッチング、春の野草観察、モリアオガエルとホタルを見つけよう、森にすむカエルを見つけよう、3種類のホタルを観よう、水辺の生きものを探そう、秋の花と実を楽しもうなど、園内の動植物を中心に生態・植生等の観察に係るプログラムを実施しました。

実施回数：8回

参加者：延べ124人

◇成果（自己評価等）

豊かな公園の植物・昆虫・水生生物などを観察したり、観察する方法を学ぶことにより自然環境への関心を高めることができました。



バードウォッチング

④ レクリエーション班のプログラム

◇実施内容

稲作体験シリーズ、深山登山、ダンボール箱でピザを焼こう、ささやまの森探検隊、アマゴのつかみ取りをしよう、チーズを作りましょう、ミニかまどを作ろう、竹でスピーカーを作ろうなど、里山での楽しい遊びや活動に係るプログラムを実施しました。

実施回数：14回

参加者：延べ148人

◇成果（自己評価等）

自然を生かした森遊びや食事体験を通じ、自然環境の豊かさを体感することができました。



チーズを作りましょう

⑤ 里山復元班のプログラム

◇実施内容

丸太のベンチ作り、ハンガーラック作り、森の時計を作ろう、囲炉裏テーブルを作ろう、ロケットストーブを作ろう、スギ玉を作ろう、シイタケづくり、炭焼き体験、ミニ門松作り、チェーンソー安全教室などを実施しました。

実施回数：12回

参加者：延べ104人

◇成果（自己評価等）

里山を復元するための整備で発生する間伐材などを使ったプログラムを実施し、里山への理解を深めました。



ミニ門松作り

(2) 特別プログラム

① 里山まつり（春・秋）

◇実施内容

春の桜満開の頃（4月14日（日））と秋の黄葉の頃（11月10日（日））にボランティアスタッフや地元住民による体験コーナーやバザーなど、手づくりイベントの里山まつりを実施しました。

参加者（スタッフ含む） 春：420人
秋：650人

◇成果（自己評価等）

木工クラフトなど色んな体験や食文化の提供を通じ、里山と親しんでもらいふれあいや交流が持てました。



秋の里山まつり 木工クラフト体験会場

② ゴールデンウィーク特別企画

◇実施内容

ゴールデンウィーク期間中の来園者が多い時期に、だれもが気軽に参加できるプログラム「ウッドバーニング」を実施しました。

実施日：4月27日（土）
参加者：15人

◇成果（自己評価等）

来園者に気軽に参加していただき、ゆったりとした時間を過ごしていただきました。



ウッドバーニング作品

③ 「里山の日」特別企画

◇実施内容

丹波篠山市が提唱する「里山の日」の特別企画として、来園者が気軽に参加できるプログラム「コケ玉を作ろう」を実施しました。

実施日：5月5日（日）
参加者：39人

◇成果（自己評価等）

参加者の皆様にはプログラムを通し「里山の日」をいっそう身近に、親しみある日と感じてもらうことができました。



コケ玉を作ろう

④ 里山コンサート

◇実施内容

森の道場で、京都・大阪で活躍中のオカリナアンサンブル「さあど・ぶれいす」さんによるオカリナコンサートを楽しみました。

実施日：7月28日（日）

参加者：17人

◇成果（自己評価等）

森の道場にオカリナの音色が響き渡りギター演奏も入って、夏の蒸し暑さを吹き飛ばす清涼な演奏に癒されました。



里山コンサート

⑤ 里山落語

◇実施内容

落語家の桂鯛蔵さんをお招きし、今年で2回目となる里山落語「ささもり亭」を開催しました。

実施日：10月26日（土）

参加者：41人

◇成果（自己評価等）

来園者からは、「里山の自然の中で楽しいひと時を過ごすことができました」と好評をいただきました。



里山落語「ささもり亭」

⑥ 「里山の自然・いきもの」写真コンテスト

◇実施内容

「里山の自然・いきもの」をテーマに、第5回目となる写真コンテストを実施しました。応募作品17点の中から厳正なる審査の結果、入賞作品3点を選び、秋の里山まつりで展示や表彰式を行いました。

◇成果（自己評価等）

自然や里山文化を描写した写真を通して、多様な生物が生息する豊かな里山づくりの推進にふれる機会となりました。



写真コンテスト応募作品の展示

⑦ ^{もりもり}「森守の小屋」でウッドワークショップをオープン

◇実施内容

「親しまれる公園」「あの公園に行けば何かがある」「新しいアイデアがいっぱいの公園」と言われる公園づくりを目指し、「森守の小屋」でウッドワークショップをオープンしました。木エプログラムのミニ版でオープン日にはいつでも木工を体験することができます。

実施回数：8回

参加者：22人

◇成果（自己評価等）

身近で手ごろな材料と道具で「作ることの楽しさ」や「加工・表現方法」を体験していただくことで、自然の豊かさや大切さを実感していただきました。



「森守の小屋」の外観

(3) 森の学校（第12期生）の開校

◇実施内容

今年で12回目を数える「森の学校」では、小学校3年生から5年生の20人が1年間、豊かな自然の中で様々な体験活動（ネイチャーゲーム、自然観察、草木染め、宿泊キャンプ、源流探検、コンニャク作り、深山登山、クリスマスリース作り、森の木を切る体験など）を通じて、たくましく生きる力を育てることを目的にプログラムを実施しました。

実施回数：9回

生徒数：20人



深山登山

◇成果（自己評価等）

参加者は家族から離れ、ボランティアスタッフの指導で1年間、自らの体験学習を通してたくましく生きる力を育むことができました。

(4) 団体プログラム

① 団体利用プログラム

◇実施内容

学校や団体の活動・交流の場として公園を提供し、自然観察、木工クラフト、みそ作り、バードウォッチング、こんにやく作りなどを実施しました。

実施回数 24回

参加者 743人

(森の学校、里山文化授業の参加者を除く)

◇成果（自己評価等）

年齢構成や人数に応じた体験プログラムを提供し、里山のすばらしさ、大切さを広めることができました。



木工クラフト体験

② 兵庫県立篠山東雲高校「里山文化」の支援

◇実施内容

「里山と人々の生活から生まれた多くの文化を学び、自然や資源、生きていく環境、農業との関わりについて考える」を目的として実施される選択授業「里山文化」を支援しました。

実施回数 20回

受講生 12人

◇成果（自己評価等）

学校では体験できないプログラム（自然観察、山菜料理、間伐体験、ベンチ作り、野草茶作り、草木染め、しめ縄作り、シカ肉料理などの体験）を、ボランティアスタッフの指導を受けて体験しました。



ベンチ作り体験

③ トライやる・ウィークの受け入れ

◇実施内容

職場体験を通して地域について学び、生きる力を育むことを目的として、対象となる中学2年生1名を5日間受け入れしました。

◇成果（自己評価等）

職場体験などを通して地域のことや、生きる力を育むことを学ぶきっかけづくりを支援しました。



ナツツバキの森で看板の取替え

2 園外活動等への参画

① 外部のイベント等に参画

◇実施内容

活動スタッフの協力により、外部のイベント等に参画し、ささやまの森公園の活動をPRしました。

主な取組

- ・ 10月27日（日）丹波の森フェスティバル
- ・ 11月 3日（日）多紀文化祭
- ・ 11月17日（日）福住祭

◇成果（自己評価等）

プログラムを通じ、地域との連携や交流を図ることができました。



丹波の森フェスティバル ギンブンコマ作り

3 その他の事業

① シンボルの森整備（ささもりのステージ改築工事完成）

◇実施内容

※詳細はP8に記載

② 水源の森づくり（協定を締結）

◇実施内容

兵庫県、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、兵庫丹波の森協会の三者で結ばれた森林管理協定に基づき、本公園の森林を「水資源の森たんばささやま」として計画的に整備していくことになりました。

◇成果（自己評価等）

整備計画に従った事業として、ヒノキの人工林の間伐が行われました。森開き等の行事が計画されていましたが台風とコロナ禍により中止となりました。



水資源の森たんばささやま 看板

丹波の森公苑環境学習推進事業

◇実施内容

丹波の森公苑の豊かな自然環境を生かして、子どもや地域住民の環境学習・自然体験活動を促進するとともに、次代の活動支援ボランティアを育成しました。

- ・ 丹波縄文の森塾の開設
年間 12回（うち1回は2泊3日のキャンプ）
塾生 30人（小学3～6年生）
- ・ 家族向け環境学習プログラム
オオムラサキ観察会、オオムラサキ越冬幼虫探し、
里山ふれあいハイキング、さわってみ丹波いきもの
大集合
- ・ 環境体験学習支援プログラム
里山の秋の実り体験
- ・ 自然体験活動リーダーの育成



縄文土器づくり（丹波縄文の森塾）

◇成果（自己評価等）

縄文の森塾は、四季を通じた自然とのふれあいの中で、学校とは違ったプログラムを体験することで、たくましく成長し、また、学校を越えた友達との交流の場ともなりました。

また、里山ふれあいハイキング、里山の秋の実り体験などにおいても、丹波地域の子供たちに自然を肌で感じる機会を提供することができました。

生活創造活動への支援

生活創造活動支援事業（消費生活含む）

◇実施内容

丹波地域の団体・グループ等の生活創造活動の情報を収集発信し、団体・グループ活動を支援しました。
また、消費者被害防止のための普及啓発を実施しました。

○生活創造グループ登録と活動支援

- ・登録グループ数 191団体
- ・グループ活動コーナーの利用 103件 696人
- ・生活創造活動グループサポート事業 8件

○消費生活の普及啓発

- ・消費生活出前講座の実施 29回
- ・消費生活にゆーすの発行 4回

○情報発信のための印刷機械の利用件数 452件

◇成果（自己評価等）

生活創造活動支援事業では、多くの活動を支援し、多彩なイベントに幅広い年代の方に参加いただくことができました。

消費生活に関しては、多くの普及啓発を通じ、地域住民へ正しい消費生活のあり方を喚起しました。



高齢者への消費生活出前講座
(令和2年1月22日丹波市氷上町稲畑老人会)



初夏の健康気功体験教室
(6月5日丹波の森公苑中庭)

スポーツ大会・文化教室の開催【丹波年輪の里】

丹波年輪の里杯グラウンドゴルフ大会

◇実施内容

平日利用のグラウンドゴルフ愛好者を対象に、相互の交流と利用を促進、健康づくりのため年3回の大会を開催しました。

募集定員：1回当たり定員192人

開催状況

- 6月4日（火）参加者：146人
- 9月3日（火）参加者：160人
- 12月3日（火）参加者：172人
- 令和2年3月3日（火）中止



年輪の里杯グラウンドゴルフ大会

◇成果（自己評価等）

参加者も多く、常にキャンセル待ちが出る程です。大会の他に週末、祝日、夏休みなど繁忙期を除いた閑散期に芝生広場の活用を図っていますが、利用者は年間1,000人を超え、大変好評を得ています。

兵庫県地域高齢者大学 4 年制大学講座 「丹波 OB 大学」の開設

◇実施内容

生涯学習の一環として、高齢者が生きがいのある充実した生活基盤を確立するため、学習と交流の機会を提供するとともに、社会の担い手として永年培ってきた知識や経験をより磨き、魅力ある地域社会を創り出す実践者を養成するために実施しました。

講座：教養講座、特別講座

専門講座（①健康福祉コース・②地域文化コース
③生活創造コース）

学外研修、運動会、オープン学習、看護学生との交流、地域実践の日、学年別研修、地域別研修、クラブ活動（グラウンドゴルフ、童謡音楽、写真、パソコン、オカリナ、書道ほか）

受講者：166人（H31年4月時点）

開講日：4月17日（水）～令和2年2月5日（水）

3月4日の開講日は、感染症拡散予防のため中止（全17回）

日 程 9：30～朝の集い

10：30～専門講座など

13：00～教養講座など

14：30～クラブ活動

（詳細は講座一覧に掲載）



特別講座

◇成果（自己評価等）

講座では、地域活動の実践者や学識経験者、実業家等を講師として招聘しました。時代の変化に対応した話題をテーマに設定するなどして、受講生から高い評価を得ることができました。学外研修では京都方面を訪れ、歴史や文化に触れたほか、地域実践の日には各地域に分かれて奉仕作業を実施しました。学ぶ高齢者のつどいにおける、高齢者の主張や芸能発表、作品展、また、運動会等、様々な活動を通して受講生間の交流を図ると共に、地域実践のネットワークづくりに寄与することができました。

兵庫県地域高齢者大学地域活動実践講座 「丹波 OB 大学大学院」の開設

◇実施内容

兵庫県地域高齢者大学4年制大学講座「丹波OB大学」等での学習をもとに、実践的な社会参加活動について総合的・体系的、かつ実践的に学習することにより、地域づくり活動などの実践能力を習得するとともに、地域づくり活動などへの主体的な取り組み意欲を醸成し、その実践者を育成するため実施しました。

講座：1年次 4人 講義、地域活動体験ほか
2年次 10人 講義、地域活動ほか

開講日：4月17日（水）～令和2年2月5日（水）

※3月4日の開講日は、感染症拡散予防のため中止
（1・2年次とも全17回）



傾聴ボランティア「虹」設立総会

◇成果（自己評価等）

1年生は、「丹波市内の知られざるお宝発掘」をテーマとして、丹波市内で伝統文化を受け継ぎ活躍している人物を訪ねるフィールドワークを実施しました。そこで様々な話を聞いたり、資料館等へ足を運び文献の収集を行うなどして多くの情報を得て、それらをもとに丁寧に調査・研究を実施していきました。研究発表会に向けて、全員で協力して素晴らしい成果をまとめ上げました。

2年生は、丹波市内に傾聴ボランティア活動を根づかせるために傾聴ボランティア「虹」を立ち上げ、丹波市の支援を受けながら、市内に「虹」の存在を強くアピールしました。また、社協主催の傾聴ボランティア養成講座への積極的な参加により知識を深めたり、老人保健施設訪問等のフィールドワークで、実際の現場での傾聴ボランティア活動を通して見識を深めるなど、着実にボランティア活動としての幅を広げていきました。最終学年として、大変素晴らしい成果をあげました。

講座「丹波学」の開設

◇実施内容

多彩な地域資源を有する丹波地域の魅力の再発見を通じて、地域の特色を活かした地域づくりに結びつく学習の機会を提供しました。

テーマ：『戦略のクロスポイント「丹波」

～権力者たちの見たもの～』

開催日：8月31日(土)～12月21日(土) 全5回

受講生：133人

1 南北朝内乱と丹波

花園大学 専任講師 生駒 孝臣 氏

2 明智光秀の丹波支配

城郭談話会 会員 福島 克彦 氏

3 丹波赤井氏(荻野氏)の勃興

立命館大学 授業担当講師 秦野 裕介 氏

4 近江丹波の舟運—加古川を中心に—

市立枚方宿鍵屋資料館 学芸員、佛教大学 非常勤講師 等 片山 正彦 氏

5 丹波波多野氏の台頭過程

株式会社歴史と文化の研究所 代表取締役、歴史学者 渡邊 大門 氏



第2回講義（講師：福島 克彦 氏）

◇成果（自己評価等）

最新の研究や多くの資料を用いたわかりやすい講義をとおして、交通の要衝丹波で、当時の権力者たちがこの地をどのように治め、どのように暮らしたのかを垣間見ることができました。その結果、丹波の誇れるものや受け継がれるべきものについて考える良い学びの機会になりました。

学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会の開催

◇実施内容

丹波篠山市高齢者大学や丹波市高齢者学級、丹波OB大学及び丹波OB大学大学院で学ぶ高齢者が一堂に会し、高齢者の主張・芸能発表や、創作作品の展示を通して日ごろの学習活動の成果を発表しました。

・学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会の開催

開催日：9月27日(金)

※作品展は9月26日(木)、27日(金)

場 所：丹波の森公苑ホール、多目的ルーム等

参加者：372人



学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会
(高齢者の主張)

◇成果（自己評価等）

兵庫県学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会実行委員会が主体となって、大会の運営を行いました。高齢者の主張や芸能発表への参加、作品展への出品など、日頃の学習活動の成果を発表することにより互いに学びあい交流を深めることができました。

トライやる・ウィーク受入

◇実施内容

職業体験の場の提供を通して、森公苑をよりよく知ってもらうとともに、中高生の視点から施設利用促進を図る機会として実施しました。

○トライやる・ウィーク2019（中学生）

受入人数：5人

（柏原中学校4人、山南中学校1人）

受入期間：6月4日（火）～8日（土）

体験内容：丹波の森公苑の利用促進を図る活動（散策路整備、オオムラサキの餌づくり、チラシ発送、資料作成等）



散策路整備（トライやる・ウィーク）

◇成果（自己評価等）

丹波の森公苑をよく知ってもらうとともに、中学生の視点から施設の魅力を提案してもらう場とすることができました。

丹波の森子どもミュージカル体験塾

◇実施内容

将来の芸術文化を担う子どもたちの豊かな感性や表現力、コミュニケーション能力を育むとともに、舞台芸術による表現や創造する楽しさを体験する機会を提供することにより舞台芸術創造活動のすそ野の拡大を図るため、「子どもミュージカル体験塾」を実施しました。

○丹波の森子どもミュージカル体験塾レッスン

7月25日（木）～10月19日（土） 全15回

参加者：31人

○丹波の森子どもミュージカル体験塾発表公演

公演日：10月20日（日） 2回公演

演目：「魔法使いの夏休み」

（「劇団ウエスト」の劇団員との共演）

入場者：591人



丹波の森子どもミュージカル体験塾発表公演

◇成果（自己評価等）

丹波地域の小・中学生31名の子どもたちが、劇団ウエストの劇団員による指導を受け、個々の歌・ダンス・演技に磨きをかけ、塾生全員が日頃のレッスンの成果を発揮し、観客の心に感動を与える舞台を行うことができました。

レッスンにより鍛えられ、磨き抜かれた塾生のダンスや歌唱力、演技力にホール全体が魅了され、多くの来場者から賞賛を得ることができ、すべての塾生の成長が感じられた公演でした。

丹波（丹波篠山市・丹波市）のむかしばなし語りベクラブの活動支援

◇実施内容

子どもの健やかな成長とこころ豊かな地域づくりを願い、兵庫丹波の森協会が発行した「丹波（丹波篠山市・丹波市）のむかしばなし」（全10集）を活用し、家庭や地域に広める活動を推進するため、大型紙芝居等の作成・修復に対する助成や研修会を開催しました。

- ・丹波の森収穫祭（なみきみちまつり）参加
開催日：10月7日（日） 参加：3サークル
開催場所：丹波並木道中央公園 茅葺民家
- ・交流研修会
開催日：10月8日（月） 参加：4サークル
開催場所：丹波市立大路小学校
- ・紙芝居等の作成費及び修復助成 1件



なみきみちまつり（丹波並木道中央公園）

◇成果（自己評価等）

語りベクラブは、丹波のむかしばなしを広めるために高齢者福祉施設や認定こども園、また地域のイベントに年間140回にわたり訪問し、丹波のむかしばなしの周知に取り組んでいます。

また交流研修会では、丹波市立大路小学校を訪問し、1・2年生（30人）に地元のむかしばなしを紙芝居を見せながら語り、昔から伝わるむかしばなしを目と耳で感じてもらう機会をもちました。その後の研修会で、活動内容や反省点、活動する上での問題点など活発な意見を交換し、互いに学びあい技術の向上や交流を深めることができました。

丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんばの開催

◇実施内容

今年、シューベルティアードたんば開催25周年を記念して、県内外の計12回のPRコンサート、丹波地域での10回の街角コンサート、ホール等を会場とする3回のコンサートを含む合計25回にわたるコンサートを実施しました。県内外からクラシックファンなどの観光客を丹波地域に呼び込み、地域をあげての音楽祭となりました。

また、街角コンサート、学校でのふるさと音楽ひろば、キン・コン・カン・コンサート、東日本大震災の被災地の小学校に楽器を寄贈してのミニコンサートも実施しました。

開催期間：9月1日(日)～11月16日(土)

○オープニング・コンサート

開催日：9月1日(日)

場 所：田園交響ホール

参加者：376人

○ミドル・サロンコンサート

開催日：9月28日(土)

場 所：お菓子の里丹波ミオール館

参加者：168人

○ガラ・コンサート

開催日：11月16日(土)

場 所：丹波の森公苑ホール

参加者：278人



シューベルティアードたんば2019 ガラ・コンサート

○街角コンサート(丹波地域2市10会場)

参加者：735人

○ふるさと音楽ひろば(小学校10校)

参加者：2,481人

○キン・コン・カン・コンサート(中学校2校)

参加者：494人

◇成果(自己評価等)

シューベルティアードたんば25周年を記念してオープニング・コンサートを田園交響ホールで行い、あらたにミドル・サロンコンサートを追加しました。

また、ガラ・コンサートに、ドイツ人チェリストとピアニストを招聘し、音楽を通して国際交流を図ることができました。多くの方々にクラシック音楽を提供し、音楽を通じたまちづくりに寄与しました。

丹波の森公苑ホール等自主事業

◇実施内容

「コンサートに行きたいけれど、まだ小さい子どもがいるから…」という理由でなかなか演奏会に足を運べない親子のために、未就学のお子様も一緒にご入場いただけるクラシックコンサートを開催しました。

開催日：令和2年2月16日(日)

場 所：丹波の森公苑ホール

内 容：0歳からの丹波の森クラシックコンサート
～フルート四重奏で紡ぐピアノの名曲たち～

出演者：アンサンブル・リュネット

入場者：121人



0歳からの丹波の森クラシックコンサート

◇成果(自己評価等)

演奏会当日は、親子連れなど121人の入場者があり、丹波地域の住民をはじめとする県民に芸術を鑑賞する機会を提供することができました。

アートクラフトフェスティバル in たんばの開催【丹波年輪の里】

◇実施内容

全国の木工や陶磁器、布など様々なジャンルのクラフトマンの作品が、野外で自由に展示出来る場を提供し、展示者と来園者との交流を図り・手づくり文化や地域文化の向上など、創造活動の普及を図りました。

開催日：10月5日(土)・6日(日)

出展者：173人

入場者：18,000人



アートクラフトフェスティバル in たんば

◇成果（自己評価等）

丹波地域におけるクラフト文化の向上、創作活動の普及を図りました。また、全国各地で活動するクラフトマンが一堂に集い、芝生広場など園内での自由な作品展示や来園者との交流を深めることができました。

すわ てん 座っ展2019 ー丹波で坐る・木の椅子ー【丹波年輪の里】

◇実施内容

兵庫県近郊で活躍する木工家のPR、また「木工の里丹波」の周知と活性化を目指し、木工クラフトの拠点丹波年輪の里が企画しました。

兵庫県近郊の木工作家が創作する「椅子」を集め、来場者にそれぞれの個性や造形の良さ、座り心地などを直接体感することで、木の持つぬくもりと良さを伝え、木の椅子と木工家のアピールに努めました。

開催日：4月27日(土)～5月6日(月)

場 所：丹波年輪の里・木の館ホール

出 展：木工作家14人 椅子37脚

来場者：1,586人



座っ展2019

◇成果（自己評価等）

木の椅子の安らぎや手づくり作品のすばらしさを体感していただきました。また、木工家と来場者との交流も行われ、一般の方々に木工を身近に感じていただく機会となりました。展示期間中、来場者にお気に入りの一脚を投票するアンケートも実施しました。

第32回丹波の森ウッドクラフト展（木のおもちゃ大賞展）

【丹波年輪の里】

◇実施内容

第32回丹波の森ウッドクラフト展「一般の部」は木のおもちゃを念頭に遊び心や木のぬくもりを感じられる作品を、「ジュニアの部」では、子どもたちに広く木に親しんでもらうことを目的に自由な木工作品を公募し、全作品を年輪の里で展示・公開しました。

○一般の部

募集作品：「テーマ作品：ユーモア」「自由作品」

展示期間：9月22日(日)～10月6日(日)（年輪の里木の館ホール）

○ジュニアの部

募集作品：「自由作品」

展示期間：10月27日(日)～11月10日(日)（年輪の里木の館ホール）



一般の部グランプリ(文部科学大臣賞)



ジュニアの部グランプリ(文部科学大臣賞)

◇成果（自己評価等）

・出展者(出展数)	一般の部	80人	84点	(自由作品50点 テーマ作品34点)
	ジュニアの部		165点	出展校 19校
・入賞作品	一般の部	グランプリ(文部科学大臣賞)・準グランプリ(知事賞)・優秀賞(丹波市長賞) 他12作品		
	ジュニアの部	グランプリ(文部科学大臣賞)・準グランプリ(知事賞)・優秀賞(丹波市長賞) 他12作品		
・その他：	一般の部	みんなが選んだおきにいり賞(丹波市観光協会会長賞) 特別賞(三木工業協組合理事長賞)の継続実施		
・入場者数	一般の部	4,833人		
	ジュニアの部	1,184人		
	合計	6,017人		

一般の部、ジュニアの部とも個性と創造溢れる作品が全国各地から多く寄せられ、好評のうちに終了することができました。31年の伝統を持ち、木のおもちゃを題材とした公募展は全国的にも珍しく、玩具作家を目指す若い世代の登竜門的な役割も担っています。

また、前年度グランプリ作者の展示会も併せて開催し、たくさんの方々にウッドクラフト作品の魅力をアピールすることが出来ました。

丹波の森アートフェスティバルの開催

(丹波の森新春書き初め展、兵庫県文化賞受賞者小品展、展示ギャラリー)

◇実施内容

日頃から美術を愛好し、創作活動に励まれている多くの人々の作品を展示するとともに、世代や分野を越えた心の交流を深め、豊かな芸術文化の高揚を図るため開催しました。

○2019兵庫県文化賞受賞者小品展
開催日：10月31日(木)～11月4日(月・祝)
出展数：37点 入場者数：51人

○第43回丹波の森新春書き初め展
開催日：令和2年1月29日(水)～2月2日(日)
場 所：丹波の森公苑多目的ルーム等
出展数：731点 入場者数：919人

開催日：令和2年2月6日(木)～10日(月)
場 所：丹波篠山市立四季の森生涯学習センター東館
出展数：270点 入場者数：852人

○展示ギャラリー
利用件数 30件
利用日数 274日
利用率 88%



丹波の森新春書き初め展

◇成果(自己評価等)

丹波の森新春書き初め展は、丹波地域の児童、生徒と一般出品者が作品を通してより交流も深まり会期中は多くの来場者で賑わいました。

展示ギャラリーは、日頃から創作活動に励まれている方の発表の場として幅広い分野で利用いただきました。利用率も高く、毎回さまざまな展示で会場は多くの来場者で賑わいました。

伝統文化活性化支援事業

◇実施内容

丹波地域の民俗芸能を地域の宝、誇りとして見直し、次代に伝えていくため、民俗芸能の発表・鑑賞の機会を提供するとともに、子どもたちに和楽器の素晴らしさを伝えるため鑑賞会を開催し、伝統文化の活性化を促しました。

○子どもたちのための和楽器鑑賞会
(丹波文化団体協議会による出前授業)
開催日：12月～令和2年1月の間
場 所：丹波管内の小学校、特別支援学校10校
内 容：和楽器(尺八、箏、三味線)演奏の鑑賞
及び演奏体験
参加者：365人

○第11回丹波の森童謡唱歌の祭典
民俗芸能特別鑑賞部門
開催日：6月2日(日)
場 所：丹波の森公苑ホール
出演団体：春日町「棚原相撲甚句」
参加者数：600人



子どもたちのための和楽器鑑賞会

◇成果(自己評価等)

子どもたちのための和楽器鑑賞会では、小学校の高学年児童を対象に実施しました。丹波文化団体協議会の出前事業として、構成団体の中から講師として小学校に出向いてもらい、子どもたちとの交流を通じ、尺八、箏、三味線などの和楽器に親しみをもってもらう機会を提供することができ、好評を得ました。

また、童謡唱歌の祭典に民俗芸能特別鑑賞部門を設けることで、丹波地域の伝統芸能を鑑賞する機会を多くの人に提供することができました。

丹波地域情報の発信等

年報の発行、SNS等での情報発信

◇実施内容

丹波の森づくりをはじめ、地域の各種実践活動等の情報を「年報」「協会ニュース」で情報提供しました。

また、Instagramを開設し、四季折々の様子やイベント案内などフェイスブックと併せてタイムリーな情報を発信しました。

・ホームページによる情報発信

アクセス件数 25,897件（丹波の森公苑）

5,421件（兵庫丹波の森協会）



兵庫丹波の森協会Instagram

◇成果（自己評価等）

年報については、2018年の主な事業や取り組みについて記録書としてまとめるとともに事業効果の検証を進めました。あわせて、協会ニュースについてもホームページに掲載し、地域の方々へ当協会事業についての理解と関心を深めていただくことができました。

また、Instagramやフェイスブックで様々な情報を随時発信しPRすることができました。少しずつですがフォロワー数も伸びています。

芸術文化団体等活動支援

丹波における伝統文化体験フェスティバル

◇実施内容

丹波地域の子どもや大人が様々なジャンルの伝統文化を体験することで、伝統文化に対する関心と理解を深め、その素晴らしさを実感できる機会とするために開催しました。

日時：8月4日（日）

12:00～16:00

場所：丹波の森公苑 多目的ルーム 他

対象：丹波地域の小学生、中学生、一般

参加者：約350名



若竹会による南京玉すだれ

◇成果（自己評価等）

丹波において、子どもも大人も伝統文化を楽しめ、かつ複数の伝統文化を一堂に体験できるイベントを開催しました。和太鼓や三味線など普段触れることの少ない和楽器、お手玉、竹とんぼやかるとななど古くから親しまれている昔あそび、伝統芸能の日本舞踊や茶道、また丹波地域で伝わる丹波布を使った栞づくりなど、多くの親子連れなどにその魅力を肌で感じていただきました。

また、会場の一角に用意されたステージでは、民謡、日本舞踊や和楽器の演奏に加え、古くから伝わる大道芸の一つ、「南京玉すだれ」が実演されました。

この「丹波における伝統文化体験フェスティバル」は今回が初の試みであり、立ち上げの苦勞はありましたが、文化団体間の交流も活性化し伝統文化を広める大変良い機会となりました。

兵庫丹波の森協会事務局・丹波の森公苑

- ・ 講座一覧
- ・ 出前講座の状況
- ・ 活動一覧
- ・ 施設利用一覧
- ・ 評議員会の開催状況
- ・ 理事会の開催状況
- ・ 評議員名簿
- ・ 協会役員名簿
- ・ 運営委員会の開催状況
- ・ 運営委員会委員名簿
- ・ 機能
- ・ 沿革
- ・ 施設の概要
- ・ 組織と職員

講座一覧

丹波の森大学(第29期)

回	開催日	テーマ・内容 (基本テーマ:多世代の森)	講師(敬称略)
1	5月18日	【開講式】 多世代共存の森づくり	関西学院大学ハンズオンラーニングセンター長 丹波の森大学学長 角野 幸博
2	6月15日	農村の生態系と景観	京都学園大学バイオ環境学部 准教授 丹羽 英之
3	7月20日	まちを元気にする『あかりのまちづくり』 人が笑顔になる『あかりのちから』	株式会社LEM空間工房 代表取締役 長町 志穂
4	8月17日	公共空間の使いこなしと新たなまちづくりプロセス	有限会社ハートビートブラン 代表取締役 泉 英明
5	9月28日	地域に求められる防災対策	関西学院大学総合政策学部 教授 照本 清峰
6	11月9日	捕獲から処理加工に至るジビエ普及の取り組みについて	株式会社アートキューブ 代表取締役 垣内 規誠
7	11月30日	現地学習 岡山県英田郡西粟倉村 兵庫県佐用郡佐用町平福	
8	12月21日	まち・むらでの公園のような場所のつくり方	兵庫県立大学自然・環境科学研究所 教授 赤澤 宏樹
9	1月18日	公開講座 森の生命―森とそこを訪う人の年齢 【閉講式】	兵庫県立人と自然の博物館 名誉館長 岩槻 邦男

花と緑の教室

回	開催日	テーマ・内容	講師(敬称略)
1	5月16日	講義:植物に関する基礎知識① 実習:夏の草花の寄せ植えと管理法	県立フラワーセンター派遣講師 門上 幸子
2	7月4日	講義:植物に関する基礎知識② 実習:熱帯の花木を使った寄せ植え	
3	9月19日	講義:植物に関する基礎知識③ 実習:秋の草花の寄せ植えと管理法	
4	11月21日	講義:植物に関する基礎知識④ 実習:クリスマス飾る寄せ植えと管理法	
5	12月19日	講義:植物に関する基礎知識⑤ 実習:正月飾る寄せ植えと管理法	
6	3月19日	講義:植物に関する基礎知識⑥ 実習:春の草花の寄せ植えと管理法	

園芸教室

回	開催日	テーマ・内容	講師(敬称略)
1	5月23日	実習:寄せ植え(癒しの森のガーデンショー出展作品づくり) 講義:春の管理Q&A	但馬高原植物園 植栽主任 田丸 和美 (ひょうごガーデンマイスター)
2	6月6日	視察研修:但馬高原植物園:癒しの森のガーデンショー	
3	7月11日	実習:多肉植物の寄せ植え 講義:夏のガーデン管理管理Q&A	
4	10月24日	実習:いろいろ寄せ植え(森フェスティバル出展作品づくり)	
5	12月4日	実習:クリスマス&お正月の寄せ植え 講義:秋終わりのガーデン管理Q&A	
6	3月26日	実習:春の寄せ植え 講義:春のガーデン管理Q&A	

森づくり講座

回	開催日	テーマ・内容	講師（敬称略）
1	5月9日	刃研ぎと目立て	森づくり活動アドバイザー
2	6月11日	刈払機の使い方①(基本編)	
3	6月13日	刈払機の使い方②(応用編)	
4	5月14日	里山整備講座①(チェーンソーの使い方)	
	5月16日	里山整備講座②(伐倒技術の基本)	
	5月21日	里山整備講座③(間伐の進め方(上))	
	5月23日	里山整備講座④(間伐の進め方(下))	
	5月28日	里山整備講座⑤(伐倒木の処理)	
	5月30日	里山整備講座⑥(広葉樹の伐倒と処理)	

丹波縄文の森塾

回	開催日	テーマ・内容	講師（敬称略）
1	4月20日	【開塾式・オリエンテーション】 「里山ハイキング」	森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
2	5月25日	「山野草観察と採集、田植えに挑戦」	森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
3	6月15日	「きらめき間伐体験、オオムラサキ観察」	丹波地域のホトケドジョウを守る会 山科ゆみ子、森の研究所 宮川五十雄、森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
4	7月6日	「縄文土器づくり、草木染材料採集」	丹波地域のホトケドジョウを守る会 山科ゆみ子、陶芸家 宮本ルリ子、森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
5	7月26日 ~7月28日	縄文キャンプ「野外生活にチャレンジ」 縄文土器野焼き、草木染め、天体観察、昆虫観察、里山遊び、ツリーイング、飯ごう炊飯など	丹波野鳥の会 梅津節夫、滋賀県文化財保護協会 鈴木康二、陶芸家 宮本ルリ子、Tree Master Climbing Academy、森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
6	9月28日	「栗拾い、稲刈り、ロープの結び方」	森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
7	10月19日	「芋掘り、脱穀、自然物を使ったクラフトづくり」	森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
8	11月23日	「里山尾根登山、伐木体験、たき火体験」	山の会ささやま、森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
9	12月21日	「餅つき、シイタケ原木の伐倒、ワラ細工」	森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
10	1月18日	「凧づくり、シイタケ原木の玉切り、七草がゆづくり」	森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
11	2月15日	「シイタケ植菌、冬の里山散策、きらめき間伐経過観察」	森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか
12	3月14日	【閉塾式】 「みんなで一年を振り返ろう」	森づくり活動アドバイザー、里山倶楽部ほか

兵庫県地域高齢者大学4年制大学講座「丹波0B大学」

回	開催日	テーマ・内容	講師（敬称略）
1	4月17日	【開講式】	
		学年別研修	
		新入生歓迎演奏会	井本 蝶山（尺八） 菊武 粧子（箏）
2	5月8日	学年別研修	
		専門講座①健康福祉：「今一度、葉について考えましょう」	兵庫県薬剤師会理事 石塚 正則
		専門講座①地域文化：「丹波の地域資源を活かした地域づくり」	株式会社やながわ代表取締役社長 柳川 拓三
		専門講座①生活創造：「庭の楽しみ方」	ひょうごガーデンマイスター認定者 遠藤 禎子
		自治会総会	
3	5月22日	朝のつどい	
		教養講座①：「ジャズの楽しみ」	足立衛&アゼリアジャズオーケストラ代表 NPO法人関西ジャズ協会理事 足立 衛
		学年別研修	
		クラブ活動	
4	5月29日	学外研修：京都方面	
5	6月12日	学年別研修	
		専門講座②健康福祉：「笑門来福♪ ラフターヨガ」	ラフターヨガティーチャー やまだ たまみ
		専門講座②地域文化：「日本古来の檜皮葺の手法・技法」	（株）村上社寺工芸社 代表取締役社長 村上 英明
		専門講座②生活創造：「人生に活かす速読脳トレ」	脳開コンサルタント協会 会長 呉 真由美
		特別講座①：「国際社会の中の日本～日本の中の国際社会」	エルドリッチ研究所代表 ロバート・D・エルドリッチ
		クラブ活動	
6	6月26日	地域別研修・学年別研修	
		教養講座②：「ひょうご文学散歩～名作の舞台を訪ねて～」	兵庫教育大学教職大学院元教授 兵庫県生きがい創造協会理事 廣岡 徹
		消費者講座：「こんなときどうする？～消費者トラブル注意報～」	消費者教育・啓発活動グループSno 劇団飛行機雲
		クラブ活動	
7	7月10日	地域実践活動の日	
8	7月24日	朝のつどい	
		専門講座③健康福祉：「睡眠で心も身体も健康に！快眠トークショー」	睡眠改善インストラクター 睡眠環境寝具指導士 藤田 貢
		専門講座③地域文化：「おやっさん（杜氏）のよもやま話」	丹波杜氏組合常任相談役 菊正宗酒造株式会社名誉杜氏 小島 喜代輝
		専門講座③生活創造：「おいしいお茶の入れ方」～お茶の健康性をふまえて～	（株）伊藤園 販売促進部 専任部長 中山 泰山
		学年別研修	
		クラブ活動	
9	8月28日	朝のつどい	
		教養講座③：「シューベルティアアデーたんば25年の軌跡」～夢・悩み・喜び～	武庫川女子大学音楽学部元教授 丹波の森国際音楽祭 シューベルティアアデーたんば音楽監督 畑 儀文
		学年別研修	
		クラブ活動	

10	9月11日	朝のつどい・看護学生との交流（全体会）	丹波市立看護専門学校 2年生
		看護学生との交流（学年別）	丹波市立看護専門学校 2年生
		学年別研修	
		クラブ活動	
11	9月27日	学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会 （高齢者の主張、芸能発表、作品展）	
12	10月9日	朝のつどい	
		専門講座④健康福祉：「めざせ!元気百歳!いきいき百歳体操とフレイル(虚弱)予防」	丹波市高齢者あんしんセンター管理栄養士 足立 路代
		専門講座④地域文化：「丹波市の倦鳥俳人と細見綾子」	丹波市俳句協会顧問 足立 頼昌
		専門講座④生活創造：「野生動物にかかわる現状・課題と対策」	兵庫県森林動物研究センター森林動物専門員 畑 一志
		学年別研修	
		クラブ活動	
13	10月23日	運動会準備	
		学年別研修	
		運動会	
14	11月13日	オープン学習	「健康体操 練功十八法教室」西野雅子 「秋散策教室」丹波の森公苑 松原泰夫、角谷慶治 「ノルディックウォーキング教室」余田幸美 「写真教室」岡林利幸 「押し花教室」林 和枝 「クリスマスリース教室」足立恵宣 「そば打ち教室」濱園俊弘
15	12月11日	学年別研修	
		特別講座②：「天気予報の見方・聞き方」～温暖化・異常気象時代の防災情報活用法～	気象予報士 防災士 片平 敦
		専門講座⑤地域文化：「丹波の偉人」	(株)丹波新聞社 代表取締役社長 荻野 祐一
		専門講座⑤生活創造：「お酒は百薬の長」～酒のいろはと上手な付き合い方～	合資会社ひかみや 無限責任社員 谷垣 裕二郎
		クラブ活動	
16	1月15日	学年別研修	
		教養講座④：「遠路はるばるニッポンへー青い目が見たZENー」	曹洞宗 安泰寺住職 ネルケ 無方
		地域活動研修	
		クラブ活動	
17	2月5日	自治会総会	
		特別講座③：「人工知能(AI)は、人類に何を突きつけているのか？」	関西学院大学理工学部教授兼学長補佐 巳波 弘佳
		大学院実践発表会	
		クラブ活動	
	3月4日	【修了式】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	

兵庫県地域高齢者大学地域活動実践講座「丹波OB大学大学院」 1年生講座

回	開講日	学習テーマ・内容等	講師（敬称略）
1	4月17日	開講式	
		オリエンテーション	
		新入生歓迎演奏会	井本 蝶山（尺八） 菊武 粧子（箏）
2	5月8日	地域活動実践講座① 初めまして、お互いのやりたい事を知ろう～思いの共有～	生涯学習応援隊so-so.39代表 北村 久美子
		地域活動実践講座② みんなでやれそうな事をまとめよう～目標・テーマを考えよう～	生涯学習応援隊so-so.39代表 北村 久美子
3	5月22日	教養講座①：「ジャズの楽しみ」	足立衛&アゼリアジャズオーケストラ代表 NPO法人関西ジャズ協会理事 足立 衛
		レクリエーション大会	
		クラブ活動	
4	5月29日	学外研修：京都方面	
5	6月12日	地域活動実践講座③ 地域活動の進め方Ⅰ～継続する活動について考えよう～	生涯学習応援隊so-so.39代表 北村 久美子
		特別講座①：「国際社会の中の日本～日本の中の国際社会」	エルドリッチ研究所代表 ロバート・D・エルドリッチ
		クラブ活動	
6	6月26日	教養講座②：「ひょうご文学散歩」～名作の舞台を訪ねて～	兵庫教育大学教職大学院元教授 兵庫県生きがい創造協会理事 廣岡 徹
		地域活動実践講座④	
		クラブ活動	
7	7月24日	地域活動実践講座⑤ 地域活動の進め方Ⅱ～実践者に学ぶ（視察などを計画）	生涯学習応援隊so-so.39代表 北村 久美子
		地域活動実践講座⑥	
		クラブ活動	
8	8月28日	教養講座②：「シューベルティアアードたんば25年の軌跡～夢・悩み・喜び～」	武庫川女子大学音楽学部元教授 丹波の森国際音楽祭 シューベルティアアードたんば音楽監督 畑 儀文
		地域活動実践講座⑦ 地域活動の進め方Ⅲ～事例・実践者に学ぶ（視察などの実施）	生涯学習応援隊so-so.39代表 北村 久美子
		クラブ活動	
9	9月11日	地域活動実践講座⑧ 実践計画を作ろう①～視察等の振り返りとテーマの再考	生涯学習応援隊so-so.39代表 北村 久美子
		地域活動実践講座⑨	
10		体験活動	
11	9月27日	学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会 （高齢者の主張、芸能発表、作品展）	
12	10月9日	地域活動実践講座⑩ 実践計画を作ろう②～具体的な活動計画を立てよう	生涯学習応援隊so-so.39代表 北村 久美子
		地域活動実践講座⑪	
		クラブ活動	
13	11月13日	オープン学習	「健康体操 練功十八法教室」西野雅子 「秋散策教室」丹波の森公苑 松原泰夫、角谷慶治 「ノルディックウォーキング教室」余田幸美 「写真教室」岡利幸 「押し花教室」林 和枝 「クリスマスリース教室」足立恵宣 「そば打ち教室」濱園俊弘

14	11月27日	地域活動実践講座⑫ プレゼンを考えよう～活動の見せ方・聴かせ方のポイント～	生涯学習応援隊so-so.39代表 北村 久美子
		地域活動実践講座⑬ 広報と情報発信～活動を常にまとめて発信する工夫	生涯学習応援隊so-so.39代表 北村 久美子
15	12月11日	特別講座②：「天気予報の見方・聞き方」～温暖化・異常気象時代の防災情報活用法～	気象予報士 防災士 片平 敦
		地域活動実践講座⑭ 今年の活動のまとめと次年度への課題	生涯学習応援隊so-so.39代表 北村 久美子
		クラブ活動	
16	1月15日	教養講座④：「遠路はるばるニッポンへー青い目が見たZENー」	曹洞宗 安泰寺住職 ネルケ 無方
		地域活動実践講座⑮ 実践発表に向けて～発表内容の確認とブラッシュアップ～	生涯学習応援隊so-so.39代表 北村 久美子
		クラブ活動	
17	2月5日	特別講座③：「人工知能(AI)は、人類に何を突きつけているのか？」	関西学院大学理工学部教授兼学長補佐 巳波 弘佳
		実践発表会	生涯学習応援隊so-so.39代表 北村 久美子
		クラブ活動	
18	3月4日	【修了式】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	

兵庫県地域高齢者大学地域活動実践講座「丹波OB大学大学院」 2年生講座

回	開講日	学習テーマ・内容等	講師（敬称略）
1	4月17日	開講式	
		オリエンテーション	
		新入生歓迎演奏会	井本 蝶山（尺八） 菊武 粧子（箏）
2	5月8日	地域活動実践講座① オリエンテーション&ミニ講座	からくさ塾 主宰 小嶋 明
		地域活動実践講座② グループワーク:学習計画づくり	からくさ塾 主宰 小嶋 明
3	5月22日	教養講座①:「ジャズの楽しみ」	足立衛&アゼリアジャズオーケストラ代表 NPO法人関西ジャズ協会理事 足立 衛
		レクリエーション大会	
		クラブ活動	
4	5月29日	学外研修:京都方面	
5	6月12日	地域活動実践講座③ フィールドワーク①(丹波市福祉部)	からくさ塾 主宰 小嶋 明
		特別講座①:「国際社会の中の日本～日本の中の国際社会」	エルドリッチ研究所代表 ロバート・D・エルドリッチ
		クラブ活動	
6	6月26日	教養講座②:「ひょうご文学散歩」～名作の舞台を訪ねて～	兵庫教育大学教職大学院元教授 兵庫県生きがい創造協会理事 廣岡 徹
		地域活動実践講座④ 傾聴ボランティア「虹」設立総会傾聴ボランティア「虹」設立総会	
		クラブ活動	
7	7月24日	地域活動実践講座⑤ フィールドワーク②(老人保健施設さんなん桜の里)	からくさ塾 主宰 小嶋 明
		地域活動実践講座⑥	
		クラブ活動	
8	8月28日	教養講座②:「シューベルティアアデたんば25年の軌跡～ 夢・悩み・喜び～」	武庫川女子大学音楽学部元教授 丹波の森国際音楽祭 シューベルティアアデたんば音楽監督 畑 儀文
		地域活動実践講座⑦ フィールドワークの報告と今後の計画立案	からくさ塾 主宰 小嶋 明
		クラブ活動	
9	9月11日	地域活動実践講座⑧ フィールドワーク準備打ち合わせ	からくさ塾 主宰 小嶋 明
		地域活動実践講座⑨ フィールドワーク準備打ち合わせ	
10		地域活動	
11	9月27日	学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会 (高齢者の主張、芸能発表、作品展)	
12	10月9日	地域活動実践講座⑩ フィールドワーク③(ヒマラヤン・ワルツ)	からくさ塾 主宰 小嶋 明
		地域活動実践講座⑪	
		クラブ活動	
13	11月13日	オープン学習	「健康体操 練功十八法教室」西野雅子 「秋散策教室」丹波の森公苑 松原泰夫、角谷慶治 「ノルディックウォーキング教室」余田幸美 「写真教室」岡林利幸 「押し花教室」林 和枝 「クリスマスリース教室」足立恵宣 「そば打ち教室」濱園俊弘

14	11月27日	地域活動実践講座⑫ フィールドワーク④(デイサービスかどの)	からくさ塾 主宰 小嶋 明
		地域活動実践講座⑬	からくさ塾 主宰 小嶋 明
15	12月11日	特別講座②:「天気予報の見方・聞き方」～温暖化・異常気象時代の防災情報活用法～	気象予報士 防災士 片平 敦
		地域活動実践講座⑭ 実践発表会に向けて①	からくさ塾 主宰 小嶋 明
		クラブ活動	
16	1月15日	教養講座④:「遠路はるばるニッポンへー青い目が見たZENー」	曹洞宗 安泰寺住職 ネルケ 無方
		地域活動実践講座⑮ 実践発表会に向けて②	
		クラブ活動	
17	2月5日	特別講座③:「人工知能(AI)は、人類に何を突きつけているのか?」	関西学院大学理工学部教授兼学長補佐 巳波 弘佳
		実践発表会	からくさ塾 主宰 小嶋 明
		クラブ活動	
18	3月4日	【修了式】 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	

令和元年度講座「丹波学」

回	開催日	テーマ・内容	講師(敬称略)
1	8月31日	南北朝内乱と丹波	花園大学 専任講師 生駒 孝臣
2	9月14日	明智光秀の丹波支配	城郭談話会 会員 福島 克彦
3	10月5日	丹波赤井氏(荻野氏)の勃興	立命館大学 授業担当講師 秦野 裕介
4	11月9日	近江丹波の舟運 ～加古川を中心に～	市立枚方宿鍵屋資料館 学芸員 佛教大学 非常勤講師 等 片山 正彦
5	12月21日	丹波波多野氏の台頭過程	株式会社歴史と文化研究所代表取締役 渡邊 大門

令和元年度「丹波の森子どもミュージカル体験塾」

開催日	テーマ・内容	講師(敬称略)
7月25日	開講式	有限会社ウエスト・プロ 代表取締役 巽 詩郎、劇団員
7月25日～ 10月19日	レッスン(15回)	
10月20日	発表公演「魔法使いの夏休み」	

出前講座の状況

森づくり課

回	開催日	場 所	対象団体	テ ー マ 等	人数
1	4月24日	丹波市立大路小学校	丹波市立大路小学校	オオムラサキの学習	23
2	5月9日	丹波篠山市立篠山小学校	丹波篠山市立篠山小学校	オオムラサキの学習	25
3	5月10日	丹波市立進修小学校	丹波市立進修小学校	オオムラサキの学習	20
4	5月15日	丹波市立三輪小学校	丹波市立三輪小学校	オオムラサキの学習	18
5	5月16日	丹波市立南小学校	丹波市立南小学校	オオムラサキの学習	17
6	5月17日	丹波篠山市立八上小学校	丹波篠山市立八上小学校	オオムラサキの学習	22
7	5月22日	丹波市立和田小学校	丹波市立和田小学校	オオムラサキの学習	28
8	5月23日	丹波の森公苑	丹波市立中央小学校	オオムラサキの学習	48
9	5月24日	丹波市立崇広小学校	丹波市立崇広小学校	オオムラサキの学習	72
10	5月28日	丹波市立小川小学校	丹波市立小川小学校	オオムラサキの学習	17
11	5月29日	丹波市立東小学校	丹波市立東小学校	オオムラサキの学習	55
12	5月31日	丹波篠山市立岡野小学校	丹波篠山市立岡野小学校	オオムラサキの学習	25
13	6月3日	丹波篠山市立城北北畑小学校	丹波篠山市立城北畑小学校	オオムラサキの学習	21
14	6月4日	丹波市立北小学校	丹波市立北小学校	オオムラサキの学習	32
15	6月5日	丹波市立大路小学校	丹波市立大路小学校	オオムラサキの学習	23
16	6月10日	丹波市立新井小学校	丹波市立新井小学校	オオムラサキの学習	23
17	6月11日	丹波市立竹田小学校	丹波市立竹田小学校	オオムラサキの学習	20
18	6月12日	丹波市立上久下小学校	丹波市立上久下小学校	オオムラサキの学習	14
19	6月24日	丹波篠山市立篠山小学校	丹波篠山市立篠山小学校	オオムラサキ放蝶会	35
20	7月5日	丹波市立黒井小学校	丹波市立黒井小学校	オオムラサキの学習	29
21	7月5日	丹波篠山市立古市小学校	丹波篠山市立古市小学校	オオムラサキの学習	20
22	7月10日	丹波市立青垣小学校	兵庫県立氷上西高等学校 丹波市立青垣小学校	オオムラサキ放蝶会	55
23	9月11日	丹波市立南小学校	丹波市立南小学校	オオムラサキの学習	18
24	10月17日	丹波市立和田小学校	丹波市立和田小学校	オオムラサキ発表会	220
25	10月30日	丹波市立東小学校	丹波市立東小学校	里山昆虫標本作り	55
26	11月14日	丹波市立東小学校	丹波市立東小学校	里山昆虫標本作り	55
27	11月17日	丹波篠山市立岡野小学校	丹波篠山市立岡野小学校	オオムラサキ発表会	200
28	11月20日	丹波市立東小学校	丹波市立東小学校	里山昆虫標本作り	55
29	12月20日	丹波篠山市立篠山小学校	丹波篠山市立篠山小学校	オオムラサキ越冬幼虫調査	25
30	2月5日	丹波の森公苑	丹波市立南小学校	里山学習	18
31	2月19日	丹波篠山市立八上小学校	丹波篠山市立八上小学校	オオムラサキ越冬幼虫調査	41

活動一覧

兵庫丹波の森協会・丹波の森公苑

平成31年4月1日～令和2年3月31日

月 日	主 な 事 項	会 場
平成31年4月		
4日	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
14日	ホトケドジョウ4月定例調査	管内生息地
17日	丹波OB大学、丹波OB大学大学院開講式	丹波の森公苑
20日	丹波縄文の森塾① 開塾式	丹波の森公苑
24日	森づくり出前講座	丹波市立大路小学校
28日	第15回丹波の森公苑長杯ふれあい中学生ソフトテニス大会	丹波の森公苑
29日	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
29日	春の里山ふれあいハイキング	丹波の森公苑
令和元年5月		
8日	丹波OB大学、丹波OB大学大学院開講日	丹波の森公苑
9日	森づくり出前講座	丹波篠山市立篠山小学校
10日	森づくり出前講座	丹波市立進修小学校
12日	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
15日	森づくり出前講座	丹波市立三輪小学校
16日	花と緑の教室①	丹波の森公苑
16日	森づくり出前講座	丹波市立南小学校
17日	森づくり出前講座	丹波篠山市立八上小学校
18日	丹波の森大学開講式・第1回	丹波の森公苑
22日	森づくり出前講座	丹波市立和田小学校
22日	丹波OB大学、丹波OB大学大学院開講日	丹波の森公苑
23日	丹波文化団体協議会総会	丹波の森公苑
23日	森づくり出前講座	丹波市立中央小学校
23日	水分れフィールドミュージアム友の会準備会	生郷交流会館
23日	園芸教室①	丹波の森公苑
24日	森づくり出前講座	丹波市立崇広小学校
25日	丹波縄文の森塾②	丹波の森公苑
26日	ホトケドジョウ5月定例調査	管内生息地
26日	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
28日	森づくり出前講座	丹波市立小川小学校
29日	丹波OB大学、丹波OB大学大学院開講日（学外研修）	京都方面
29日	森づくり出前講座	丹波市立東小学校
31日	森づくり出前講座	丹波篠山市立岡野小学校
6月		
1日	第24回丹波の森ふれあいステージ	丹波の森公苑
2日	第11回丹波の森童謡唱歌の祭典（伝統文化活性化支援事業）	丹波の森公苑
3日	森づくり出前講座	丹波篠山市立城北畑小学校
4日	森づくり出前講座	丹波市立北小学校
4日	トライやる・ウィーク2019（～8日）	丹波の森公苑
5日	森づくり出前講座	丹波市立大路小学校
6日	園芸教室②	但馬高原植物園
10日	森づくり出前講座	丹波市立新井小学校
11日	森づくり出前講座	丹波市立竹田小学校
11日	シューベルティアデーたんば「ふるさと音楽ひろば」	丹波市立崇広小学校
12日	森づくり出前講座	丹波市立上久下小学校
12日	丹波OB大学、丹波OB大学大学院開講日	丹波の森公苑
14日	シューベルティアデーたんば「ふるさと音楽ひろば」	丹波市立久下小学校
15日	丹波の森大学第2回	丹波の森公苑
15日	丹波縄文の森塾③	丹波の森公苑
18日	水分れフィールドミュージアム友の会準備会	生郷交流会館
19日	シューベルティアデーたんば「ふるさと音楽ひろば」	丹波市立上久下小学校
21日	丹波市環境審議会	丹波市役所
22日	ホトケドジョウ6月定例調査	管内生息地
23日	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
24日	森づくり出前講座	丹波篠山市立篠山小学校

月 日	主 な 事 項	会 場
6月		
26日	丹波OB大学、丹波OB大学大学院開講日	丹波の森公苑
30日	シューベルティアアーデたんば実行委員会総会	丹波の森公苑
7月		
4日	花と緑の教室②	丹波の森公苑
4日	水分れフィールドミュージアム友の会準備会	生郷交流会館
4日	シューベルティアアーデたんば「ふるさと音楽ひろば」	丹波市立北小学校
5日	森づくり出前講座	丹波市立黒井小学校
5日	森づくり出前講座	丹波篠山市立古市小学校
6日	丹波縄文の森塾④	丹波の森公苑
7日	第10回記念 国蝶オオムラサキ放蝶会	丹波の森公苑
10日	丹波OB大学「地域実践の日」	丹波の森公苑
10日	森づくり出前講座	兵庫県立氷上西高等学校
10日	森づくり出前講座	丹波市立青垣小学校
11日	園芸教室③	丹波の森公苑
14日	さわってみ丹波いきもの大集合（～15日）	ゆめタウン丹波
14日	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
15日	ホトケドジョウ7月定例調査	管内生息地
17日	シューベルティアアーデたんば被災地訪問	福島市立福島第三小学校
20日	丹波の森大学第3回	丹波の森公苑
23日	子ども彫刻教室①	丹波並木道中央公園
24日	丹波OB大学、丹波OB大学大学院開講日	丹波の森公苑
25日	丹波の森子どもミュージカル体験塾①（開講式）	丹波の森公苑
26日	夏休み子どもお琴教室①	丹波の森公苑
26日	丹波縄文の森塾⑤「縄文キャンプ」（～28日）	丹波の森公苑
30日	子ども彫刻教室②	丹波並木道中央公園
31日	丹波の森子どもミュージカル体験塾②	丹波の森公苑
8月		
1日	夏休み子どもお琴教室②	丹波の森公苑
2日	丹波の森子どもミュージカル体験塾③	丹波の森公苑
4日	丹波における伝統文化体験フェスティバル	丹波の森公苑
6日	子ども彫刻教室③	丹波並木道中央公園
7日	水分れフィールドミュージアム友の会準備会	生郷交流会館
8日	夏休み子どもお琴教室③	丹波の森公苑
10日	丹波の森子どもミュージカル体験塾④	丹波の森公苑
11日	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
17日	丹波の森大学第4回	丹波篠山市民センター
20日	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑤	丹波の森公苑
20日	子ども彫刻教室④	丹波並木道中央公園
20日	夏休み子どもお琴教室④	丹波の森公苑
21日	ホトケドジョウ8月定例調査	管内生息地
23日	夏休み子どもお琴教室⑤	丹波の森公苑
25日	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑥	丹波の森公苑
27日	子ども彫刻教室⑤	丹波並木道中央公園
28日	丹波OB大学、丹波OB大学大学院開講日	丹波の森公苑
29日	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑦	丹波の森公苑
30日	水分れフィールドミュージアム友の会設立総会	生郷交流会館
31日	講座「丹波学」①	丹波の森公苑
9月		
1日	シューベルティアアーデたんば オープニング・コンサート	田園交響ホール
1日	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
11日	森づくり出前講座	丹波市立南小学校
11日	丹波OB大学開講日（看護学生との交流）	丹波の森公苑
12日	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑧	丹波の森公苑
14日	講座「丹波学」②	丹波の森公苑
15日	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
16日	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑨	丹波の森公苑
18日	シューベルティアアーデたんば協賛コンサート	兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール
19日	花と緑の教室③	丹波の森公苑
20日	シューベルティアアーデたんば篠山街角コンサート	篠山城大書院

月 日	主 な 事 項	会 場
9月		
21日	シューベルティアードたんば市島街角コンサート	済納寺
21日	ホトケドジョウ9月定例調査	管内生息地
25日	里山の秋の実り体験（鴨庄小学校）	丹波の森公苑
27日	丹波OB大学、丹波OB大学大学院開講日	丹波の森公苑
27日	兵庫県学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会	丹波の森公苑
28日	丹波の森大学第5回	丹波の森公苑
28日	丹波縄文の森塾⑥	丹波の森公苑
28日	シューベルティアードたんば ミドル・サロンコンサート	お菓子の里丹波ミオール館
29日	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑩	丹波の森公苑
10月		
1日	里山の秋の実り体験（認定こども園いくさと）	丹波の森公苑
1日	里山の秋の実り体験（黒井小学校）	丹波の森公苑
2日	里山の秋の実り体験（認定こども園ふたば）	丹波の森公苑
3日	オオムラサキ絵画展選考委員会	丹波の森公苑
3日	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑪	丹波の森公苑
4日	シューベルティアードたんば「キン・コン・カン・コンサート」	丹波市立青垣中学校
4日	里山の秋の実り体験（認定こども園わだ）	丹波の森公苑
4日	里山の秋の実り体験（新井小学校）	丹波の森公苑
5日	シューベルティアードたんば青垣街角コンサート	佐治来楽館
5日	講座「丹波学」③	丹波の森公苑
8日	シューベルティアードたんば「ふるさと音楽ひろば」	丹波市立前山小学校
8日	里山の秋の実り体験（認定こども園かすが花の子園）	丹波の森公苑
8日	里山の秋の実り体験（認定こども園あいいくの丘）	丹波の森公苑
9日	丹波OB大学、丹波OB大学大学院開講日	丹波の森公苑
9日	里山の秋の実り体験（認定こども園あおがき）	丹波の森公苑
9日	里山の秋の実り体験（認定こども園みつみ）	丹波の森公苑
10日	シューベルティアードたんば「ふるさと音楽ひろば」	丹波篠山市立城東小学校
12日	シューベルティアードたんば柏原街角コンサート（中止）	たんば黎明館
13日		丹波の森公苑
13日	シューベルティアードたんば西紀街角コンサート	社会福祉法人 和寿園
14日	シューベルティアードたんば今田街角コンサート	兵庫陶芸美術館
16日	里山の秋の実り体験（上久下小学校）	丹波の森公苑
17日	里山の秋の実り体験（崇広小学校）	丹波の森公苑
17日	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑬	丹波の森公苑
18日	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑭	丹波の森公苑
18日	里山の秋の実り体験（認定こども園かすが森の子園）	丹波の森公苑
18日	里山の秋の実り体験（崇広小学校）	丹波の森公苑
19日	丹波縄文の森塾⑦	丹波の森公苑
19日	丹波の森子どもミュージカル体験塾⑮	丹波の森公苑
20日	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
20日	丹波の森子どもミュージカル体験塾 発表公演	丹波の森公苑
20日	シューベルティアードたんば山南街角コンサート	坂尻里山
22日	ホトケドジョウ10月定例調査	管内生息地
23日	丹波OB大学開講日（運動会）	柏原住民センターアリーナ
24日	兵庫県地域文化を考えるシンポジウム	高砂市文化保健センター
24日	シューベルティアードたんば「ふるさと音楽ひろば」	丹波篠山市立篠山小学校
24日	園芸教室④	丹波の森公苑
26日	シューベルティアードたんば春日街角コンサート	桂谷寺
27日	2019丹波の森フェスティバル	丹波の森公苑
27日	シューベルティアードたんば氷上街角コンサート	かどのの郷
27日	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
29日	国蝶オオムラサキの舞う里山イメージ画コンテスト作品展（～11月11日）	ゆめタウン丹波
30日	森づくり出前講座	丹波市立東小学校
30日	丹波OB大学グラウンドゴルフ大会	丹波の森公苑
31日	シューベルティアードたんば「ふるさと音楽ひろば」	丹波篠山市立西紀小学校
31日	兵庫県文化賞受賞者小品展（～11/4）	丹波の森公苑
11月		
3日	シューベルティアードたんば丹南街角コンサート	宗玄寺
5日	丹波市環境審議会	丹波市役所
9日	丹波の森大学第6回	丹波の森公苑

月 日	主 な 事 項	会 場
1 1 月		
9 日	講座「丹波学」④	丹波の森公苑
13 日	丹波〇B大学、丹波〇B大学大学院開講日（オープン学習）	丹波の森公苑他
14 日	森づくり出前講座	丹波市立東小学校
15 日	シューベルティアードたんば「キン・コン・カン・コンサート」	丹波篠山市立丹南中学校
16 日	ホトケドジョウ1 1月定例調査	管内生息地
16 日	シューベルティアードたんば ガラ・コンサート	丹波の森公苑ホール
16 日	シューベルティアードたんば「ふるさと音楽ひろば」	丹波篠山市立城北畑小学校
17 日	森づくり出前講座	丹波篠山市立岡野小学校
20 日	森づくり出前講座	丹波市立東小学校
21 日	兵庫県学ぶ高齢者のつどい中央大会	西播磨文化会館
21 日	花と緑の教室④	丹波の森公苑
23 日	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
23 日	丹波縄文の森塾⑧	丹波の森公苑
27 日	丹波〇B大学大学院開講日	丹波の森公苑
29 日	丹波文化活動交流会（～1日）	丹波の森公苑
30 日	丹波の森大学第7回現地学習	岡山県英田郡西粟倉村他
1 2 月		
4 日	園芸教室⑤	丹波の森公苑
8 日	丹波文化団体協議会先進地視察研修（～9日）	河口湖方面
11 日	丹波〇B大学、丹波〇B大学大学院開講日	丹波の森公苑
12 日	子どもたちのための和楽器鑑賞会	兵庫県立水上特別支援学校
12 日	子どもたちのための和楽器鑑賞会	丹波市立青垣小学校
15 日	ホトケドジョウ1 2月定例調査	管内生息地
15 日	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
19 日	花と緑の教室⑤	丹波の森公苑
20 日	森づくり出前講座	丹波篠山市立篠山小学校
21 日	丹波の森大学第8回	丹波篠山市民センター
21 日	講座「丹波学」⑤	丹波の森公苑
21 日	丹波縄文の森塾⑨	丹波の森公苑
27 日	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
令和2年1月		
5 日	国蝶オオムラサキの舞う里山イメージ画コンテスト作品展（～21日）	丹波篠山市立中央図書館
9 日	子どもたちのための和楽器鑑賞会	丹波市立久下小学校
10 日	子どもたちのための和楽器鑑賞会	丹波市立新井小学校
13 日	ホトケドジョウ1月定例調査	管内生息地
15 日	子どもたちのための和楽器鑑賞会	丹波篠山市立城南小学校
15 日	丹波〇B大学、丹波〇B大学大学院開講日	丹波の森公苑
16 日	子どもたちのための和楽器鑑賞会	丹波篠山市立篠山小学校
16 日	子どもたちのための和楽器鑑賞会	丹波市立小川小学校
18 日	丹波の森大学第9回公開講座、閉講式	丹波の森公苑
18 日	丹波縄文の森塾⑩	丹波の森公苑
23 日	子どもたちのための和楽器鑑賞会	丹波市立吉見小学校
24 日	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
29 日	第43回丹波の森新春書き初め展（～2月2日）	丹波の森公苑
30 日	子どもたちのための和楽器鑑賞会	丹波市立三輪小学校
31 日	子どもたちのための和楽器鑑賞会	丹波市立崇広小学校
2 月		
1 日	シューベルティアードたんば「ふるさと音楽ひろば」	丹波篠山市立味間小学校
4 日	国蝶オオムラサキの舞う里山イメージ画コンテスト作品展（～14日）	丹波の森公苑
5 日	丹波〇B大学、丹波〇B大学大学院開講日（大学院実践発表会）	丹波の森公苑
5 日	森づくり講座	丹波市立南小学校
5 日	森づくり講座	丹波篠山市立八上小学校
6 日	第43回丹波の森新春書き初め展（～10日）	四季の森生涯学習センター
7 日	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
15 日	丹波縄文の森塾⑪	丹波の森公苑
16 日	ホトケドジョウ2月定例調査	管内生息地
16 日	丹波の森公苑ホール等自主事業「0歳からの丹波の森クラシックコンサート」	丹波の森公苑
18 日	丹波縄文の森塾⑩	丹波の森公苑
22 日	丹波〇B大学、丹波〇B大学大学院運営委員会	丹波の森公苑

月 日	主 な 事 項	会 場
2月		
23日	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
24日	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
3月		
4日	丹波〇B大学、丹波〇B大学大学院修了式（中止）	丹波の森公苑
8日	里山倶楽部活動	丹波の森公苑
9日	オオムラサキ越冬幼虫探し（中止）	丹波の森公苑
14日	丹波縄文の森塾⑩ 閉塾式（中止）	丹波の森公苑
17日	ホトケドジョウ3月定例調査	管内生息地
19日	花と緑の教室⑥（中止）	丹波の森公苑
22日	里山倶楽部活動	丹波の森公苑

施設利用一覽

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

施設	申込 件数	稼動 日数	利用 日数	利用率			利用 回数	利用人数	
				1日単位	午前	午後			夜間
ホー ル	85	311	82	26.4	57	67	42	166	21,764
					18.3	21.5	13.5		
練習室兼楽屋	240	311	192	61.7	87	135	120	342	5,179
					28.0	43.4	38.6		
楽屋 A	60	311	60	19.3	54	56	19	129	576
					17.4	18.0	6.1		
楽屋 B	61	311	61	19.6	45	48	28	121	226
					14.5	15.4	9.0		
創作工房	111	311	109	35.0	98	104	20	222	4,470
					31.5	33.4	6.4		
多目的ルーム	179	311	169	54.3	129	164	64	357	13,097
					41.5	52.7	20.6		
和室	99	311	94	30.2	61	74	27	162	586
					19.6	23.8	8.7		
会議室 1	243	311	198	63.7	137	140	55	332	2,605
					44.1	45.0	17.7		
会議室 2	144	311	129	41.5	79	95	31	205	955
					25.4	30.5	10.0		
会議室 3	146	311	141	45.3	81	99	27	207	2,207
					26.0	31.8	8.7		
セミナー室	147	311	136	43.7	94	112	41	247	4,590
					30.2	36.0	13.2		
絵画アトリエ	12	363	363	100.0	363	363	363	1089	1,815
					100.0	100.0	100.0		
彫刻アトリエ	14	363	46	12.7	43	45	38	126	125
					11.8	12.4	10.5		
テニスコート	1154	303	269	88.8	396	892		1288	11,426
					130.7	294.4			
グラウンド	175	303	162	53.5	70	146		216	11,767
					23.1	48.2			
計	2,870	4,753	2,211	46.5	1794	2,540	875	5,209	81,388
					37.7	53.4	18.4		

展示ギャラリー利用状況

月	展 示 会 名 (開催期間)
4	サークル虹 絵画作品展 (3/28~10) 「陽だまり」柏高美術部有志展 (13~21) 二灯会書作展 (23~29) 第10回未来館教室展 (30~5/5)
5	和紙ちぎり絵作品展 (6~12) 「陶遊展」石原康次郎・宮地栄八 (14~26) 和紙ちぎり絵 氷上サークル (29~6/9)
6	学校厚生会水彩教室生展覧会 (11~23) パステルアート まろん展 (25~7/7)
7	第2回心を届けるたんば絵てがみコンクール巡回展 (9~21) 南多田書道クラブ作品展 (23~8/4)
8	青垣の3人展 廣内 良・星見 敏明・井下 渉 (6~18) 街歩き写真展 (20~9/1)
9	パープル絵画教室作品展 (3~15) 北朝鮮当局による日本人拉致問題 啓発パネル展 (16~23) 消費者啓発パネル展~誰一人取り残さない~ (16~23) ※2件同時展示 丹波OB大学自治会文化祭 (26~27) パステル画愛好会「NUKU森」展 (29~10/11)
10	植山 孝 油彩画・水彩画展 (12~25)
11	「年輪の里絵画サークル」作品展 (1~14) 丹波浴衣でショー写真展 (26~28) 丹波文化活動交流会 (29~12/1)
12	不華篆会習作展XXVII (3~15) 丹波の森国際音楽祭 シューベルティアーデたんば 2019 絵画小品展 (17~28)
1	春夏秋冬 令和初正月三人展 (2~12) 風信書道会丹波教室 新春作品展 (13~26) 丹波の森新春書き初め展 (29~2/2)
2	国蝶オオムラサキの舞う里山イメージ画コンテスト作品展 (4~14) 倶楽部活動作品展示会 (丹波OB大学倶楽部) (26~3/6)
3	第3回丹波OB大学写真倶楽部同窓会作品展 (24~4/5)

(公財)兵庫丹波の森協会評議員会の開催状況

区分	開催日	開催地	出席者数	議 決 ・ 承 認 事 項
第1回 (第15回)	平成31年 4月1日	(書面同意)	評議員 11名	・理事の選任について
第2回 (第16回)	令和元年 6月21日	丹波市柏原町 丹波の森公苑	評議員 8名 理事 3名 監事 1名	・平成30年度公益財団法人兵庫丹波の森協会事業報告及び収支決算の承認について ・市名変更による公益財団法人兵庫丹波の森協会の定款の一部改正について

(公財)兵庫丹波の森協会理事会の開催状況

区分	開催日	開催地	出席者数	議 決 ・ 承 認 事 項
第1回 (第26回)	平成31年 4月1日	(書面同意)	理事9名	・常務理事の選定について
第2回 (第27回)	令和元年 6月6日	丹波市柏原町 丹波の森公苑	理事7名 監事1名	・平成30年度公益財団法人兵庫丹波の森協会事業報告及び収支決算の承認について ・令和元年度公益財団法人兵庫丹波の森協会収支補正予算について ・第16回公益財団法人兵庫丹波の森協会評議員会の招集について ・公益財団法人兵庫丹波の森協会組織規程の一部を改正する規程の改正について
第3回 (第28回)	令和2年 3月24日	丹波市柏原町 丹波の森公苑	理事8名 監事1名	・令和元年度公益財団法人兵庫丹波の森協会収支補正予算について ・令和2年度公益財団法人兵庫丹波の森協会事業計画及び収支予算について ・第17回公益財団法人兵庫丹波の森協会評議員会の招集について ・事務局長の選任について

(公財)兵庫丹波の森協会評議員名簿

令和2年3月31日現在

役員等の種類	氏名	所属団体等
評議員	芦田 泉	元丹波青年会議所理事長
〃	臼井 雅子	丹波市愛育会会長
〃	大木 康次	丹波青少年本部長
〃	太田 鈴子	丹波篠山市愛育会会長
〃	小田 晋作	(株)丹波新聞社代表取締役会長
〃	栗山 泰典	元篠山青年会議所専務理事
〃	杉尾 吉弘	(株)夢こんだ代表取締役社長
〃	辻 乙夫	元篠山市自治会長会会長
〃	中瀬 勲	県立人と自然の博物館館長
〃	中道 知代子	丹波市消費者協議会会長
〃	西安 五月	元丹波市自治会長会会長

(注) 評議員について、氏名の記載は50音順

(公財)兵庫丹波の森協会役員名簿

令和2年3月31日現在

役員等の種類	氏名	所属団体等
理事長	酒井 隆 明	丹波篠山市長
副理事長	谷 口 進 一	丹波市長
常務理事	酒 井 芳 朗	丹波の森公苑次長
〃	山 中 直 喜	(公財)兵庫丹波の森協会
理 事	片 寄 俊 秀	学識経験者
〃	角 野 幸 博	丹波の森公苑長
〃	飯 塚 功 一	兵庫県丹波県民局長
〃	八 尾 博 司	丹波文化団体協議会会長
〃	柳 川 拓 三	丹波市観光協会会長
監 事	鬼 頭 哲 也	丹波市副市長
〃	渡 邊 康 夫	公認会計士

(注) 理事、監事について、氏名の記載は50音順

丹波の森公苑運営委員会の開催状況

運営委員会の開催状況

区 分	開 催 日	開 催 地	出席者数	協 議 事 項
第 42 回	令和 2 年 3 月 3 日	丹波市柏原町 丹波の森公苑 多目的ルーム	15 名	[議事] ・ 事業の実施内容について ・ 施設利用の推進・情報発信について

丹波の森公苑運営委員会委員名簿

令和2年3月31日現在

区分	氏名	職名・所属団体等	備考
地域代表	赤井 俊子	英会話講師	
	大木 玲子	丹波市商工会 事務局長	
	小阪 英樹	神戸新聞社 丹波総局長	
	竹岡 郁子	里山ようちえんふえっこ 代表保育士	
	土性 里花	丹波篠山市民プラザ 係長	
	戸田 幸典	(株)地域計画研究所主査、丹波市市民活動支援センタースタッフ	
	中道 知代子	丹波消費者団体連絡協議会 会長	
	松尾 俊和	篠山音楽協会 会長	
	八尾 博司	丹波文化団体協議会 会長	
行政	高永 徹	丹波県民局副局長兼県民交流室長	
	梶村 徳全	丹波篠山市企画総務部長	
	近藤 紀子	丹波市企画総務部政策担当部長	
学識経験	相川 康子	(特活)NPO政策研究所 専務理事	
	赤澤 宏樹	兵庫県立大学自然・環境科学研究所 教授	
	岡 絵理子	関西大学環境都市工学部 教授	
	河内 厚郎	文化プロデューサー	
	客野 尚志	関西学院大学総合政策学部 教授	
	清水 奈緒美	兵庫県広報専門員	
	端 信行	兵庫県立歴史博物館名誉館長	委員長

(氏名の記載は、50音順)

機能

丹波の森公苑は、「丹波の森構想」を推進するため、森（地域）づくりをはじめ、豊かな自然の中で、文化、スポーツ、レクリエーション活動が楽しめ、真の豊かさの実現に向けた「新しいライフスタイルの創造」と「参画と協働によるこころ豊かな美しい丹波づくり」をみんな（住民、事業者、行政）で推進する拠点として、住民の方々の多様なニーズに対応できる多彩な事業・取り組みを展開するとともに、誰もが使いやすく、親しみやすい施設として機能の充実を図っています。

■ 丹波の森公苑がめざすもの（役割・機能）

生活創造・地域づくりの広域拠点、相談・助言、情報収集・発信、学習機会提供・ネットワーク化支援
協働事業企画実施、活動支援機関の連携促進

1 研究員・アドバイザーなどが暮らしや活動を応援

■丹波の森研究所主任研究員、特任研究員	■森づくり活動アドバイザー
環境保全や人づくり、実践活動グループ等の取り組みに対し助言する等地域住民の調査研究活動を応援します。	親しめる森づくりや花いっぱい運動を支援し、緑豊かな丹波の森づくりを応援します。
■生活情報活動アドバイザー	■生活創造活動支援スタッフ
消費生活相談も含めた生活創造活動の相談、アドバイスなどを行い、地域住民の安全な暮らしを支援します。	地域の生活創造活動グループの情報発信や活動を支援します。
■展示・企画スタッフ	■芸術村スタッフ
展覧会の企画やギャラリー等での展示の機会を提供するなど、住民の芸術文化活動を応援します。	芸術を愛する人たちの創作活動を支援し、芸術家と住民との交流を進めます。
■地域活動コーディネーター（青少年本部職員）	
地域づくりの情報発信や相談、アドバイスなどを行い、様々な地域づくり活動を応援します。	

2 その他

- 会議室、ホール、多目的ルーム、アトリエ
- 展示ギャラリー、グループ活動コーナー、子ども室
- スポーツ施設（グラウンド、テニスコート）、里山、親水河川、芝生広場、駐車場

展示ギャラリーのご案内（1階）

あなたの作品 展示してみませんか？

丹波の森公苑正面の玄関を入ると、左手に展示ギャラリーがあります。

このコーナーは絵画や写真などの発表スペースとして、無料で開放しています（営利目的のものを除く）。

広報などのサポートもいたしますので、ぜひご利用ください。

- 利用期間 搬入出を含む12日間以内（休園日を除く）
- お申込み・お問合せ 丹波の森公苑2階 文化振興部（0795-72-5170）まで

生活創造活動グループサポート制度のご案内

- ご利用特典
 - 【無料で利用できる施設と備品】
グループ活動コーナー（2階）、展示ギャラリー、子供室、パンフレット台（活動情報紙配布用）、ココロン情報版（ポスター等掲示ボード）、情報ボックス（グループ間の連絡用）、展示ケース
 - 【有料で利用できる備品】
コピー機（有料 1枚10円 紙代込み）、印刷機（有料 製版30円/枚、印刷1円/枚、紙は持参）
- 対象グループ 丹波地域に活動拠点を置き「消費生活」「芸術文化」「環境・資源」「健康・福祉」「家庭」「地域づくり」などの丹波地域ビジョン実現に向けて取り組んでいるグループです。
* 政治・宗教活動・営利目的など、サポート制度の目的になじまないグループは除きます。
- 利用できる曜日及び時間
休園日を除く日の午前9時～午後10時（受付時間 午前9時～午後5時）

展示ギャラリーの利用は、午前9時～午後5時
受付期間：利用の1年前の初日から5日前まで
受付時間：午前9時～午後5時

印刷機・コピー機の利用は、午前9時～午後5時
受付時間：午前9時～午後4時30分
- お申込み・お問合せ 丹波の森公苑（0795-72-2127）まで

楽しみましょう～森遊び～

- 里山散策 四季折々の自然にふれながら、自然観察、バードウォッチング、ハイキングが楽しめます。
- お問合せ 丹波の森公園 1階 活動支援部 森づくり課 (0795-72-5165) まで

丹波の森公園 里山遊びマップ

A シンレシケラ

B 春の風景

C ツツジの丘

D 展望台からの眺め

E 三原池

F エノキ並木

G イチョウ並木

H 東屋と紅葉

I 秋の三原池

J 雪の森公園

K オオムアサギ観察ケース

L ヒゲ釜

丹波の森公園にすむ動物

さんさくの道 かんさつの道
 さんぼの道 ながめの道

散策道には3カ所の害獣防止のゲートがありますが、自由に入出入りできます。通用後は必ずゲートを閉めてください。

U ヲシロイソノ

T ヒメヤブヒ

S トチノキ

R テーザマツ

Q ツバキボク

P ヤマブキ

O きのこやき

M 水田

N 小川

森公園の昆虫

シメツバメ	アサギマダラ	オオムアサギ	ツバメ	ヒメツバメ	シロツバメ	アサギマダラ	オオムアサギ	ツバメ	ヒメツバメ	シロツバメ
オオムアサギ	ツバメ	ヒメツバメ	シロツバメ	アサギマダラ	オオムアサギ	ツバメ	ヒメツバメ	シロツバメ	アサギマダラ	オオムアサギ
アサギマダラ	オオムアサギ	ツバメ	ヒメツバメ	シロツバメ	アサギマダラ	オオムアサギ	ツバメ	ヒメツバメ	シロツバメ	アサギマダラ
オオムアサギ	ツバメ	ヒメツバメ	シロツバメ	アサギマダラ	オオムアサギ	ツバメ	ヒメツバメ	シロツバメ	アサギマダラ	オオムアサギ

危険な生き物

マムシ	クマムシ	クマムシ	クマムシ	クマムシ	クマムシ	クマムシ	クマムシ	クマムシ	クマムシ
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------

里山のおすすめ散策コース

「里山遊びマップ」を見ながら、里山散策に出かけましょう。
丹波の森公園の里山には、レベルに合わせて歩けるよう
次の3種類のコースを用意しています。

さんさくの道 (だれでも向きコース)

A：三原池を回るコース (約10分)

※池には入らないように注意しましょう

三原池には、一年を通してマガモなどの水鳥が見られます。岸辺には抽水植物のガマが育ち、特定外来生物のウシガエルがすみ、大きなオタマジャクシも見られます。夏から秋にかけては水面にヒツジグサ（スイレン科）が白い花を咲かせ、秋には池の周りがススキで覆われます。

B：ドングリの森から柏原住民センター方面を周遊するコース (約20分)

ドングリの森には10種類のドングリがあり、秋には多くの子どもたちが拾いにやってきます。このエリアにはミニ水田や小川があり、水辺の小動物がすんでいます。そして、かつて茅葺き屋根の材料となった、「オギ」「ヨシ（アシ）」「ススキ」などイネ科のよく似た3種類がそろうて見られます。

C：ツツジ・ササユリコース (約30分)

⑩→⑨→⑧→①

2つの倉庫の裏を通るコースです。ヤマザクラ、ウワミズザクラ、ガマズミ、コバノミツバツツジ、モチツツジ、ヤマツツジ、ササユリ、アベマキ（ドングリ）、サルトリイバラ、ヤブコウジ（十両）、フユイチゴなど、四季を通していろいろな草木を見ることができます。

さんぽの道 (約1時間)

①→②→③→④→⑤

入り口①からはゆるやかな上り坂。③の近くの池（三原池）には、スイレンの一種、ヒツジグサが浮かんでいます。花期は初夏から晩秋まで。花弁が10ほどの美しい白い花が水面に映る姿を楽しめます。水鳥の姿が見られるときも！

⑤→⑥→⑦→⑧

ゆっくりと下る道すがら、初夏にはヒノキ林の木漏れ日の中、桃色のタニウツギを見ることができます。また秋にはモミジやクスギの紅葉がきれいです。⑥～⑦周辺の谷川をわたる時はイチゴにも注目。自然の甘酸っぱさを楽しめます。

⑥→⑭→⑨→⑩

なだらかな山道を下り、ふもとを目指します。春先にはヤマツツジ、モチツツジの群生が里山を彩り、初夏にはササユリの群生を見ることができます。

かんさつの道 (約2時間)

⑯→⑳→㉑→④→⑤→⑥

⑯から背の高いスギ、ヒノキの里山に入ります。この林は人が植林したものです。⑲の手前からは木の葉を踏む足音が変わったのに気づきましたか。コナラ、アベマキといった落葉樹の林に切り替わり、林中の明るさも変わってきます。鳥の声はどちらの方が多いでしょうか。⑮周辺にはホオノキがあり、大きい葉がたくさん落ちているのを見つけましょう。

⑥→⑱→⑰→⑱→⑮→展望台

⑥のゲートを開け、階段の続く山道を登ります。⑱では眼下が開け氷上盆地を俯瞰。⑲⑱はヒノキ林の中をアップダウンする道が続きます。下草があまり生えていないのはなぜでしょうか。考えてみましょう。

展望台→⑭→⑬→⑫→⑪→⑨→⑩

展望台からの下り道はコバノミツバツツジでいっぱい。かつてヒノキを伐採したことからは明るい落葉樹の林に。⑬で下山口に出ます。

ながめの道 (約4時間)

⑱→⑳→㉒ 西頂上

⑱から西頂上を目指します。㉒にゲートがあり、それを抜けて起伏が多い道を進みます。道は自然地形のまま、一人しか通れないほど狭く、岩場もあるので注意してください。㉒からは眼下に氷上盆地が広がる眺望が楽しめます。

㉒ 西頂上→㉓ 東頂上

道は山の尾根部にあり、なだらかです。眺望を楽しみながら歩きましょう。㉓の手前にはヤマザクラ、ヤシバシの大木を見つけられます。尾根の反対側の斜面は林相が異なり、背の低いアカマツが多く生えています。

㉓ 東頂上→⑮→⑪→⑨→⑩

東頂上からはとても急な下り道です。足下がとても滑りやすいので、設置してあるロープを伝って降りましょう。⑮には再びゲートがあり、ここを抜けると展望台です。その後は⑮～⑪→⑨となだらかな道を、足をクールダウンさせながら下りましょう。

丹波の森公苑 里山の動植物

森公苑には、たくさんの木々や草花が生育し、動物が生息しています。四季折々に美しい花を咲かせたり、おいしい実をつけます。はなやかなチョウなども見られます。里山は私たちの心を癒してくれます。里山で自然とふれあいましょう。

春



シダレザクラ



カンサイタンポポ 花を右むね（ほう）がセイヨウタンポポは 花を左むね（ほう）がセイヨウタンポポは 花を右むね（ほう）がセイヨウタンポポは 花を左むね（ほう）がセイヨウタンポポは 花を右むね（ほう）がセイヨウタンポポは 花を左むね（ほう）がセイヨウタンポポは

夏



ササユリ



秋



イチョウ



冬



フユイチゴ



野鳥



水辺の生き物



丹波の森公苑のドングリ

森公苑には、植えたものを含めて12種類のドングリがあります。いろいろな形や大きさのドングリを探しましょう。



(公財) 兵庫丹波の森協会の設立

1 設立趣旨

丹波地域の自然環境を守り育て、緑を基軸とした「人と自然と文化」の調和した丹波の森づくりを推進するため、以下の事業を実施する組織として設立されました。

- 1 自然環境の保全及び緑化の推進に関する事業
- 2 自然とのふれあいに関する事業
- 3 地域文化の保存・継承及び創造・育成に関する事業
- 4 丹波の森づくりの調査研究及び普及啓発に関する事業
- 5 丹波の森づくりを支援するための公の施設の管理運営及びこれに関する事業の受託
- 6 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 沿革

- ・昭和63年11月16日 丹波の森構想を地域住民の総意で推進するための組織として「丹波の森協会（任意団体）」が発足
- ・平成2年2月1日 兵庫県知事から「財団法人 丹波の森協会（公益法人）」の設立を認可
- ・平成8年4月1日 県立丹波の森公苑の管理運営を受託
- ・平成13年10月1日 兵庫県からささやまの森公園の事業を受託
- ・平成18年4月1日 財団法人 兵庫丹波の森協会に名称を変更
- 同 兵庫県から丹波の森公苑の指定管理者に指定
- 同 篠山市から、ささやまの森公園（園地管理を除く）の管理運営を受託
- ・平成21年4月1日 兵庫県から丹波の森公苑及び丹波年輪の里の指定管理者に指定
- ・平成23年4月1日 兵庫県から丹波並木道中央公園の指定管理者に（財）兵庫県園芸・公園協会とともに指定
- ・平成24年3月26日 兵庫県指令文第3114号-1により公益財団法人として認定
- ・平成24年4月1日 公益財団法人兵庫丹波の森協会に名称変更
- 同 兵庫県から丹波の森公苑、丹波年輪の里及びささやまの森公園の指定管理者に指定
- ・平成27年4月1日 兵庫県から丹波の森公苑、丹波年輪の里及びささやまの森公園の指定管理者に指定
- ・平成28年4月1日 兵庫県から丹波並木道中央公園の指定管理者に（公財）兵庫県園芸・公園協会とともに指定
- ・平成30年4月1日 兵庫県から丹波の森公苑、丹波年輪の里及びささやまの森公園の指定管理者に指定

丹波の森公苑の設置

1 設置の趣旨

文化会館や生活科学センター、県民局で、それぞれ展開してきた文化や消費生活、地域づくりなどの活動を一体化し、機能を一層充実・発展させた生活創造センターの第1号として、また、県民が地域や世代を越えて、主体的に学習し、交流し、活動する全県的・基幹的野外CSR施設の第1号として設置された施設であり、各圏域の地域づくり活動の広域拠点として、身近な活動を支え、活動の進展を支援していくとともに、圏域全体で取り組むべき県民と行政の協働事業を企画・提案し、地域力や文化力豊かな地域づくりを推進していきます。

2 沿革

- ・平成 8年 4月 1日 兵庫県立丹波の森公苑の設置及び管理に関する条例（平成8年兵庫県条例第6号）により、氷上郡柏原町柏原5600番地に設置
兵庫県立丹波の森公苑の管理運営を財団法人丹波の森協会に委託
- ・平成 8年 4月29日 県立丹波の森公苑開園
- ・平成 9年 7月 6日 多目的グラウンド、テニスコート及びクラブハウスの供用開始
- ・平成18年 4月 1日 財団法人兵庫丹波の森協会が丹波の森公苑の指定管理者となる
（平成18年度～平成20年度）
- ・平成20年 4月 1日 兵庫県立丹波の森公苑の設置及び管理に関する条例（平成8年兵庫県条例第6号）を廃止し、各生活創造センター及び拠点施設を兵庫県立生活創造センターの設置及び管理に関する条例（平成20年兵庫県条例第8号）により一本化
- ・平成21年 4月 1日 財団法人兵庫丹波の森協会が丹波の森公苑の指定管理者となる
（平成21年度～平成23年度）
- ・平成24年 4月 1日 公益財団法人兵庫丹波の森協会が丹波の森公苑の指定管理者となる
（平成24年度～平成26年度）
- ・平成27年 4月 1日 公益財団法人兵庫丹波の森協会が丹波の森公苑の指定管理者となる
（平成27年度～平成29年度）
- ・平成30年 4月 1日 公益財団法人兵庫丹波の森協会が丹波の森公苑の指定管理者となる
（平成30年度～令和2年度）

施設の概要

丹波の森公苑の概要

- (1) 敷地面積 359,395.99㎡
 (2) 建物面積 延5,953.74㎡

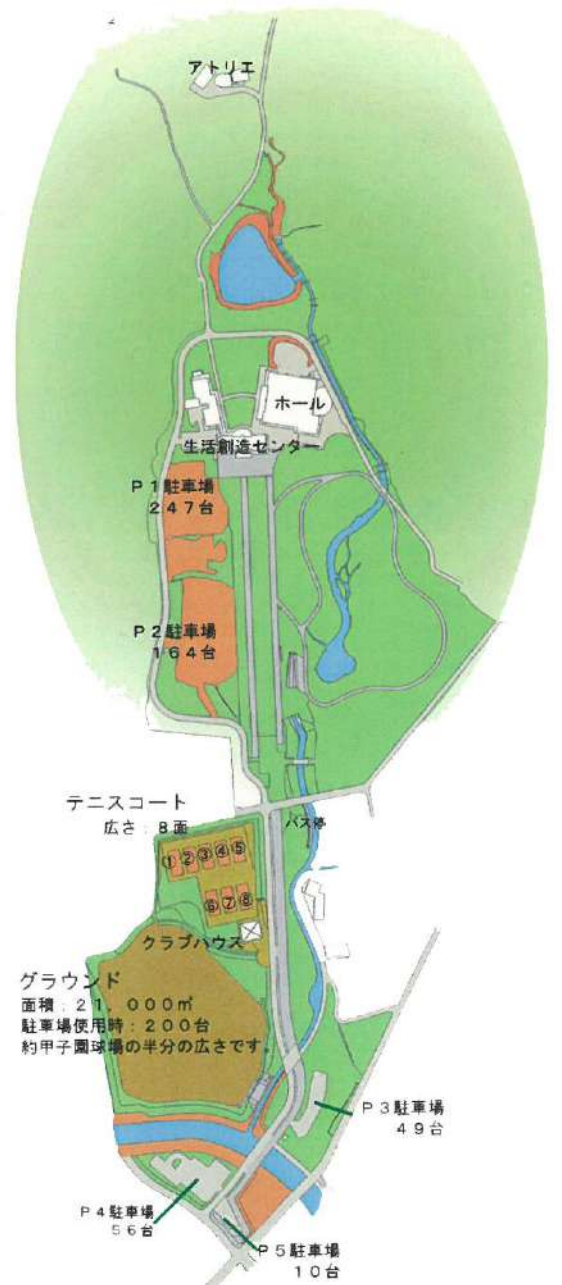
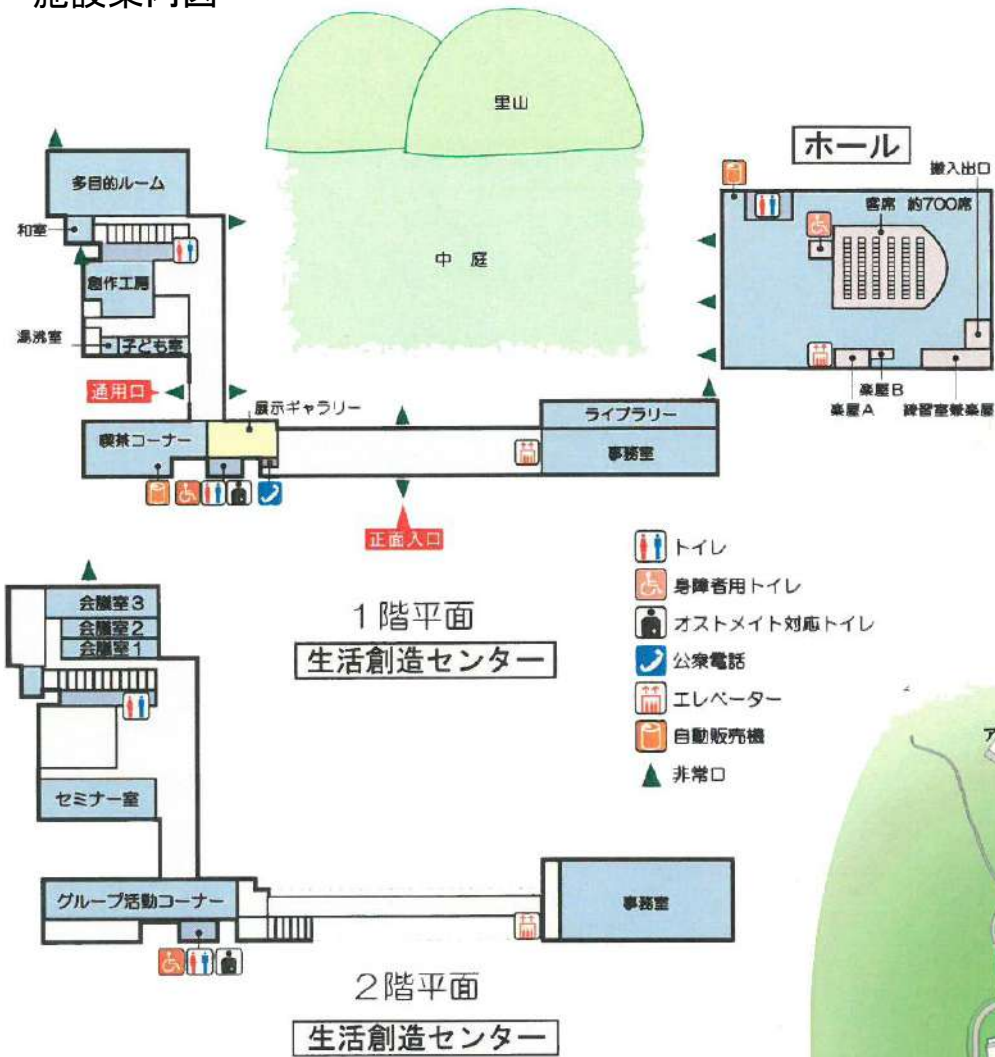
建物の内訳

名 称		建物面積 (㎡)	内 容
生活創造センター棟	管 理 情 報 棟	1,069.33	ライブラリー、インフォメーション、グループ活動コーナー、事務室等
	研 修 創 作 棟	1,142.36	多目的ルーム（展示等）、創作工房、和室、セミナー室、会議室1、会議室2、会議室3等
	渡 り 廊 下	53.28	
	プ ロ パ ン 庫	5.16	
ホ ー ル 棟	ホ ー ル	2,996.26	ホール（固定席685席、車椅子席10席、親子席10席（定員705名））、練習室兼楽屋、楽屋A、楽屋B等
小 計		5,266.39	
その他	ア ト リ エ	210.28	絵画棟、彫刻棟
	ク ラ ブ ハ ウ ス	252.00	スポーツ施設内
	倉 庫 棟	225.07	倉庫（4）、車庫兼倉庫（2）
小 計		687.35	
合 計		5,953.74	

屋外施設

多 目 的 グ ラ ウ ン ド	21,000㎡
テ ニ ス コ ー ト	人工芝コート8面
里 山 、 散 策 路	490,000㎡（借地を含む）
そ の 他 の 施 設	主幹園路、親水河川、イベント広場、駐車場

施設案内図



利用者の推移

令和元年度の利用者数

施設使用料対応入苑者数 81,388人

推計入苑者数（参考） 154,429人

計	235,817人
---	----------

平成8年度から令和元年度までの累計

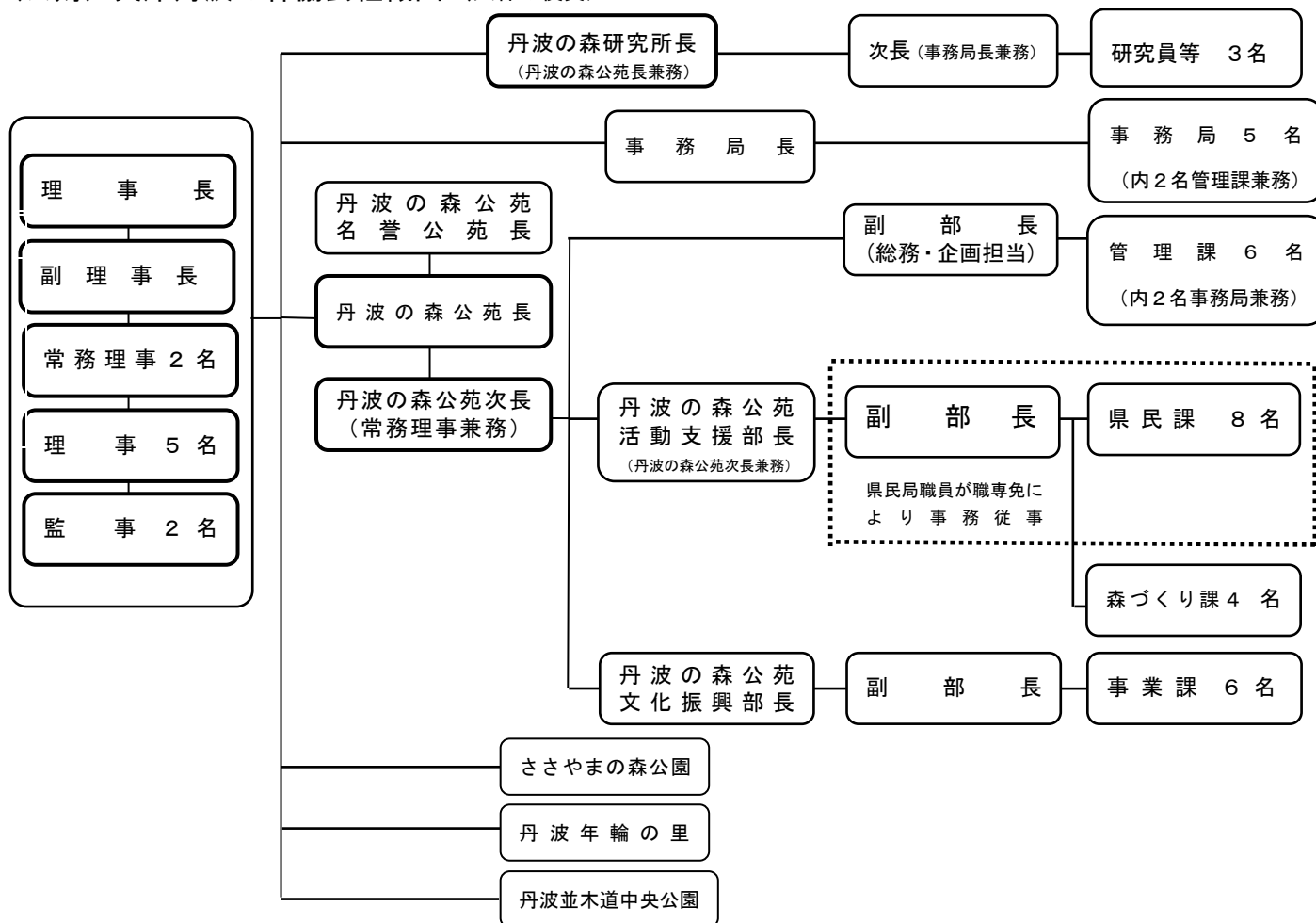
5,972,641人

組織と職員

(1) 組織図

令和2年3月31日現在

(公財)兵庫丹波の森協会組織図(太枠は役員)



(2) 職員数

(単位:人)

区分	事務職	小計	非常勤嘱託員等	小計	合計
丹波の森研究所			研究員 2 丹波地域恐竜化石フィールド ミュージアム推進協議会 事務局員 1	3	3
協会事務局	2	2	企画調査事務嘱託員 1	1	3
丹波の森公苑	11 【5】	11 【5】	生活情報活動アドバイザー 1 生活創造活動支援スタッフ 1 森づくり活動アドバイザー 2 芸術村スタッフ 1 展示・企画スタッフ 1 管理事務嘱託員 2 丹波県民局嘱託員 【1】 丹波青少年本部嘱託員 【4】	8 【5】	19 【10】

- 丹波の森公苑名誉公苑長、丹波の森公苑長及び同次長は役員等が兼務
- 丹波の森研究所長は丹波の森公苑長が、丹波の森研究所次長は事務局長が兼務
- 事務職欄の【】書きは丹波県民局職員で外数
- 非常勤嘱託員等欄の【】書きは丹波県民局又は丹波青少年本部職員で外数

(3) 職員配置

[事務局]

事務局長 芦田 茂
事務局長兼務 (前田副部長兼務)
事務嘱託員 荻野 朋子
事務嘱託員 岸本 美鈴
課長補佐 (中島課長補佐兼務)
職員 (細川職員兼務)

丹波の森研究所

丹波の森研究所長 (角野公苑長兼務)
丹波の森研究所次長 (芦田事務局長兼務)
主任研究員 門上 保雄
特任研究員 上甫木 昭春
丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会事務局職員 宮脇 寛子

[丹波の森公苑]

名誉公苑長 (河合顧問兼務)
公苑長 (角野理事兼務)
次長 (酒井常務理事兼務)
活動支援部長 (酒井次長兼務)
文化振興部長 余田 敏
副部長(総務企画担当) 前田 晃
活動支援部副部長 福田 秀樹
文化振興部副部長 黒崎 彰啓

活動支援部県民課

課長 (福田副部長兼務)
青少年指導専門員 蔭山 広明
主査 荻野 勝敏
主査 石田 晃士
職員 吉田 紗央里
生活情報活動アドバイザー 西山 和
生活創造活動支援スタッフ 降矢 有彩
青少年愛護活動推進員 松田 良孝
地域活動コーディネーター 吉見 恵

総務企画担当管理課

課長 (前田副部長兼務)
課長補佐 中島 直子
職員 細川明日香
職員 (荻野事務嘱託員兼務)
職員 (岸本事務嘱託員兼務)
管理事務嘱託員 吉田 正二
管理事務嘱託員 石井 和義

文化振興部事業課

課長 (黒崎副部長兼務)
文化専門員 野村 一
文化専門員 田中 昌史
文化専門員 福田 和洋
森づくり活動専門員(文化担当) 武部 治仁
展示・企画スタッフ 河津 知佳
芸術村スタッフ 酒井 寿男

森づくり課

課長 土井 英樹
森づくり活動専門員 北条 正昭
森づくり活動アドバイザー 松原 泰夫
森づくり活動アドバイザー 角谷 慶治

[丹波出会いサポートセンター]

このとり出会いコーディネーター 兼子香緒里
縁結びサポーター 森 貴美代
縁結びサポーター 西垣 奈緒子

丹波年輪の里

- ・ 活動一覧
- ・ 施設利用一覧
- ・ 運営協議会運営委員及び関係者名簿
- ・ 沿革
- ・ 施設の概要
- ・ 組織と職員

平成31年4月1日～令和2年3月31日

工作事業活動

事業名	実施日	内 容	参加者(人)
(1) 木工指導員による 工作	通年	団体利用	2,740
	通年	個人利用(共同利用)	2,539
① 1年を通して開催する教室			
木彫り教室(自由・課題)Ⅰ	通年24回	ブローチ、レリーフ、人形、ペンダント等自由 課題	263
木彫り教室(自由・課題)Ⅱ	通年24回	同 上	254
② その都度募集して実施する教室			
刃研ぎ塾 6回開催	5月4日	刃物の研ぎ方を学ぶ	12
	7月6日		13
	9月7日		13
	11月2日		7
	1月11日		12
	3月14日		中止
GUGU 木工教室	4月2日	キハダの木で作る我谷盆	10
	5月2日		10
	4月4日	ホオの耳付き板で作るフォトフレーム	30
	4月11日		
	4月18日	ホワイトオークの折りたたみテーブル	48
	5月19日		
	5月26日		
	6月2日		
	6月9日	栗の染め皿	10
	6月16日		10
	10月12日	1月26日	10
	1月26日		10
木工教室	11月14日	私が作るマイスプーン	10
大工道具仕込み塾	7月19日	玄翁を挿げる	10
	12月6日	相談講座	19
	12月13日		
糸のこ教室	12月1日	トナカイとサンタクロース	10
	12月15日	干支 ねずみ	10
	2月11日	ひな人形	10
木工講座	4月～6月	第17期 基礎 クラフトスツール	56
	10月～11月	第8期 中級 四段小袖出し	66
	2月～3月	第18期 基礎 クラフトスツール	59
GW親子教室	5月5日	ウッドモザイクのコースター	20
夏休み親子工作教室	8月19日	恐竜時計	36
	8月25日	カブトムシ・クワガタ	20
木工クラブ	22回	趣味で集まったグループに工作指導を行った。	172
工作指導 絵てがみ教室	11回	木彫サークル	104
	8月17日	「葉拓」で絵てがみや柱がけをつくる教室	9
	11月24日		8
クリスマスリース教室	12月1日	自然の植物の蔓や松ぼっくり、葉っぱなどを使ってクリスマスリースを親子でつくる。	33

展示・イベント事業

事業名	実施日	内 容	参加者（人）
【ウッドクラフト展】			
第32回丹波の森 ウッドクラフト展 (一般部門)	9月22日～ 10月6日	「遊び、戯れ、木のぬくもり」をテーマに、全国公募し、審査、優秀作を表彰、入賞作品・出展作品すべて展示	見学者 4, 833
同 上 (ジュニア部門)	10月27日～ 11月10日	県下を中心に全国の高校生以下の生徒作品を公募、審査、優秀作を表彰し、応募全作品を展示	見学者 1, 184
丹波の森ウッドクラフト展 歴代グランプリ作品展示	通 年	丹波の森ウッドクラフト展の歴代のグランプリ作品を展示紹介	
【木に関する展示】			
木 木 市 (もくもくいち)	5月25日	丹波の木材製材関係者の協力のもと、県民を対象に木材、端材などの展示販売	1, 200
	11月23日		1, 500
木材利用啓発展示	通 年	県民に木材利用を啓発するため、分かりやすい工夫をしたパネルを展示	
身近な木製品展示	通 年	・木のある暮らしに欠かせない木工品の展示 ・県産木材玩具（ヒノキの積み木）の展示と遊びコーナーの設置	
木のなんでも市・木珠あそび	通 年	木の普及振興事業として、丹波の木材製材関係の業者の協力のもと、県民を対象に木材、端材などの展示販売	
【文化関連・その他の展示】			
アトリエ展 私のクラフト作品展 水彩画 パードカビン展	4月27日～ 5月6日	指導員、サークル参加者、教室生徒の作品を展示 43人 出展作品 149点	見学者 2, 627
第3回こころを届けるたんば 絵てがみコンクール	2月1日～16日	絵手紙作品の公募と作品展示	出展 425人 502点 見学 765人
座っ展 ー丹波で坐る・木の椅子ー	4月27日～ 5月6日	兵庫近郊で活躍する木工家14名のPRや、「木工の里丹波」の周知と活性化を促進する。	出展椅子 37脚 見学者 1, 586人
年輪の里フリーマーケット	5月1日	フリマ出店者を募集、日用雑貨、衣類等のリサイクル市を開催	出店 36件
丹波ウッドワーカーズクラフト	4月28日・29日	木工作家の作品展示と販売	出展者 40件
アート・クラフトフェスティバル in たんば2019	10月5日・6日	全国のアートやクラフトに取り組む人たちの自由な作品を苑内芝生広場で展示をおこない、地域をはじめ来苑者との交流を図った。	入場者 18,000人 出展 173件

その他

丹波年輪の里友の会 *入会金1000円 *年会費2000円	通 年	会員には24回の利用特典と、毎月「友の会おしらせ」等情報の提供、刃研ぎ塾などの参加を通して施設利用の促進と技術の向上と相互の交流を図る。	1, 239
-------------------------------------	-----	--	--------

平成31年4月1日～令和2年3月31日

競技大会等

事業名	実施日	内 容	参加者(人)
丹波年輪の里杯グラウンドゴルフ大会	6月4日	通常年輪の里でグラウンドゴルフを楽しんでいる者による大会	146
	9月3日		160
	12月3日		172
	3月3日		中止
平日グラウンドゴルフ	通年平日	グラウンドゴルフを楽しむ。	2,421

サークル教室活動

事業名	実施日	内 容
スーパー竹とんぼ教室	毎月第4土曜 10:00~16:00	国際竹とんぼ協会兵庫本部の会員が、お子さんから大人まで指導
木彫サークル	毎月第3土曜 10:00~16:00	木彫り大好きが集いの場
バードカービング教室	毎月第1・3土曜 10:00~16:00	木彫りの野鳥を作ります。
絵画教室 学美隊	毎月第2・4土曜 小学生 9:30~11:30 中・高校生・一般 13:00~16:30	子供は主に鉛筆、色鉛筆、クレヨン、水彩、墨汁、ポスターカラーでの絵画指導です。大人は水彩画が中心です。
絵画サークル	毎月第1・3木曜 10:00~16:00	絵を描くことが大好きな仲間のサークル
楽描会【絵画】	毎月第2金曜 13:30~16:30	絵を描くことが好きな仲間たちが集まり、絵を描いている。
日本画教室	毎月第1・2・4 火曜 13:30~16:30	水彩画・はがき絵から日本画まで初心者から。
パープル【絵画】	毎月第2土曜 10:00~16:00	絵画が好きな仲間のサークル
絵手紙教室	第2水曜 10:00~16:00	和紙に書く絵手紙教室

施設案内（県民交流バスを活用して施設を見学に来られた団体等）

地域	来苑日	工作利用	施設案内	参加者(人)	備 考
いきいき手芸交流会	4月23日	○		33	
本三少年野球部	8月17日	○		25	
田中少年野球部	8月18日	○		37	
計	団体3組			95	

丹波年輪の里運営協議会運営委員及び関係者名簿

令和2年3月31日現在

	氏 名	職 名	
1. 運営委員（敬称略）			
会長	角 野 幸 博	丹波の森公苑 公苑長	
会長代理	谷 口 進 一	丹波市長	
委員	飯 塚 功 一	丹波県民局長	
委員	北 山 芳 明	連合兵庫丹波地域協議会事務局長	
委員	足 立 光 敏	丹波市木材林産協同組合理事長	
委員	高 見 豊	(有) ウッドワーク丹波顧問	
委員	大 木 玲 子	丹波市商工会事務局長	
委員	柳 川 拓 三	丹波市観光協会会長	
委員	小 阪 英 樹	神戸新聞社 丹波総局長	
委員	岸 田 隆 博	丹波市教育長	
委員	井 尻 宏 幸	丹波市市民活動課課長	
委員	小 森 真 一	ひょうごCSRクラブ丹波支部長	
2. 関係者			
	竹 谷 昭 宏	兵庫県産業労働部労政福祉課長	
	谷 口 俊 明	兵庫県農政環境部林務課長	
3. (公財) 兵庫丹波の森協会 丹波年輪の里			
	山 中 直 喜	(公財) 兵庫丹波の森協会常務理事	
	小 西 重 正	丹波年輪の里館長	
	長 澤 光 一	部長兼管理課長	
	山 内 茂 弘	林産指導課専門員	

沿革

丹波年輪の里の設置

1 設置目的

木とのふれあいの中で、勤労青少年の文化活動、スポーツ活動およびレクリエーション活動を促進し、あわせて勤労者をはじめ広く県民に憩いの広場を提供するとともに、林産振興に寄与することを目的とする。

2 沿革

昭和63年	4月	丹波年輪の里竣工式典を挙
	4月	常陸宮ご夫妻ご来苑
	4月17日～11月6日	「21世紀をになう青少年祭」開催 ※ホロンピア'88「北摂丹波の祭典」のイベントとして開催
	4月	ウイーン市公園局長パウエル・シーラー氏来苑
	8月	入苑者10万人達成
	10月	「第1回全国ウッドクラフト公募展」開催 ※第3回国民文化祭ひょうご'88の事業として開催 ※現在も継続して開催
平成元年	10月	旧ソ連ノバロフスク地方友好代表団来苑 「子供楽園」を寄贈
	12月	「子供楽園」完成
平成2年	8月	子どもクラフトデーの開催
平成3年	10月	旧ソ連ノバロフスク地方友好代表団来苑
平成4年	3月	ソーラー時計完成
	5月	開苑5周年記念 ツインツリーの植樹（クロガネモチ）
	9月	「第1回クラフトフェスティバル IN たんば'92」開催 ※平成7年「アート・クラフトフェスティバル IN たんば」に改称 ※現在も継続して開催
	10月	入苑者100万人を突破
平成5年	4月	アトリエ102-3展
	11月	森林文化祭国民会議等参加者来苑（ウイーン13区 ハイイツ・ゲルトバッハ区長ほか20人）
平成6年	3月	全国竹とんぼ競技大会 in たんば開催
平成8年	8月	全国産直住宅展開催
平成9年	5月	入苑者200万人を突破
	10月	開苑10周年記念 第10回全国ウッドクラフト公募展開催 同 記念巡回展開催 11月東京会場 12月神戸会場 1月愛知春日井会場 1月丹波の森公苑
平成10年	5月	第1回 木木市（もくもくいち）開催 ※現在も継続して開催
平成11年	7月	第1回 コパ・カイバラ少年サッカー大会開催 ※現在も継続して開催

平成11年11月	ひょうご勤労者Vネット丹波コーディネートセンター設置（事務所） ※平成14年3月閉鎖
平成12年6月	CSR 丹波支部事務所再設置
平成13年3月	ざいもくやさんのフェスティバル開催
	8月 入苑者300万人を突破
平成14年4月	開苑15周年・春のフェスティバル開催
平成15年8月	第10回記念 竹とんぼ競技大会開催
平成16年7月	イベント広場照明設備の改修
平成17年3月	「子ども娯楽園」の解体撤去
	4月 「ハバロフスクの館」開館（アトリエB棟改修）
	11月 入苑者400万人を突破
平成18年4月	芝生広場 グラウンドゴルフ開業（水、木、金曜の平日のみ）
	11月 第1回丹波年輪の里杯グラウンドゴルフ大会開催 ※現在も継続して開催
平成19年12月	丹波の森ウッドクラフト展 第20回記念 特別展「恐竜の世界（集まれ丹波恐竜）」開催
平成21年4月	指定管理者（財）兵庫丹波の森協会に移管
平成22年6月	入苑者500万人を突破
平成23年5月3日～5日	ゴールデンウィークフェスタ開催 ※現在も継続して開催
	丹波木づくり手づくり市開催 ※平成27年ウッドワーカーズクラフトに改称 ※現在も継続して開催
平成24年4月	公益財団法人兵庫丹波の森協会が丹波年輪の里指定管理者となる。 （～平成26年度）
	4月 第1回 座っ展—丹波でうまれた木の椅子—開催 ※現在も継続して開催
	5月 第1回 大丹波木づくり市手づくり市開催
平成27年3月	大改修整備工事実施完了 クラフト館外壁大壁を改修、照明LED化、空調設備更新、工作機械自動鉋盤、 手押し鉋盤更新、木の館消防非常用ポンプ更新、レストラン棟前池整備
平成27年4月	公益財団法人兵庫丹波の森協会が、丹波年輪の里の指定管理者となる。 （～平成29年度）
平成28年7月	入苑者600万人を突破
平成30年2月3日～18日	第1回こころを届けるたんば絵てがみコンクール開催
平成30年4月	公益財団法人兵庫丹波の森協会が、丹波年輪の里の指定管理者となる。 （～令和2年度）

施設の概要

丹波年輪の里の概要

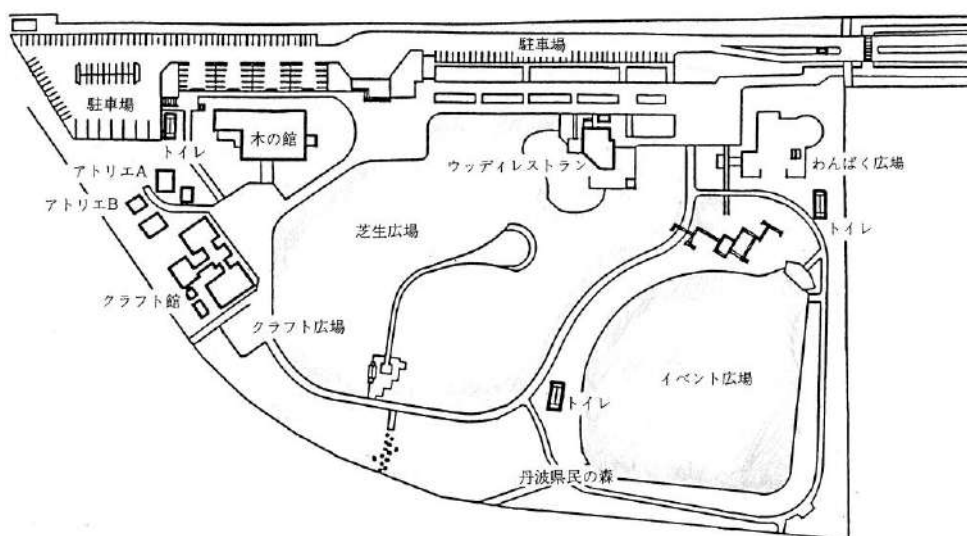
(1) 建物の内訳

名 称	建築面積 (㎡)	内 容
ク ラ フ ト 館	524.88	工作室A・工作室B・木工機械室・研修室B・図書室・休養室・館長室・業務課・受付
木 の 館	654.48	研修室A・会議室・多目的ホール・図書資料室・総務課・林産指導課事務室・相談室・倉庫
ア ト リ エ A	1棟 64.80	2棟 2階建 1階 洋室32㎡・16㎡ 2階 和室20㎡
ア ト リ エ B		
ハバロフスクの館	38.88	ロシア・ハバロフスク州紹介の展示 1階 展示室 24㎡・12㎡ 2階 展示室 9㎡
C S R 事 務 所	38.88	CSR 丹波支部 事務室
レ ス ト ラ ン	219.51	約60席 ・営業は業者：喫茶軽食 9時～21時

(2) 屋外施設

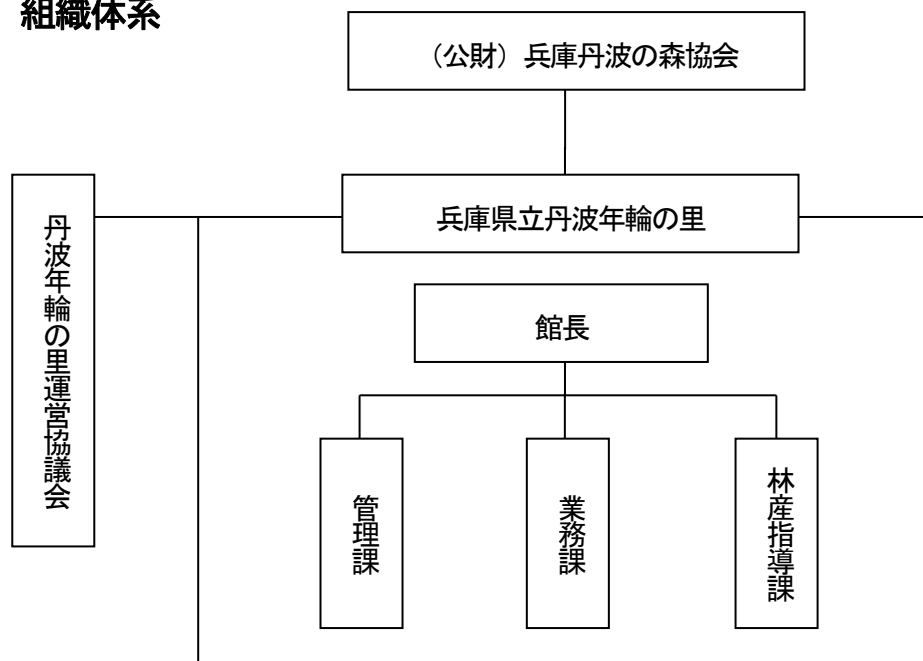
イ ベ ン ト 広 場	夜間照明設備（照明度平均200ルクス）約80m×約80m
ク ラ フ ト 広 場	屋外作業用工作台4台
わ ん ぱ く 広 場	砂場約20㎡、芝生広場、休憩棟1棟、空中回廊・すべり台等
芝 生 広 場	約10000㎡の芝生広場とその中央に小川と修景池がある。
丹 波 県 民 の 森	丹波地域旧10町の町木（松、ケヤキ、栗、クヌギ、コナラ）などを植栽した森
駐 車 場	大型バス7台・普通車135台・身障用5台

「丹波年輪の里」クラフト創造遊苑



組織と職員

(1) 組織体系



(令和2年3月31日現在)

(2) 職員

役 職	氏 名
館 長	小 西 重 正
部長兼管理課長	長 澤 光 一
管理課	蘆 田 玉 代
同上	伊 福 嘉 彦
同上	足 立 文 代
同上	永 井 裕 子
同上	藤 原 一 三
業務課長	館 長 兼 務
課長補佐	東 浦 誠
業務課木工指導員	西 禎 恒
同上	小 泉 匡
同上	大 森 恵
業務課	土 田 陽 子
同上	新 地 佳代子
林産指導課課長	館 長 兼 務
林産指導専門員	山 内 茂 弘
林産指導事務員	吉 田 武 史

ささやまの森公園

- ・ 活動・施設利用一覧
- ・ 運営協議会の開催状況
- ・ 運営協議会運営委員名簿
- ・ 機能
- ・ 沿革
- ・ 施設の概要
- ・ 組織と職員

活動・施設利用一覧

ささやまの森公園

平成31年4月1日～令和2年3月31日

月 日	主 な 事 項	利用人数
平成31年4月		
3日	篠山東雲高等学校里山文化授業打合せ	3
7日	プログラム「男の料理」	9
9日	プログラム「四季の和菓子を作ろう」	9
10日	篠山東雲高等学校 オリエンテーリング	20
12日	オオムラサキ視察	4
14日	春の里山まつり	420
17日	篠山東雲高等学校里山文化授業	15
18日	マツタケ施業班活動日	3
19日	プログラム「草木で染めよう」	15
21日	プログラム「レンガ窯でパンを焼こう」	20
	プログラム「稲作体験」	4
	里山体験班会議	5
	レクリエーション班会議	2
	里山伝承班会議	5
	里山復元班会議	2
24日	篠山東雲高等学校里山文化授業	15
	自然学習班会議	1
26日	篠山東雲高等学校レクリエーション活動	92
27日	プログラム「バードウォッチング」	17
	プログラム「GW特別企画」～ウッドバーニング～	15
令和元年5月		
4日	活動スタッフ リーダー会	5
5日	「里山の日特別企画」～コケ玉を作ろう～	39
8日	篠山東雲高等学校里山文化授業	15
11日	森の学校	19
12日	プログラム「春の深山登山」	22
	春の野草観察	13
15日	篠山東雲高等学校里山文化授業	15
	草木染め同好会	3
16日	マツタケ施業班活動日	2
	里山施業班活動日	2
	丹波篠山市立多紀小学校2年生自然観察	22
17日	プログラム「草木で染めよう」	15
18日	プログラム「稲作体験」	4
19日	活動スタッフ総会	28
21日	自然再発見の会	2
23日	丹波篠山市立多紀小学校3年生	23

月 日	主 な 事 項	利用人数
5月		
25日	バードウォッチングクラブヒヨチャン	25
26日	ウッドワークショップ 丸太のベンチ作り	10
	篠山自然の会	34
29日	篠山東雲高等学校里山文化授業	13
	竹炭作り	1
30日	竹炭作り	1
	富山こども園	27
6月		
1日	あらし班活動日	1
	森の学校	20
4日	トライやるウィーク受入	1
	自然再発見の会	1
5日	篠山東雲高等学校里山文化授業	14
	トライやるウィーク受入	1
6日	トライやるウィーク受入	1
7日	トライやるウィーク受入	1
8日	トライやるウィーク受入	1
	あらし班活動日	6
	プログラム「モリアオガエルとホタルを見つけよう」	22
9日	プログラム「ダンボール箱でピザを焼こう」	22
	里山施業班活動日	2
12日	あらし班活動日	4
	篠山東雲高等学校里山文化授業	14
14日	あらし班活動日	3
15日	プログラム「ハンガーラック作り」	5
16日	プログラム「里山伝承 ちまきを作ろう」	9
18日	自然再発見の会	1
19日	篠山東雲高等学校里山文化授業	13
	草木染め同好会	3
20日	あらし班活動日	3
	マツタケ施業班活動日	3
21日	プログラム「草木で染めよう」	13
22日	プログラム「里山伝承 黒豆を栽培しよう」	3
	プログラム「森にすむカエルを見つけよう」	8
23日	スタッフお楽しみ会	2
26日	篠山東雲高等学校里山文化授業	15
30日	プログラム「布スリッパを作ろう」	3
7月		
5日	丹波篠山市特別支援教育研究協議会	80
6日	森の学校	19
	プログラム「3種類のホタルを観よう」	25

月 日	主 な 事 項	利用人数
7月		
7日	プログラム「ナツツバキの森へ行こう」	5
10日	たき認定こども園園内散策	44
	宝塚西谷の森公園管理運営協議会視察	19
11日	丹波篠山市立篠山小学校園内散策	24
12日	富山こども園自然観察	27
13日	プログラム「黒豆を栽培しよう」	3
14日	プログラム「梅味噌と梅ジュースを作ろう」	19
	里山体験班会議	4
	里山伝承班会議	4
15日	スタッフ研修旅行下見（但馬方面）	2
17日	丹波篠山市立篠山幼稚園	13
18日	プログラム「四季の和菓子を作ろう」	12
	富山こども園自然観察	25
	マツタケ施業班活動日	2
	里山復元班会議	3
19日	プログラム「草木で染めよう」	15
21日	兵庫県学校厚生会	65
23日	富山こども園	27
24日	プログラム「草木で染めよう」	5
25日	プログラム「草木で染めよう」	4
26日	プログラム「草木で染めよう」	6
28日	プログラム「里山コンサート」	17
	プログラム「ささやまの森探検隊」	16
31日	丹波篠山市市民協働課木エクラフト体験	24
8月		
1日	あらし班活動日	5
3日	森の学校 宿泊キャンプ	19
4日	森の学校 宿泊キャンプ	19
	活動スタッフ リーダー会	8
	あらし班活動日	5
10日	プログラム「水辺のいきものを探そう」	18
	プログラム「里山伝承黒豆を栽培しよう」	2
11日	プログラム「アマゴのつかみ取りをしよう」	19
	笑顔でつながるささやまスティ実行委員会	35
18日	ウッドワークショップ	1
21日	里山施業班活動日	2
	草木染め同好会	3
23日	プログラム「草木で染めよう」	17
24日	プログラム「そば道場シリーズ」	7
	ウッドワークショップ	1

月 日	主 な 事 項	利用人数
8月		
25日	プログラム「森の時計を作ろう」 谷山子ども会	8 16
9月		
1日	プログラム「こんにやくを作ろう」	14
3日	自然再発見の会	1
4日	篠山東雲高等学校里山文化授業	15
7日	ウッドワークショップ	1
8日	プログラム「囲炉裏テーブルを作ろう」	9
11日	篠山東雲高等学校里山文化授業	15
15日	里山施業班活動日 ウッドワークショップ	2 1
18日	篠山東雲高等学校里山文化授業	15
19日	マツタケ施業班活動日	4
20日	プログラム「草木で染めよう」	14
22日	プログラム「布ぞうりを作ろう」 プログラム「ロケットストーブを作ろう」	14 8
23日	活動スタッフ研修旅行（但馬方面）	30
25日	篠山東雲高等学校里山文化授業	14
28日	ウッドワークショップ	1
29日	あらし班活動日 プログラム「稲作体験」	3 4
10月		
2日	篠山東雲高等学校里山文化授業	15
4日	丹波篠山市立城東小学校1年生クラフト体験	18
5日	ウッドワークショップ 森の学校	1 13
6日	プログラム「秋の花と実を楽しもう」 プログラム「スギ玉を作ろう」 自然学習班会議	13 9 2
9日	篠山東雲高等学校里山文化授業	15
10日	マツタケ施業班活動日	2
14日	プログラム「黒豆を栽培しよう」 プログラム「チーズを作りましょう」	3 8
16日	草木染め同好会	2
17日	マツタケ施業班活動日	4
18日	プログラム「草木で染めよう」 里山体験・里山伝承班会議	15 2
19日	ウッドワークショップ	1
20日	プログラム「スギ玉を作ろう」	10
24日	マツタケ施業班活動日	3
25日	池田市緑化推進委員会視察	13

月 日	主 な 事 項	利用人数
26日	プログラム「そば道場シリーズ」	5
	里山落語	41
30日	篠山東雲高等学校里山文化授業	15
31日	マツタケ施業班活動日	1
11月		
2日	森の学校	32
3日	活動スタッフ リーダー会	5
4日	プログラム「稲作体験」	8
10日	秋の里山まつり	650
12日	丹波篠山市立岡野幼稚園	14
14日	マツタケ施業班活動日	2
15日	プログラム「草木で染めよう」	13
16日	プログラム「秋の深山登山」	18
17日	プログラム「九猿を作ろう」	7
	里山施業班活動日	3
	サンホレスター視察	13
19日	プログラム「四季の和菓子を作ろう」	11
20日	篠山東雲高等学校里山文化授業	15
23日	プログラム「ショウガを味わおう」	12
24日	プログラム「そば道場シリーズ」	6
	プログラム「シイタケづくり」	9
27日	篠山東雲高等学校里山文化授業	15
30日	プログラム「ワラを使ったクリスマスリースを作ろう」	9
12月		
1日	プログラム「ミニかまどを作ろう」	5
7日	森の学校	14
8日	プログラム「ジャムを作ろう」	18
10日	動物オブジェ作り	1
14日	プログラム「黒豆を栽培しよう」	2
	ウッドワークショップ	1
15日	あらし班活動日	5
	プログラム「炭焼き体験」	4
17日	動物オブジェ作り	1
20日	動物オブジェ作り	1
21日	プログラム「そば道場シリーズ」	7
22日	プログラム「バードウォッチング」	19
	プログラム「ミニ門松作り」	14
	自然学習班会議	2
24日	正月飾り作り	7
令和2年1月		
11日	森の学校	16
12日	プログラム「とんど祭り&もちつき大会」	4

月 日	主 な 事 項	利用人数
	レクリエーション班会議	4
15日	篠山東雲高等学校里山文化授業	10
19日	プログラム「炭焼き体験」	4
	里山復元班会議	3
22日	篠山東雲高等学校里山文化授業（篠山東雲高等学校）	14
25日	篠山自然の会バードウォッチング	12
26日	プログラム「こんにやくを作ろう」	19
	里山体験・里山伝承班会議	4
2月		
1日	森の学校	17
2日	活動スタッフ リーダー会	5
8日	NPO 法人里地里山問題研究所味噌作り	2
9日	NPO 法人里地里山問題研究所味噌作り	25
15日	神戸山手大学歴史文化ツーリズム研究会	28
16日	プログラム「黒豆腐とおからドーナッツ」	17
22日	プログラム「チェンソー安全教室」	14
23日	プログラム「竹でスピーカーを作ろう」	9

ささやまの森公園運営協議会の開催状況

運営協議会の開催状況

区 分	開 催 日	開 催 地	出席者数	協 議 事 項
第1回	新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面報告	ささやまの森公園		平成31年度事業報告及び令和2年度事業計画について

ささやまの森公園運営協議会委員名簿

令和2年3月31日現在

	氏名	職名・所属等
顧問	河合 雅雄	兵庫県立人と自然の博物館名誉館長、丹波の森公苑名誉公苑長
会長	樋口 清一	兵庫県生物学会副会長、兵庫県自然保護指導員、元ささやまの森公園長
副会長	永吉 照人	元兵庫県生物学会長、元兵庫県立大学自然環境科学研究所教授
副会長	新藤 力	地元福住地区自治会長
	鈴木 武	兵庫県立大学助教、兵庫県立人と自然の博物館研究員
	前川 修哉	丹波篠山市教育長
	芦田 茂	丹波並木道中央公園管理事務所長
	板羽 茂雄	兵庫県立篠山東雲高等学校長
	川崎 直哉	丹波篠山市立岡野小学校教諭
	遠山 昌平	地元大字福住地区副総代
	杉田 和博	地元川原地区自治会長
	谷口 次男	篠山自然の会
	金川 文雄	丹波自然友の会
	脇塚 陸	ひょうご森のインストラクター、活動スタッフ
	杉田 弘治	地元活動協力者
	森田 悟	地元活動協力者
	田井 彰人	活動スタッフリーダー
	岡田 照代	活動スタッフリーダー

機能

体験プログラム・イベントのご案内

丹波篠山は、自然豊かな森に囲まれています。里人たちは「里山」と呼ばれる森を利用して生活してきました。農家の裏山にあたる里山は、村人たちが長い間暮らしと共に育んできたすばらしい環境です。美しい水と森に生まれ、草花や動物たちが生息し、四季それぞれの表情を見せています。身近な動物やホタル、カブトムシなど子供達の大好きな昆虫、春・秋の七草をはじめ、街で見かけなくなった生き物とも出会うことができます。ささやまの森公園は暮らしと共に育んできた里山環境をみんなで理解し、山の幸を味わい、里山文化を伝承し、森の環境そのものを皆で楽しみながら、人と共生できる自然の営みや私達の暮らしのあり方を考える場として整備しています。ボランティアの活動スタッフとともに多彩なプログラムやイベントを展開し、世代や地域を越えた交流を通して、豊かな丹波の里山づくりを目指しています。

里山体験	草木染めよう、布ぞうりを作ろう、九猿（苦去る）を作ろう、ワラを使ったクリスマスリースを作ろう 他
里山伝承	里山伝承シリーズ（ちまきを作り、黒豆を栽培しよう）、そば道場シリーズ、四季の和菓子を作ろう、レンガ窯でパンを焼こう、梅味噌と梅ジュースを作ろう、こんにやくを作ろう、ショウガを味わおう 他
自然学習	バードウォッチング、春の野草観察、モリアオガエルとホタルを見つけよう、森にすむカエルを見つけよう、3種類のホタルを観よう、水辺の生きものを探そう、秋の花と実を楽しもう 他
レクリエーション	稲作体験シリーズ、深山登山、ダンボール箱でピザを焼こう、ささやまの森探検隊、アマゴのつかみ取りをしよう、チーズを作りましょう、竹でスピーカーを作ろう 他
里山復元	丸太のベンチ作り、ハンガーラック作り、森の時計を作ろう、囲炉裏テーブルを作ろう、ロケットストーブを作ろう、炭焼き体験、ミニ門松作り、チェーンソー安全教室 他

■団体プログラム

プログラムは原則として土曜・日曜・祝日に実施しますが、団体の申し込みには、平日でも希望のプログラムを組み実施しています。

■学校向けプログラム

「総合的な学習の時間」の展開に適したプログラムを約20種類用意し、要望に応じています。

■森の学校

小学3年生から6年生の児童を対象にした里山体験プログラムを年間10回体験します。

■イベント

春・秋の里山まつり、里山コンサート、里山落語などのイベントを実施しています。

沿革

ささやまの森公園の設置

1 設置の趣旨

兵庫県では法人県民税の超過課税の財源を基に「自然活用型野外CSR事業」（文化 Culture/スポーツ Sports/レクリエーション Recreation）を実施しています。

「丹波の森構想」の理念のもとに、自然を生かした生活環境や地域の文化を形成してきた里山を保全育成することを目的とします。住民の参画と実践により都市住民との交流、異世代間の交流、里山の保全利用を目標にしたプログラムを展開し、グリーンツーリズムの場として県民に自然との触れ合いの場を提供し、生活をより豊かにする里山・森づくりを推進します。

2 沿革

- ・平成14年 4月 1日 兵庫県と丹波の森協会が実施委託契約
- ・平成14年 4月 4日 活動拠点施設開所式
- ・平成14年 7月 6日 ログ小屋完成
- ・平成14年 7月21日 開園式典
- ・平成15年 5月17日 杉小屋完成
- ・平成16年 3月31日 10号作業道・12号歩道（木の実の散策路）完成
- ・平成16年 6月 1日 竹の館完成
- ・平成17年 3月31日 13号歩道・14号歩道・15号歩道（湖上の散策路）完成
- ・平成18年 3月31日 16号作業道（エビズエの散策路）・東屋（雑木林の散策路頂上）・藤棚（水辺の広場）・臨時駐車場完成
- ・平成18年 4月 1日 篠山市から、財団法人兵庫丹波の森協会が管理運営を受託
- ・平成18年10月 8日 森守の小屋完成
- ・平成19年 4月15日 開園5周年記念式典
- ・平成19年 4月15日 万兎の森第1期工事完成
- ・平成19年11月10日 炭焼き小屋と杉小屋の屋根延長工事完成
- ・平成20年 3月15日 万兎の森第2期工事完成
- ・平成20年11月23日 レンガ窯「ささもり窯」の完成
- ・平成20年11月26日 野鳥観察小屋完成
- ・平成21年 3月10日 万兎の野草園造成
- ・平成22年 3月 6日 野鳥の森第1期植樹完成
- ・平成23年 3月24日 木材乾燥小屋「木の館」完成
- ・平成23年11月18日 ささもり窯作業場完成
- ・平成24年 4月 1日 公益財団法人兵庫丹波の森協会が、ささやまの森公園の指定管理者となる。
（平成24年度～平成26年度）
- ・平成24年 4月15日 開園10周年記念式典
- ・平成24年12月 1日 来園者20万人達成記念
- ・平成24年12月 1日 森の遊び場オープン
- ・平成26年 6月26日 ささもりのステージ完成
- ・平成26年10月31日 水車小屋完成
- ・平成27年 4月 1日 公益財団法人兵庫丹波の森協会が、ささやまの森公園の指定管理者となる。
（平成27年度～平成29年度）
- ・平成27年 5月31日 バーベキュー広場完成
- ・平成28年10月15日 森の迷路完成
- ・平成29年 4月 9日 開園15周年記念式典
- ・平成30年 4月 1日 公益財団法人兵庫丹波の森協会が、ささやまの森公園の指定管理者となる。
（平成30年度～令和2年度）
- ・平成30年11月11日 来園者30万人達成記念
- ・令和元年10月12日 コカ・コーラ ポトラーズジャパン株式会社による「水源の森たんばささやま」の活動はじまる
- ・令和2年 3月21日 ささもりのステージ改築工事完成

施設の概要

ささやまの森公園の概要

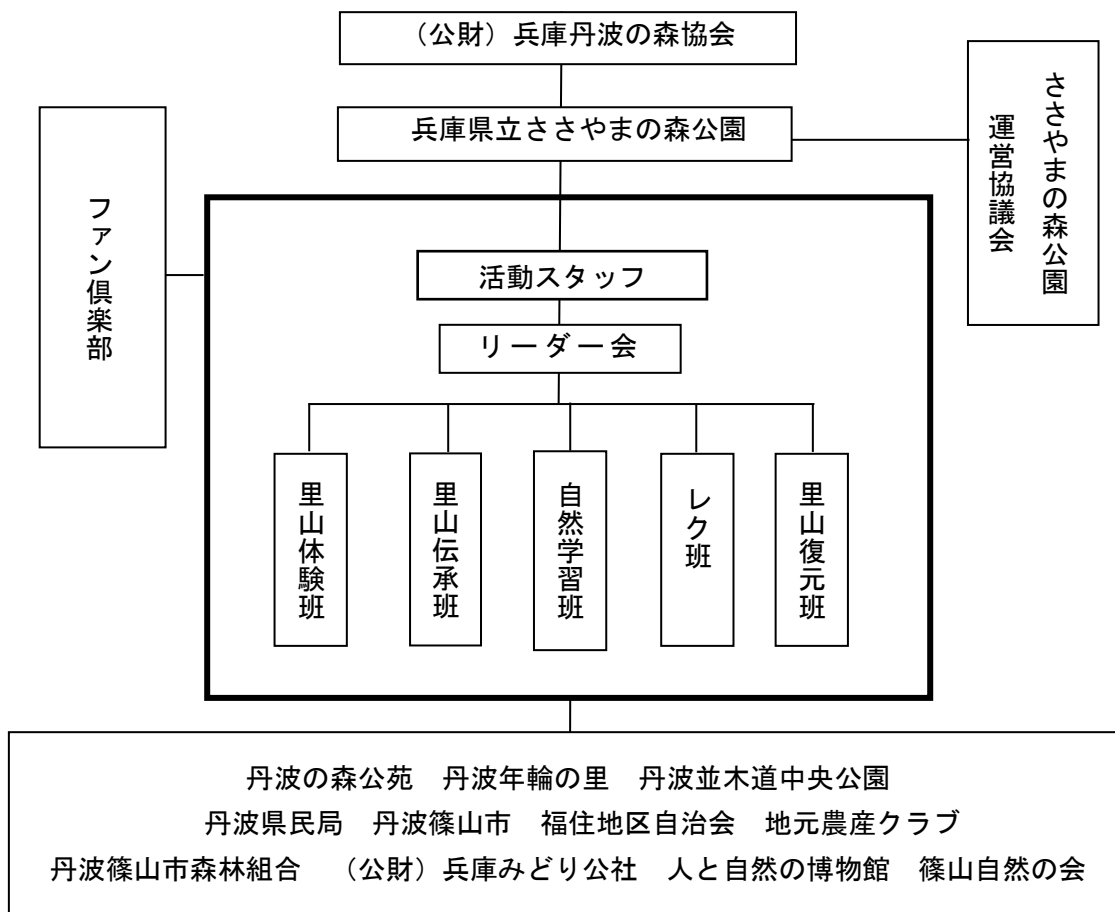
活動拠点施設がある谷を中心に両側の尾根までを「ささやまの森公園」の範囲としています。その中には、兵庫県所有地と借地を含んでおり、面積は255haにおよび、人工林30%自然林70%が広がります。なお、平成14年7月開園から令和元年度末までの利用者数累計は320,716人です。

名 称	内 容
活 動 拠 点 施 設	事務局・森の道場・和室・倉庫・台所・トイレ・手押しポンプ
森 守 の 小 屋	活動スタッフの研修・集会・休憩場所として活動スタッフの手で建設
ロ グ 小 屋	作業車の格納庫として、活動スタッフが間伐材を利用して建築
竹 の 館	木工材料の乾燥・保管場所(4×10m) 活動スタッフが間伐材を利用して建築
炭 焼 き 窯	直径1.8mの本格的な炭焼き窯
杣 小 屋	木工細工所として、活動スタッフの手で建築
さ さ も り 窯	丹波焼きの技術を取り入れた窯で、パン・ピザも焼くことができる設計にした
木 の 館	木材乾燥小屋として、活動スタッフが間伐材を利用して建築
野 鳥 観 察 小 屋	雑木林の中に野鳥が観察できる小屋(16㎡)が完成
ビ オ ト ー プ 池	トンボや水生生物などが集まり、自然観察ができる場
ク リ 林 の 園 地	クリ林の中での活動、交流など集いの拠点
万 兎 の 森	昆虫や鳥を呼ぶ森作りとして、活動スタッフの手で植樹・造成
万 兎 の 野 草 園	石庭形式の中に、公園内の野草を集め観察できる庭を完成
水 辺 の 広 場	溪流の傍に芝生の広場が広がり、木陰・石ベンチがあり子どもの遊び場
野 鳥 の 森	鳥を呼ぶ森作りとして、活動スタッフの手で植樹
こ も れ び の 園 地	コナラ林の明るい散開林に東屋があり、ネイチャーゲームや野鳥観察ができる
森 の 遊 び 場	ヒノキ林の中にある森の迷路の遊び場
モ リ ア オ ガ エ ル の 池	季節にはモリアオガエルが産卵する池で、説明板や観察台を設置
果 樹 園	農家の庭先に植えてあるような果樹を栽培
散 策 路	湖岸の散策路・アカマツ林の散策路・雑木林の散策路・黄葉樹の散策路・木の 実の散策路・さえずりの散策路、湖上の散策路等全長12.640km整備
ハ イ キ ン グ 道	尾根に全長10kmのハイキングコースを活動スタッフの手で開拓・整備
さ さ も り の ス テ ー ジ	森の中のステージで演奏会などの利用ができる
水 車 小 屋	「コットン、コットン」の音とともに昔の里山風景をつくっている
駐 車 場	施設前駐車場(50台)・ダム西駐車場(50台)・ダム東駐車場(30台)

組織と職員

令和2年3月31日 現在

(1) 組織体系



- ファン倶楽部：運営を支援するための年会費制応募者。
- 活動スタッフ：プログラムの企画・実施や、ささやまの森公園で里山活動を行う。

(2) 職員

担 当	氏 名
公園長兼管理課長	花 村 諭
経 理 担 当	藤 原 一 美
森づくり担当	藤 井 満 成
プログラム担当	長 井 吉 広
総 務 担 当	植 村 ひろみ
総 務 担 当	大 西 和 之

丹波並木道中央公園

- ・ 活動一覧
- ・ 施設利用一覧
- ・ 森の円卓会議の開催状況及び委員名簿
- ・ 施設の概要・沿革
- ・ 組織と職員

平成31年4月1日～令和2年3月31日

月 日	主 な 事 項	参加者
平成31年4月		
4月1日	木工サポーター	3
4月5日	木工サポーター	3
4月6日	大人の木工教室	2
4月7日	日本茶を飲み比べよう!	4
4月7日	第4回桜舞うおさらい会	40
4月8日	木工サポーター	2
4月12日	木工サポーター	2
4月15日	木工サポーター	3
4月20日	大人の木工教室	1
4月21日	こどもクラフト	1
4月21日	ノルディックウォーキング	7
4月21日	たんばオープンガーデン	860
4月22日	たんばオープンガーデン	245
4月22日	木工サポーター	4
4月26日	木工サポーター	2
4月29日	木工サポーター	4
令和元年5月		
5月1日	丹波篠山市誕生記念デカンショをみんなで踊ろう	184
5月1日	ささやま桜協会30周年記念式典	25
5月3日	おさんぽマルシェ	30
5月4日	大人の木工教室	3
5月5日	なみきみち里山の日わくわくフェスティバル	1579
5月5日	化石発掘体験会	59
5月5日	ツリーイング体験	30
5月5日	石ころアート	39
5月5日	木の輪切り体験	29
5月5日	こどもクラフト(ミニプランターづくり)	7
5月5日	こどもクラフト(こども用イスづくり)	16
5月5日	スタンプラリー	120
5月5日	山登り体験	56
5月5日	雑貨ワークショップ	60
5月6日	こどもクラフト	1
5月6日	木工サポーター	3
5月6日	ハーバリウムアレンジメント～母の日アレンジ～	5
5月8日	こどもクラフト	8
5月10日	木工サポーター	4
5月13日	木工サポーター	4
5月17日	住友ゴム植樹活動(新人研修)	88
5月17日	花と緑の教室	14
5月18日	木工教室	2
5月19日	ノルディックウォーキング	6
5月19日	English Spring Party	50
5月19日	遊山箱づくり	6
5月20日	木工サポーター	5
5月21日	赤米の田植え体験(大山小)	10
5月23日	赤米の田植え(認定こども園)	80
5月24日	木工サポーター	4
5月25日	赤米の田植え体験(一般)	7

月 日	主 な 事 項	参加者
5月25日	赤米の田植え(げんきっず)	9
5月26日	たんぼオープンガーデン	429
5月27日	たんぼオープンガーデン	207
5月27日	木工サポーター	4
6月		
6月1日	そうめん流し(西紀南小学校1年生)	36
6月1日	新茶の試飲	40
6月2日	新茶の試飲	58
6月2日	利き茶に茶レンジ!	21
6月3日	木工サポーター	5
6月3日	トライやるウィーク	2
6月4日	トライやるウィーク	2
6月5日	トライやるウィーク	2
6月6日	トライやるウィーク	1
6月7日	トライやるウィーク	2
6月8日	木の輪切り体験	8
6月8日	たんぼアート	72
6月8日	HAPPYイベント	1
6月9日	たんぼアート	81
6月10日	木工サポーター	5
6月14日	木工サポーター	4
6月15日	大人の木工教室	1
6月15日	おさんぽマルシェ	50
6月16日	ノルディックウォーキング	5
6月17日	木工サポーター	5
6月21日	花と緑の教室	12
6月22日	木の輪切り体験	1
6月22日	こどもクラフト	1
6月22日	こどもクラフト(上久下小1)	15
6月23日	こどもクラフト(西紀南小3)	20
6月23日	流しそうめん(西紀南小3)	38
6月24日	木工サポーター	5
6月28日	木工サポーター	4
6月28日	なみきみちまつり実行委員会	12
6月29日	住友ゴム植樹活動	100
6月30日	こどもクラフト(城北畑小)	18
7月		
7月1日	木工サポーター	5
7月6日	大人の木工教室	3
7月6日	狂言の会発表会	68
7月7日	七夕茶会	6
7月8日	木工サポーター	5
7月18日	森の円卓会議	17
7月19日	花と緑の教室	3
7月20日	大人の木工教室	3
7月20日	おさんぽマルシェ	45
7月21日	ノルディックウォーキング	10
7月21日	そうめん流し	10
7月21日	プール遊び	5
7月22日	木工サポーター	5
7月26日	木工サポーター	5
7月26日	なみきみちまつり実行委員会	11
7月27日	化石発掘体験	33
7月28日	こどもクラフト	16

月 日	主 な 事 項	参加者
7月29日	木工サポーター	3
7月30日	ソーメン流し	6
7月30日	プール遊び	4
7月31日	プール遊び	1
8月		
8月1日	キーホルダーづくり	2
8月1日	こどもクラフト	2
8月2日	そうめん流し	24
8月2日	プール遊び	19
8月3日	アイの生葉染め～手ぬぐいを染めよう～	1
8月4日	多肉フェイクを使ったミニガーデンづくり	12
8月5日	木工サポーター	4
8月5日	ソーメン流し	6
8月5日	プール遊び	4
8月6日	こどもクラフト	2
8月6日	そうめん流し	22
8月6日	プール遊び	14
8月7日	そうめん流し	11
8月7日	プール遊び	7
8月9日	そうめん流し	10
8月9日	プール遊び	7
8月10日	そうめん流し	9
8月10日	プール遊び	6
8月11日	こどもクラフト	4
8月11日	ナイトパーク	833
8月11日	ナイトパーク(あんどんづくり)	20
8月11日	ナイトパーク(恐竜キーホルダー)	31
8月11日	ナイトパーク(輪投げ)	74
8月11日	ナイトパーク(恐竜すくい)	63
8月12日	そうめん流し	15
8月12日	プール遊び	9
8月14日	そうめん流し	9
8月16日	なみきみちまつり実行委員会	10
8月17日	大人の木工教室	1
8月18日	ノルディックウォーキング	4
8月18日	そうめん流し	8
8月18日	こどもクラフト	20
8月18日	こどもクラフト	2
8月19日	そうめん流し	14
8月19日	プール遊び	10
8月19日	木工サポーター	2
8月20日	そうめん流し	12
8月20日	プール遊び	8
8月21日	そうめん流し	8
8月21日	プール遊び	4
8月22日	そうめん流し	9
8月22日	プール遊び	5
8月23日	木工サポーター	3
8月24日	化石発掘体験	30
8月24日	おさんぽマルシェ	9
8月25日	おさんぽマルシェ	81
8月26日	そうめん流し	16
8月26日	プール遊び	9
8月26日	木工サポーター	6
8月28日	そうめん流し	13

月 日	主 な 事 項	参加者
8月29日	そうめん流し	16
8月30日	なみきみちまつりマルシェ実行委員会	3
8月31日	そうめん流し	6
9月		
9月1日	なみきみちマルシェ	4,105
9月2日	そうめん流し	10
9月3日	かかし立て	81
9月7日	大人の木工教室	1
9月9日	木工サポーター	3
9月13日	木工サポーター	4
9月14日	そうめん流し	5
9月15日	ノルディックウォーキング	5
9月20日	なみきみちまつり実行委員会	12
9月21日	大人の木工教室	4
9月22日	昆虫大捜査線	97
9月23日	おさんぽマルシェ	5
9月27日	木工サポーター	3
9月29日	こどもクラフト	1
9月30日	木工サポーター	4
10月		
10月5日	大人の木工教室	1
10月6日	なみきみちまつり実行委員会	855
10月7日	住友ゴム植樹活動	4
10月14日	木工サポーター	5
10月20日	ノルディックウォーキング	7
10月20日	黒枝豆収穫体験	2
10月21日	木工サポーター	4
10月25日	木工サポーター	2
10月26日	稲刈り(一般)	13
10月28日	稲刈り体験(大山小学校)	10
10月28日	木工サポーター	6
10月29日	稲刈り体験(神戸市、認定こども園3園合同)	82
10月29日	丹波篠山市消防本部(林野火災訓練・阪神地区)	94
11月		
11月2日	ミニ駅伝大会	100
11月4日	オーガニックフェス2019	2539
11月6日	ノルディックウォーキング	20
11月8日	焼き芋体験(城南小学校)	5
11月8日	こどもクラフト(団体:城南小学校)	5
11月8日	木工SP	3
11月9日	丹波木綿機織り体験	9
11月10日	丹波木綿機織り体験	10
11月11日	木工SP	4
11月15日	花と緑の教室	16
11月16日	里山スクール	20
11月17日	ノルディックウォーキング	3
11月17日	人形劇フェスタ	155
11月17日	里山スクール	16
11月18日	木工サポーター	4
11月22日	木工サポーター	5
11月23日	フラワーアレンジ～クリスマスアレンジ～	6
11月24日	こどもクラフト	2

月 日	主 な 事 項	参加者
11月25日	木工サポーター	6
12月		
12月2日	木工サポーター	4
12月5日	花くらぶ	30
12月5日	太古の生きもの館(石割調査・校外学習)	12
12月7日	大人の木工教室	2
12月8日	歯科衛生士イベント	38
12月9日	木工サポーター	5
12月13日	木工サポーター	5
12月14日	しめ縄づくり	14
12月15日	ノルディックウオーク	7
12月15日	ミニ門松づくり	15
12月16日	木工サポーター	6
12月20日	花と緑の教室	25
12月21日	駅伝大会	250
12月22日	おさんぽマルシェ	40
12月22日	プリザーブドフラワー	7
12月23日	木工サポーター	5
令和2年1月		
1月6日	木工サポーター	4
1月10日	木工サポーター	4
1月11日	おさんぽマルシェ	40
1月11日	椎茸ほだ木づくり(学校厚生会)	25
1月13日	お正月イベント(凧づくり)	29
1月13日	お正月イベント(ぜんざい振る舞い)	211
1月13日	木工サポーター	5
1月18日	餅つき体験(げんきっず様)	37
1月18日	大人の木工教室	3
1月19日	ノルディックウオーキング	4
1月20日	木工サポーター	5
1月24日	化石発掘体験(篠山小学校遠足)	25
1月24日	木工サポーター	4
1月27日	木工サポーター	6
2月		
2月1日	大人の木工教室	2
2月1日	寒茶づくり体験	9
2月2日	おさんぽマルシェ	30
2月3日	木工サポーター	5
2月6日	椎茸ほだ木づくり(学校厚生会)	25
2月10日	木工サポーター	6
2月14日	木工サポーター	3
2月15日	大人の木工教室	4
2月16日	ノルディックウオーキング	9
2月17日	木工サポーター	6
2月21日	花と緑の教室	13
2月21日	ノルディックウオーキング	10
2月23日	冬の味覚市	4276
2月27日	円卓会議	20
2月27日	評価検証委員会	13
2月28日	木工サポーター	4

3月

3月2日	木工サポーター	6
3月6日	兵庫県視察(まちづくり部)	12
3月7日	大人の木工教室	1
3月8日	【中止】大山地区三世代交流グランドゴルフ大会	0
3月8日	【中止】プリカラー診断	0
3月13日	木工サポーター	4
3月15日	【中止】春のなみきみちマルシェ	0
3月15日	ノルディックウォーキング	14
3月16日	木工サポーター	6
3月20日	花と緑の教室	0
3月21日	大人の木工教室	5
3月22日	子どもクラフト	0
3月23日	木工サポーター	6
3月27日	木工サポーター	3
3月29日	ミニチュアガーデンアレンジ	0
3月30日	木工サポーター	6

施設利用一覧

丹波並木道中央公園

平成31年4月1日～令和2年3月31日

番号	実施等	団体名	活動内容	参加者数
1	4月1日	蔵の会	グラウンドゴルフ	6
2	4月1日	新婦人の会	絵手紙教室	10
3	4月1日	結の会	新舞踊の練習	30
4	4月2日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	10
5	4月2日	丹波彫刻会	彫刻教室	11
6	4月4日	並木道水彩画倶楽部	水彩画の活動	2
7	4月4日	香良病院デイケア	散策	24
8	4月5日	結の会	新舞踊の練習	4
9	4月7日	西古佐自治会	水神さん	10
10	4月8日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
11	4月8日	住吉台シニアクラブ	お花見	35
12	4月9日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	9
13	4月9日	丹波彫刻会	彫刻教室	7
14	4月11日	にしき会	グラウンドゴルフ	6
15	4月11日	並木道水彩画倶楽部	水彩画の活動	2
16	4月12日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
17	4月12日	古市小学校	遠足	123
18	4月12日	結の会	新舞踊の練習	4
19	4月15日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
20	4月15日	丹波むかし話大学	勉強会	5
21	4月16日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	11
22	4月16日	並木道水彩画倶楽部	水彩画の活動	2
23	4月16日	丹波彫刻会	彫刻教室	9
24	4月18日	丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会	会議	5
25	4月22日	結の会	新舞踊の練習	4
26	4月23日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	11
27	4月23日	丹波彫刻会	彫刻教室	10
28	4月23日	大山同級会	公園散策	10
29	4月24日	にしき会	グラウンドゴルフ	8
30	4月26日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
31	4月26日	結の会	新舞踊の練習	4
32	5月2日	並木道水彩画倶楽部	水彩画の活動	2
33	5月7日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	10
34	5月7日	西紀きた幼稚園	遠足	12
35	5月7日	丹波彫刻会	彫刻教室	11
36	5月8日	和寿園	散策	20
37	5月9日	にしき会	グラウンドゴルフ	9
38	5月9日	並木道水彩画倶楽部	水彩画の活動	2
39	5月9日	西紀南小学校	遠足	113
40	5月9日	結の会	新舞踊の練習	4
41	5月10日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
42	5月11日	大阪大学	地質見学	40
43	5月13日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7

番号	実施等	団体名	活動内容	参加者数
44	5月14日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	11
45	5月14日	丹波彫刻会	彫刻教室	11
46	5月15日	いぬいふくし村	散策	8
47	5月16日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
48	5月16日	並木道水彩画倶楽部	水彩画の活動	2
49	5月16日	和寿園	散策	10
50	5月17日	たんなん子育てふれあいセンター	教育研修	35
51	5月18日	杉自治会	ウォーキングイベント	17
52	5月19日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
53	5月19日	新婦人の会	絵手紙教室	7
54	5月20日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	9
55	5月21日	丹波彫刻会	彫刻教室	7
56	5月23日	にしき会	グラウンドゴルフ	8
57	5月24日	城南幼稚園	遠足	53
58	5月24日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
59	5月24日	並木道水彩画倶楽部	水彩画の活動	2
60	5月27日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
61	5月30日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
62	5月30日	城巽自治会	園内散策	41
63	5月30日	並木道水彩画倶楽部	水彩画の活動	2
64	6月3日	蔵の会	グラウンドゴルフ	10
65	6月4日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	15
66	6月6日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
67	6月6日	並木道水彩画倶楽部	水彩画の活動	2
68	6月7日	結の会	新舞踊の練習	4
69	6月9日	人と自然の博物館	化石の研修会	3
70	6月10日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
71	6月10日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	13
72	6月10日	丹波彫刻会	彫刻教室	10
73	6月12日	人と自然の博物館	化石の研修会	7
74	6月12日	結の会	新舞踊の練習	4
75	6月13日	にしき会	グラウンドゴルフ	8
76	6月13日	並木道水彩画倶楽部	水彩画の活動	2
77	6月14日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
78	6月14日	丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会	会議	7
79	6月17日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
80	6月17日	学校厚生会	花と緑の勉強会	15
81	6月18日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	8
82	6月18日	丹波彫刻会	彫刻教室	12
83	6月18日	結の会	新舞踊の練習	4
84	6月20日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
85	6月20日	並木道水彩画倶楽部	水彩画の活動	2
86	6月24日	蔵の会	グラウンドゴルフ	8
87	6月24日	丹波篠山市教育委員会	研修会	20
88	6月24日	花緑いっぱい推進員の会	花と緑の勉強会	22
89	6月24日	丹波彫刻会	彫刻教室	10
90	6月24日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	9
91	6月27日	並木道水彩画倶楽部	水彩画の活動	2
92	6月28日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
93	6月28日	結の会	新舞踊の練習	4

番号	実施等	団体名	活動内容	参加者数
94	7月1日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
95	7月1日	新婦人の会	絵手紙教室	6
96	7月1日	結の会	新舞踊の練習	4
97	7月4日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
98	7月5日	並木道水彩画倶楽部	水彩画の活動	2
99	7月5日	狂言の会	狂言の練習	4
100	7月8日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
101	7月9日	丹波彫刻会	彫刻教室	13
102	7月16日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	8
103	7月16日	並木道水彩画倶楽部	水彩画の活動	2
104	7月16日	丹波彫刻会	彫刻教室	14
105	7月18日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
106	7月20日	味間おやじの会	ペットボトル工作	8
107	7月23日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	12
108	7月23日	丹波彫刻会	彫刻教室	24
109	7月25日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	5
110	7月25日	にし木会	グラウンドゴルフ	13
111	7月26日	蔵の会	グラウンドゴルフ	6
112	7月26日	兵庫県庁企画県民部広報戦略課	取材	5
113	7月26日	結の会	新舞踊の練習	4
114	7月29日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
115	7月30日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	7
116	7月30日	丹波彫刻会	彫刻教室	31
117	7月30日	丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会	会議	7
118	8月1日	長坂中学校	陸上練習	8
119	8月1日	並木道水彩画倶楽部	水彩画の活動	2
120	8月1日	蔵の会	グラウンドゴルフ	6
121	8月5日	蔵の会	グラウンドゴルフ	6
122	8月5日	新婦人の会	絵手紙教室	10
123	8月6日	丹波彫刻会	彫刻教室	27
124	8月8日	並木道水彩画倶楽部	水彩画の活動	2
125	8月9日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
126	8月9日	結の会	新舞踊の練習	4
127	8月19日	蔵の会	グラウンドゴルフ	5
128	8月19日	長坂中学校	陸上練習	8
129	8月19日	丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会	会議	13
130	8月20日	丹波彫刻会	彫刻教室	21
131	8月20日	結の会	新舞踊の練習	5
132	8月21日	八景中学校	陸上練習	21
133	8月21日	人と自然の博物館	化石ボランティア育成	2
134	8月22日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
135	8月23日	蔵の会	グラウンドゴルフ	8
136	8月26日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
137	8月27日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	8
138	8月27日	丹波彫刻会	彫刻教室	20
139	8月27日	人と自然の博物館	化石ボランティア育成	2
140	8月28日	結の会	新舞踊の練習	4
141	8月29日	蔵の会	グラウンドゴルフ	8
142	8月29日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	8
143	8月31日	住友ゴム	植樹活動	2

番号	実施等	団体名	活動内容	参加者数
144	8月31日	結の会	新舞踊の練習	4
145	8月31日	篠山東中学校	陸上練習	17
146	9月2日	蔵の会	グラウンドゴルフ	10
147	9月3日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	7
148	9月3日	丹波彫刻会	彫刻教室	9
149	9月5日	蔵の会	グラウンドゴルフ	4
150	9月5日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
151	9月7日	ゆりのき台中学校	陸上練習	60
152	9月9日	蔵の会	グラウンドゴルフ	4
153	9月9日	丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会	会議	7
154	9月9日	結の会	新舞踊の練習	3
155	9月10日	福寿会	グラウンドゴルフ	8
156	9月12日	福寿会	グラウンドゴルフ	6
157	9月12日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
158	9月13日	結の会	新舞踊の練習	4
159	9月14日	田んぼアート	田んぼアート会議	10
160	9月15日	長坂中学校	陸上練習	9
161	9月16日	篠山東中学校	陸上練習	13
162	9月16日	春日中学校	陸上練習	8
163	9月17日	氷上中学校	陸上練習	13
164	9月17日	柏原中学校	陸上練習	20
165	9月17日	狭間中学校	陸上練習	13
166	9月17日	福寿会	グラウンドゴルフ	10
167	9月17日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	3
168	9月19日	蔵の会	グラウンドゴルフ	4
169	9月19日	三田学園中学校	陸上練習	30
170	9月21日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
171	9月24日	福寿会	グラウンドゴルフ	8
172	9月24日	丹波彫刻会	彫刻教室	13
173	9月24日	なみきみちまつり実行委員会	出店者説明会	9
174	9月26日	けやき台中学校	陸上練習	22
175	9月26日	篠山中学校	陸上練習	10
176	9月27日	春日中学校	陸上練習	15
177	9月27日	市島中学校	陸上練習	15
178	9月27日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
179	9月30日	蔵の会	グラウンドゴルフ	6
180	10月1日	福寿会	グラウンドゴルフ	10
181	10月3日	蔵の会	グラウンドゴルフ	4
182	10月3日	結の会	新舞踊の練習	3
183	10月5日	氷上中学校	駅伝の練習	15
184	10月6日	篠山東中学校	陸上練習	12
185	10月7日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
186	10月7日	住友ゴム	植樹活動	4
187	10月8日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	7
188	10月8日	丹波彫刻会	彫刻教室	10
189	10月8日	住友ゴム	植樹活動	3
190	10月9日	住友ゴム	植樹活動	3
191	10月10日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
192	10月10日	にし木会	グラウンドゴルフ	5
193	10月10日	住友ゴム	植樹活動	4

番号	実施等	団体名	活動内容	参加者数
194	10月10日	大山幼稚園(遠足)	遠足	34
195	10月11日	西紀南幼稚園(遠足)	遠足	43
196	10月11日	蔵の会	グラウンドゴルフ	4
197	10月11日	住友ゴム	植樹活動	3
198	10月13日	篠山東中学校	陸上練習	16
199	10月13日	丹南中学校	陸上練習	12
200	10月13日	狭間中学校	陸上練習	12
201	10月13日	富士中学校	陸上練習	10
202	10月13日	長坂中学校	陸上練習	8
203	10月13日	ゆりのき台中学校	陸上練習	7
204	10月14日	ゆりのき台中学校	陸上練習	10
205	10月14日	丹南中学校	陸上練習	15
206	10月14日	長坂中学校	陸上練習	8
207	10月15日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	7
208	10月15日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
209	10月15日	丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会	会議	18
210	10月16日	駅伝大会	駅伝大会	270
211	10月16日	NPO法人「バイオマス丹波篠山(里山スクール事務局)	会議	4
212	10月17日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	5
213	10月17日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
214	10月17日	人と自然の博物館	石割調査	9
215	10月18日	花クラブ	寄せ植え教室	11
216	10月19日	人と自然の博物館	石割調査	5
217	10月19日	けやき台中学校	陸上練習	21
218	10月19日	八景中学校	陸上練習	20
219	10月19日	ゆりのき台中学校	陸上練習	20
220	10月19日	丹南中学校	陸上練習	17
221	10月20日	人と自然の博物館	石割調査	10
222	10月20日	けやき台中学校	陸上練習	21
223	10月20日	ゆりの木台中学校	陸上練習	11
224	10月20日	篠山東中学校	陸上練習	20
225	10月20日	三田学園中学校	陸上練習	30
226	10月21日	長坂中学校	陸上練習	10
227	10月21日	蔵の会	グラウンドゴルフ	5
228	10月22日	人と自然の博物館	石割調査	4
229	10月22日	丹南中学校	陸上練習	12
230	10月22日	丹波彫刻会	彫刻教室	12
231	10月22日	丹波篠山恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会	化石発掘現場解説ツアー	18
232	10月23日	丹有中学駅伝大会	駅伝大会	300
233	10月23日	人と自然の博物館	石割調査	6
234	10月24日	人と自然の博物館	石割調査	6
235	10月25日	住友ゴム	植樹活動	8
236	10月26日	人と自然の博物館	石割調査	5
237	10月26日	学校厚生会	植物観察会	25
238	10月26日	住友ゴム	植樹活動	99
239	10月26日	人と自然の博物館	石割調査	4
240	10月27日	人と自然の博物館	石割調査	5
241	10月28日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
242	10月28日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
243	10月28日	大山幼稚園(遠足)	遠足	27

番号	実施等	団体名	活動内容	参加者数
244	10月29日	丹波彫刻会	彫刻教室	10
245	10月30日	人と自然の博物館	石割調査	6
246	10月30日	今田幼稚園(遠足)	遠足	44
247	10月31日	蔵の会	グラウンドゴルフ	5
248	10月31日	人と自然の博物館	石割調査	10
249	11月1日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
250	11月1日	結の会	新舞踊の練習	3
251	11月5日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	7
252	11月5日	結の会	新舞踊の練習	3
253	11月5日	丹波彫刻会	彫刻教室	10
254	11月7日	蔵の会	グラウンドゴルフ	8
255	11月7日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
256	11月7日	NPO法人「バイオマス丹波篠山(里山スクール事務局)	会議	4
257	11月8日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
258	11月9日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
259	11月10日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
260	11月11日	結の会	新舞踊の練習	2
261	11月12日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	8
262	11月12日	丹波彫刻会	彫刻教室	8
263	11月13日	結の会	新舞踊の練習	4
264	11月13日	八上小学校(遠足)	遠足	21
265	11月14日	結の会	新舞踊の練習	4
266	11月14日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	6
267	11月14日	にし木会	グラウンドゴルフ	8
268	11月15日	蔵の会	グラウンドゴルフ	4
269	11月18日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
270	11月18日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
271	11月19日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	8
272	11月19日	丹波彫刻会	彫刻教室	4
273	11月20日	城北畑小学校(遠足)	遠足	24
274	11月22日	結の会	新舞踊の練習	4
275	11月25日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
276	11月25日	蔵の会	グラウンドゴルフ	5
277	11月26日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	7
278	11月26日	丹波彫刻会	彫刻教室	13
279	11月26日	住友ゴム	植樹活動	4
280	11月28日	太古の生きもの館(校外学習)	石割調査	7
281	11月28日	にし木会	グラウンドゴルフ	15
282	11月28日	西紀北小学校(遠足)	遠足	7
283	11月28日	三輪小学校(遠足)	遠足	18
284	11月29日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
285	12月1日	日本茶を楽しむ会Tan-te	お茶の会	10
286	12月2日	新婦人の会	絵手紙教室	7
287	12月3日	福寿会	グラウンドゴルフ	13
288	12月3日	丹波彫刻会	彫刻教室	7
289	12月4日	結の会	新舞踊の練習	4
290	12月5日	蔵の会	グラウンドゴルフ	5
291	12月6日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
292	12月7日	篠山東中学校	駅伝の練習	15
293	12月9日	蔵の会	グラウンドゴルフ	6

番号	実施等	団体名	活動内容	参加者数
294	12月10日	結の会	新舞踊の練習	2
295	12月10日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	10
296	12月10日	丹波彫刻会	彫刻教室	11
297	12月12日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
298	12月12日	にし木会	グラウンドゴルフ	4
299	12月13日	蔵の会	グラウンドゴルフ	6
300	12月14日	篠山鳳鳴高校	駅伝大会試走	20
301	12月14日	篠山東中学校	駅伝大会試走	16
302	12月16日	結の会	新舞踊の練習	4
303	12月17日	丹波彫刻会	彫刻教室	9
304	12月23日	蔵の会	グラウンドゴルフ	4
305	12月26日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
306	1月6日	新婦人の会	絵手紙教室	7
307	1月9日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
308	1月9日	結の会	新舞踊の練習	5
309	1月10日	蔵の会	グラウンドゴルフ	5
310	1月14日	丹波彫刻会	彫刻教室	9
311	1月15日	結の会	新舞踊の練習	2
312	1月20日	蔵の会	グラウンドゴルフ	6
313	1月20日	結の会	新舞踊の練習	2
314	1月20日	なみきみちまつり実行委員会	水彩画の活動	2
315	1月21日	丹波彫刻会	彫刻教室	11
316	1月23日	なみきみちまつり実行委員会	水彩画の活動	8
317	1月24日	蔵の会	グラウンドゴルフ	4
318	1月27日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
319	1月27日	結の会	新舞踊の練習	3
320	1月28日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
321	1月28日	丹波彫刻会	彫刻教室	10
322	1月29日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
323	1月30日	蔵の会	グラウンドゴルフ	6
324	2月3日	蔵の会	グラウンドゴルフ	5
325	2月3日	新婦人の会	絵手紙教室	5
326	2月3日	結の会	新舞踊の練習	5
327	2月4日	丹波彫刻会	彫刻教室	11
328	2月6日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
329	2月8日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
330	2月10日	蔵の会	グラウンドゴルフ	4
331	2月17日	結の会	新舞踊の練習	2
332	2月19日	結の会	新舞踊の練習	4
333	2月19日	おさんぽマルシェ(会議)	会議	1
334	2月20日	蔵の会	グラウンドゴルフ	4
335	2月25日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	6
336	2月25日	丹波彫刻会	彫刻教室	14
337	2月28日	蔵の会	グラウンドゴルフ	6
338	2月28日	結の会	新舞踊の練習	4
339	2月28日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	2
340	3月2日	新婦人の会	絵手紙教室	5
341	3月2日	蔵の会	グラウンドゴルフ	7
342	3月3日	結の会	新舞踊の練習	6
343	3月9日	蔵の会	グラウンドゴルフ	5

番号	実施等	団体名	活動内容	参加者数
344	3月9日	花くらぶ	たんばオープンガーデン会議	12
345	3月10日	丹波彫刻会	彫刻教室	7
346	3月12日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	5
347	3月12日	にし木会	グラウンドゴルフ	7
348	3月12日	結の会	新舞踊の練習	4
349	3月13日	蔵の会	グラウンドゴルフ	6
350	3月16日	結の会	新舞踊の練習	4
351	3月17日	丹波彫刻会	彫刻教室	10
352	3月17日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	10
353	3月19日	花くらぶ※コロナ中止	総会	0
354	3月22日	モルックチーム「道」	スポーツ「モルック」	12
355	3月23日	蔵の会	グラウンドゴルフ	6
356	3月24日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	11
357	3月24日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	3
358	3月24日	丹波彫刻会	彫刻教室	9
359	3月26日	にし木会	グラウンドゴルフ	5
360	3月26日	並木道絵画倶楽部	水彩画の活動	3
361	3月29日	結の会※コロナ中止	新舞踊の練習	0
362	3月30日	蔵の会	グラウンドゴルフ	5
363	3月31日	第10福寿会	グラウンドゴルフ	9

丹波並木道中央公園森の円卓会議開催状況

森の円卓会議開催状況

区 分	開 催 日	開 催 地	出席者数	協 議 事 項
第 1 回	令和元年 7 月 18 日	丹波並木道中 央公園管理事 務所会議室	18 名	・平成 30 年度の公園の取組みについて（報告） ・第 8 回丹波なみきみちまつり 2019 について（計画） ・令和元年度の公園の取組みについて（計画）
第 2 回	令和 2 年 2 月 27 日	丹波並木道中 央公園管理事 務所会議室	20 名	・令和元年度の公園の取組みについて（報告） ・令和 2 年度の公園の取組みについて（計画）

丹波並木道中央公園 森の円卓会議名簿

令和2年3月31日現在

職名	氏名	職名・所属等
委員長	角野 幸博	関西学院大学教授、丹波の森公苑長、丹波の森研究所所長
副委員長	杉尾 吉弘	株式会社 夢こんだ社長
副委員長	土性 里花	住民代表
委員	團野 廣美	大山郷づくり協議会 会長
委員	波多野恭守	味間地区まちづくり協議会 会長
委員	雪岡 健一	大山下自治会会長
委員	森 隆	西古佐自治会会長
委員	谷口 次男	篠山自然の会 副代表
委員	池田 忠広	兵庫県立人と自然の博物館 研究員
委員	五明田 禎久	(公財)兵庫県園芸・公園協会 総務部長
委員	山中 直喜	(公財)兵庫丹波の森協会 常務理事
オブザーバー	橋本 功	協同組合 丹波林産振興センター理事
オブザーバー	中澤 康夫	丹波篠山市左官技術研究会 会長
オブザーバー (行政)	小林 一磨	兵庫県県土整備部まちづくり局公園緑地課整備班
オブザーバー (行政)	青田 泰樹	丹波県民局 丹波土木事務所 公園砂防課 課長
オブザーバー (行政)	齊藤 和宏	丹波県民局 丹波土木事務所 管理課 課長
オブザーバー (行政)	村上 由樹	丹波篠山市教育委員会 文化財課 課長

施設の概要・沿革

丹波並木道中央公園について

1 概要

丹波並木道中央公園は、「丹波の森構想」に基づく広域レクリエーション、都市と農村の交流及び地域活性化の拠点となる丹波地域初の広域公園です。

本公園を「丹波の夢ビジョン」で示されている「いのち（自然）、ひと（人間）、なりわい（産業）」の3つの「環」を育む拠点として、県民の参画と協働によって魅力的な森の空間を体感していただける公園です。

■所在地 兵庫県丹波篠山市西古佐・大山下

■開園面積 70.9ha

■開園年月 平成19年10月14日

■種別 広域公園

■休業日 12月29日～1月3日

■主な施設

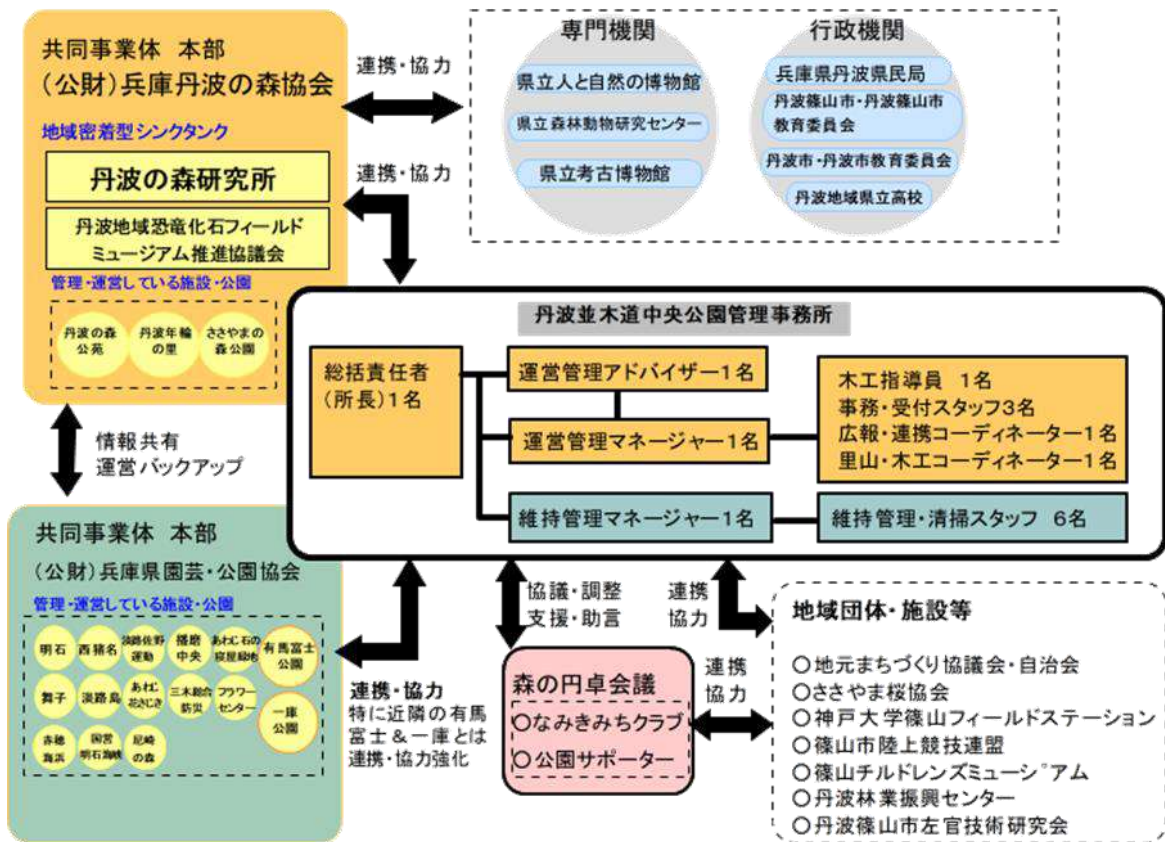
名 称	内 容
公 園 管 理 棟	事務所、会議室、トイレ（木造平屋建 279㎡）
か や ぶ き 民 家	畳部屋、かまど、トイレ（木造平屋建 242㎡）
森 林 活 動 セ ン タ ー	森林活動拠点（木造平屋建 374㎡）
駐 車 場	普通乗用車 110台、バス 5台、臨時駐車場 80台
広 場	芝生広場（4200㎡）、森の広場（9,400㎡）、お花見広場（1900㎡）、朝市広場（1200㎡）
棚 田	棚田（2200㎡）、あおぞら広場（2500㎡）
育 成 展 示 林	生産林（5.1ha）、景観林（1.8ha）、活動林（2.6ha）、
植 栽 地 等	高木 約1000本、中低木 約7200本
ト イ レ ・ 休 憩 所	トイレ4棟、東屋7棟、展望テラス1基、パーゴラ2基
調 整 池	調整池3箇所、ため池1箇所
倉 庫	木造平屋建 30㎡ 2棟
遊 具 等	遊具1基、木製散歩道77m
森 の 聖 域 ゾ ー ン	21.4ha

2 沿 革

- ・平成19年10月14日 公園開園
- ・平成23年 4月 1日 財団法人兵庫丹波の森協会が財団法人兵庫園芸・公園協会とともに指定管理者となる。（平成23年度～平成27年度）
- ・平成24年10月15日 公園開園5周年
- ・平成28年 4月 1日 公益財団法人兵庫丹波の森協会が公益財団法人兵庫園芸・公園協会とともに指定管理者となる。（平成28年度～令和2年度）
- ・平成29年10月15日 公園開園10周年

組織と職員

(1) 組織体系



(2) 業務分担表 (兵庫丹波の森協会所属スタッフのみ)

令和2年3月31日現在

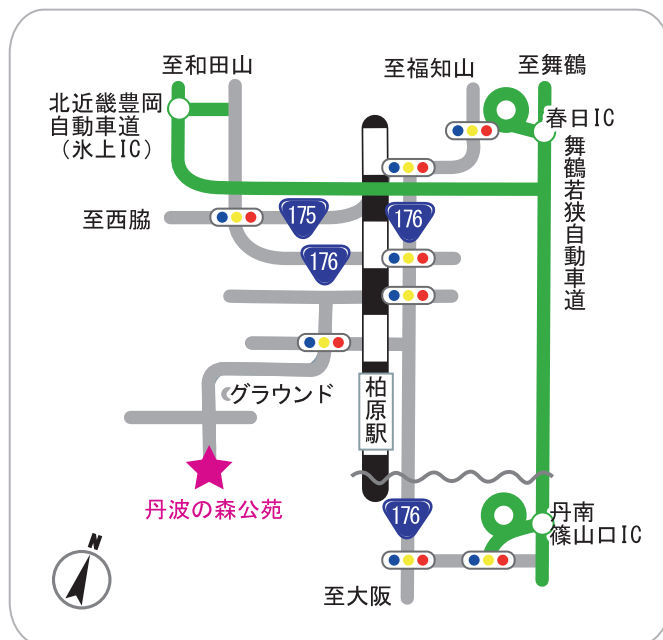
役職	氏名	担当業務内容
総括責任者 (所長)	芦田 茂	<ul style="list-style-type: none"> 公園管理業務の総括及び各業務の総合調整 対外的対応の総括 安全管理の総括 森の円卓議会の開催、運営企画 評価・検証委員会に関すること
管理運営マネージャー	谷垣 友里	<ul style="list-style-type: none"> 統括責任者の代行、補佐 住民の参画と協働の実務 広報発行、イベント企画 苦情処理、利用調整、利用者対応等 森の円卓議会の開催、運営企画
維持管理マネージャー	川崎 靖志	<ul style="list-style-type: none"> 維持管理計画の作成・実行 作業工程管理、安全管理 維持管理関係の各種調整 苦情処理・利用調整、利用者対応等

管理運営アドバイザー	門上 保雄	<ul style="list-style-type: none"> ・統括責任者の代行、補佐 ・住民の参画と協働の企画 ・広報発行、イベント企画 ・森の円卓議会の開催、運営企画
広報・連携コーディネーター	時本 美重	<ul style="list-style-type: none"> ・森の円卓議会の企画、運営 ・住民の参画と協働のサポート ・イベント企画、各種調整 ・広報紙の企画・編集、情報発信
事務・受付スタッフA	溝端 季子	<ul style="list-style-type: none"> ・事務処理業務、会計業務 ・受付業務、苦情処理、利用調整、利用者対応等 ・イベント運営補助
事務・受付スタッフB	花川 恭子	<ul style="list-style-type: none"> ・事務処理業務、会計業務 ・受付業務、苦情処理、利用調整、利用者対応等 ・イベント運営補助
事務・受付スタッフC	谷口 政代	<ul style="list-style-type: none"> ・事務処理業務、会計業務 ・受付業務、苦情処理、利用調整、利用者対応等 ・イベント運営補助
里山・木エコーディネーター	門上 保雄	<ul style="list-style-type: none"> ・森林活動センターの各種プログラムの企画、開催、運営 ・参画と協働のサポート、各種調整
維持管理・清掃スタッフA	足立 久典	<ul style="list-style-type: none"> ・園内維持管理作業 ・施設、設備点検業務 ・利用者対応、苦情受付 ・園内清掃業務
維持管理・清掃スタッフB	杉野 良一	<ul style="list-style-type: none"> ・園内維持管理作業 ・施設、設備点検業務 ・利用者対応、苦情受付 ・園内清掃業務
維持管理・清掃スタッフC	中村 均	<ul style="list-style-type: none"> ・園内維持管理作業 ・施設、設備点検業務 ・利用者対応、苦情受付 ・園内清掃業務
維持管理・清掃スタッフD	岡田 康裕	<ul style="list-style-type: none"> ・園内維持管理作業 ・施設、設備点検業務 ・利用者対応、苦情受付 ・園内清掃業務
維持管理・清掃スタッフE	近藤 俊幸	<ul style="list-style-type: none"> ・園内維持管理作業 ・施設、設備点検業務 ・利用者対応、苦情受付 ・園内清掃業務
維持管理・清掃スタッフF	寺井 智	<ul style="list-style-type: none"> ・園内維持管理作業 ・施設、設備点検業務 ・利用者対応、苦情受付 ・園内清掃業務
維持管理・清掃スタッフG	高見 克彦	<ul style="list-style-type: none"> ・園内維持管理作業 ・施設、設備点検業務 ・利用者対応、苦情受付 ・園内清掃業務

利用案内

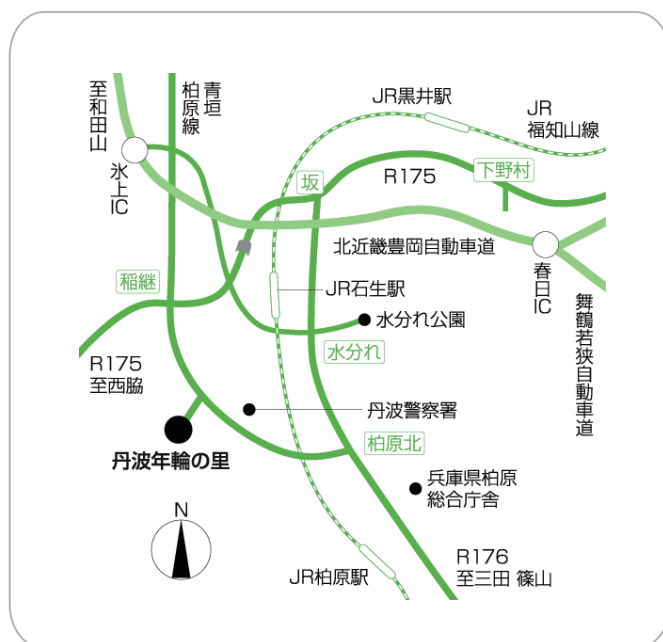
丹波の森公苑

- 開園時間 午前9時～午後10時
- 休園日 月曜日（祝日の場合はその翌日）
12月31日から1月1日まで
（ただし、アトリエの継続利用については月曜日も利用可）
- アクセス ◇自動車利用
 - ・舞鶴若狭自動車道「丹南篠山口IC」から、国道176号を福知山方面へ25分
 - ・舞鶴若狭自動車道「春日IC」から、国道175号・176号を柏原方面へ20分
 - ・北近畿豊岡自動車道「氷上IC」から、柏原青垣線、国道176号を篠山方面へ15分
 - ・中国自動車道「滝野社IC」から、国道175号を福知山方面へ45分
- ◇JR利用
 - ・JR福知山線「柏原駅」下車、徒歩15分



丹波年輪の里

- 開園時間 午前9時～午後9時
- 休園日 月曜日（祝日の場合はその翌日）
12月29日から1月3日まで
- アクセス ◇自動車利用
 - ・舞鶴若狭自動車道「丹南篠山口IC」から、国道176号を福知山方面へ30分
 - ・舞鶴若狭自動車道「春日IC」から、国道175号・176号を柏原方面へ15分
 - ・北近畿豊岡自動車道「氷上IC」から、柏原青垣線、国道176号を篠山方面へ5分
 - ・中国自動車道「滝野社IC」から、国道175号を福知山方面へ40分
- ◇JR利用
 - ・JR福知山線「柏原駅」下車、車で約5分



ささやまの森公園

■開園時間 午前9時～午後5時

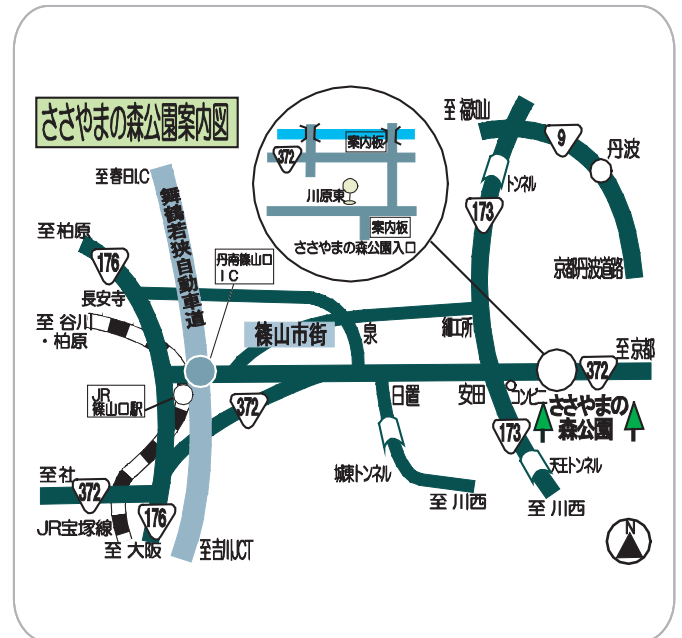
■休園日 月曜日（祝日の場合はその翌日）
12月29日から1月3日まで

■入園料・駐車料 無料

■アクセス

◇自動車利用

- ・舞鶴若狭自動車道「丹南篠山口IC」から、国道372号を亀岡方面へ30分
- ・京都縦貫自動車道「亀岡IC」から、国道372号を篠山方面へ40分



丹波並木道中央公園

■開園時間 駐車場利用時間 午前8時～午後5時30分

■休園日 12月29日から1月3日まで

■入園料・駐車料 無料

■アクセス

◇自動車利用

- ・舞鶴若狭自動車道「丹南篠山口IC」から、国道175号を福知山方面へ10分
- ・北近畿豊岡自動車道「氷上IC」から、柏原青垣線、国道176号を篠山方面へ30分
- ・中国自動車道「神戸三田IC」から、国道176号を福知山方面へ30分

◇JR利用

- ・JR福知山線「丹波大山駅」下車、徒歩10分

